

# NEC

# MultiWriter 1100U

ページプリンタ



ユーザズマニュアル

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

## 安全にかかわる表示について

プリンタを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアルの指示に従って操作してください。このユーザーズマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

これらの記号の使用例は次のページをご覧ください。

	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。(注意の喚起)
	この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。(行為の禁止)
	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。(行為の強制)

前ページで説明した記号の使用例を「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の3つに分けて示します。


### 注意の喚起

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		指などがはさまれるおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を表示します。

### 行為の禁止




	プリンタを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。火傷・感電などの傷害が起こるおそれがあります。
---	---------------------------------------	---	--

### 行為の強制

	プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。
---	---

## その他の表示

このユーザーズマニュアルでは、表紙の裏の「安全にかかわる表示について」で説明した記号のほかに、本文中で次の3種類の記号を使っています。それぞれは次のように定義されています。

記号	内 容
 重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンタを含むコンピュータシステムに影響を与える障害が発生するおそれがあることを示しています。
 チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンタが正しく動作しない場合があることを示しています。
 ヒント	プリンタを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを示しています。

## 商標について

MultiWriterは日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、TrueTypeは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

IBM、ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Power PCは米国International Business Machines Corporationの商標であり、所定のライセンス契約の下で使用しているものです。

MIPSは米国MIPS Technologies, Inc.の登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating systemの略です。

Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。

Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。

Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。

Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating system およびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。

Windows 2000 Advanced ServerはMicrosoft Windows 2000 Advanced Server operating systemの略です。

Windows 2000 Datacenter ServerはMicrosoft Windows 2000 Datacenter Server operating systemの略です。

Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

Windows NT Server 4.0, Terminal Server EditionはMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0, Terminal Server Editionの略です。

Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0はMicrosoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0の略です。

Windows NT 3.51はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 3.51およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 3.51の略です。

Windows NT 3.5はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 3.5およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 3.5の略です。

Windows 3.1はMicrosoft Windows operating system Version 3.1の略です。

## ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンタの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。
8. 本書に記述されていない方法で本機を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一、故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。



# はじめに

このたびはNECのプリンタをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

MultiWriter 1100Uは、600dpi(23.6ドット/mm)×1200dpi(47.2ドット/mm)の高解像度を備えながらも、クラス最小設計のプリンタです。軽量(約4.2kg)で持ち運びも楽で、設置面積もA4ノートパソコン並みの小型化を実現しています。

プリンタの操作はすべてコンピュータから行い、プリンタには電源スイッチだけです。だから、煩わしいプリンタの操作は必要ありません。

また、より快適にご使用いただけるプリンタステータスウィンドウを採用していますので、プリンタの状態・設定がいつでもコンピュータの画面で確認できます。

他にも、多彩な用紙のサポート、複数ページレイアウト、ウォーターマーク印刷など、便利な機能が豊富にあります。

本マニュアルをよくお読みになり、MultiWriter 1100Uを十分にご活用ください。



# MultiWriter 1100Uの特長

- 軽量、クラス最小設計、環境保全、省電力、オゾンフリー

軽量、クラス最小設計で手軽に使えるコンパクトなプリンタです。また、交換時期の異なるトナーとドラムを別ユニットにすることで廃棄物を最小限に抑えるなど、地球環境の保全に十分配慮しています。その他、待機時の電力消費を抑える節電モードやオゾンフリープロセスなど、使う人に優しい設計です。

- すべての操作をコンピュータから

面倒なプリンタでの操作パネル設定は一切ありません。すべての設定はコンピュータから行います。

- 約8枚/分\*1(A4)、1200dpiの高品位印刷

オフィスでもっとも需要の高いA4サイズを最高毎分約8枚\*1の快適スピードで印刷します。解像度は600dpi×1200dpi\*2で高品位印刷を実現します。そのため、文字も図形も美しく鮮明に印刷することができます。

- Windows日本語版に対応

Windows Me/98/95/2000/NT 4.0搭載のコンピュータに幅広く対応し、WYSIWYG\*3を実現しています。

- 多彩な給紙機能

クラス最小設計の大きさながら、普通紙100枚(坪量64.0g/m<sup>2</sup>紙\*4)を連続給紙する用紙フィードを標準装備しています。ユニバーサル方式によりA4～A6まで幅広い用紙サイズに対応しています。もちろん手差し印刷により、フリーサイズ、ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙にも印刷できます。

- 自動低解像度印刷

プリンタ標準搭載のメモリで印刷できない複雑なファイルでも、自動的にプリンタの解像度を下げて印刷します。

- インタフェースの自動切り替え

パラレル、USB\*5のインタフェースを標準装備。2つのインタフェースの切り替えを、データを受信した順番に自動で切り替えて印刷します。

- 活躍する共有プリンタ

パラレル、USBの2つのインタフェースを標準で装備しているから、2台のコンピュータと接続して、2人の共有プリンタとして利用することができます。

また、Windowsの共有プリンタ設定を行えば、ネットワーク上の共有プリンタとしても利用することができます。

共有プリンタとしてお使いになるときには、プリンタステータスウィンドウはご利用になれません。詳しくは、本マニュアルの「2章 プリンタソフトウェアのインストール」をお読みください。

---

\*1 自動クリーニング動作にかかる時間を除きます。600dpi(23.6ドット/mm)×600dpi(23.6ドット/mm)の解像度印刷です。

\*2 600dpi(23.6ドット/mm)×1200dpi(47.2ドット/mm)

\*3 What You See Is What You Getの略。コンピュータの画面上で作成したおりの印刷出力を手に行うことができるというデスクトップパブリッシングの基本要素。

\*4 連量55kg紙

\*5 Universal Serial Busの略。

# ユーザズマニュアルの概要



本マニュアルでは、MultiWriter 1100Uが持っている機能を十分に使いこなしていただけるように詳しく説明しています。より読みやすくするために、各章ごとに説明をしていますので、必要に応じてお読みください。

## 安全にお使いいただくために

プリンタを安全にお使いいただくために、あらかじめ知っておいていただきたい注意事項について説明しています。

## 1章 プリンタの設置

プリンタを箱から取り出して、印刷の準備ができるまでの手順を説明しています。

## 2章 プリンタソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェアをインストールする手順を説明しています。プリンタソフトウェアの動作環境と接続方法を確認してから、インストール方法のフローチャートをご利用になり、正しくインストールしていただくための手順を説明しています。

## 3章 用紙のセット

お使いになれる用紙の種類、用紙のセット方法について説明しています。

## 4章 より進んだ使い方

便利な機能の紹介やプリンタドライバ、プリンタステータスウィンドウの設定方法について説明しています。

## 5章 日常の保守

消耗品の交換や清掃など、プリンタの日常的な保守の方法について説明しています。

## 6章 故障かな？と思ったら

プリンタが思うように動かない場合や紙づまりの原因、および対処方法について説明しています。また、プリンタ購入後のさまざまなサービスについて説明しています。

## 付録

MultiWriter 1100Uの仕様、印刷範囲、および使用できるプリンタケーブルについて説明しています。

# 目次

安全にかかわる表示について .....	ii
はじめに .....	iii
MultiWriter 1100Uの特長 .....	iv
ユーザズマニュアルの概要 .....	v

## 安全にお使いいただくために ..... 1

警告ラベルについて .....	1
安全上のご注意 .....	2

## 1章 プリンタの設置 ..... 7

1 設置に必要なスペースを確保する .....	8
2 箱の中身を確認する .....	11
3 各部の名称を確認する .....	12
4 固定用部材を取り外す .....	13
5 用紙フィーダを取り付ける .....	15
6 トナーカートリッジを取り付ける .....	16
7 電源コードを接続する .....	18
8 電源を入れる .....	19
9 用紙をセットする .....	20
10 コンピュータに接続する .....	22

## 2章 プリンタソフトウェアのインストール ..... 25

CD-ROMのファイル構成 .....	26
プリンタソフトウェアの動作環境 .....	27
プリンタソフトウェアの容量 .....	28
パラレルインタフェース(Windows Me/98/95/2000/NT 4.0) .....	28
USBインタフェース(Windows Me/98/2000) .....	29
インストール方法の選択 .....	31
「プラグ・アンド・プレイ」によるインストール .....	32
パラレルインタフェースで接続 .....	32
Windows Me 日本語版の場合 .....	32
Windows 98 日本語版の場合 .....	35
Windows 95 日本語版の場合 .....	38
Windows 2000 日本語版の場合 .....	42
USBインタフェースで接続 .....	45
Windows Me 日本語版の場合 .....	45
Windows 98 日本語版の場合 .....	51



---

\* Windows 2000日本語版でも使用できます。

プリンタの追加によるインストール .....	59
Windows Me/98/95 日本語版の場合 .....	59
Windows 2000 日本語版の場合 .....	62
Windows NT 4.0 日本語版の場合 .....	65
プリンタステータスウィンドウのインストール .....	68
[インストールプログラム]からのインストール .....	70
正しくインストールされたか確認する .....	72
プリンタソフトウェアを削除する .....	73
<b>3章 用紙のセット .....</b>	<b>75</b>
用紙について .....	76
使用できる用紙 .....	76
用紙についての注意事項 .....	78
用紙とプリンタドライバの[用紙厚]設定について .....	81
用紙の保管方法 .....	81
用紙をセットする .....	82
用紙フィーダに用紙をセットする .....	82
手差し口に用紙をセットする .....	83
ハガキガイドに官製ハガキをセットする .....	84
<b>4章 より進んだ使い方 .....</b>	<b>87</b>
便利な機能 .....	88
用紙の設定を変更したい .....	88
好きな大きさの紙に印刷したい .....	90
給紙先を変更したい .....	92
ページ順に取り出したい .....	93
とじ代をつけたい .....	94
複数ページを1枚に印刷したい .....	95
高解像度で印刷したい .....	96
印刷濃度を濃くしたい、薄くしたい .....	97
画像印刷の仕上がりを変えたい .....	98
ウォーターマークを印刷したい .....	100
A3、B4サイズの文書をA4で印刷したい .....	101
速く印刷したい .....	102
印刷開始までの時間を短くしたい(プリンタステータスウィンドウ) .....	103
印刷の位置をずらしたい(プリンタステータスウィンドウ) .....	104
プリンタの状況を確認したい(プリンタステータスウィンドウ) .....	105
プリンタドライバの初期設定を変更したい .....	108
<b>5章 日常の保守 .....</b>	<b>109</b>
消耗品の紹介 .....	110
トナーカートリッジ (型番PR-L1100-11) .....	110
ドラムカートリッジ (型番PR-L1100-31) .....	111
消耗品の回収と購入 .....	111
回収について .....	111
購入について .....	111

トナーカートリッジの交換 .....	112
ドラムカートリッジの交換 .....	115
プリンタの清掃 .....	118
クリーニングページ .....	118
LEDヘッドの清掃 .....	119
レジストローラーの清掃 .....	120
プリンタの表面の清掃 .....	121

## 6章 故障かな？と思ったら ..... 123

紙づまりのときは .....	124
給紙口でつまったとき .....	124
プリンタ内部でつまったとき .....	124
排出口でつまったとき .....	127
紙づまり処理後の確認 .....	127
印刷がおかしいときは .....	128
印刷できないとき .....	128
用紙送りがおかしいとき .....	129
思うように印刷できないとき .....	131
印刷に異常が見られるとき .....	134
ユーザーサポートについて .....	137
お客様登録申込書について .....	137
保証について .....	137
保守サービスについて .....	138
ユーザーズマニュアルの再購入について .....	140
情報サービスについて .....	140
プリンタソフトウェアをフロッピーディスクで必要な場合 .....	140
修理に出す前に .....	141
プリンタの寿命について .....	141
補修用部品について .....	141
プリンタを運搬するとき .....	142
プリンタ・消耗品を廃棄するときは .....	142

## 付 録 ..... 143

プリンタの仕様 .....	143
外形寸法 .....	144
インタフェースの仕様 .....	145
パラレルインタフェース .....	145
USBインタフェース .....	146
印刷範囲と印刷精度 .....	147
使用できるコンピュータとプリンタケーブル .....	148

## 用語解説 ..... 149

## 索引 ..... 153

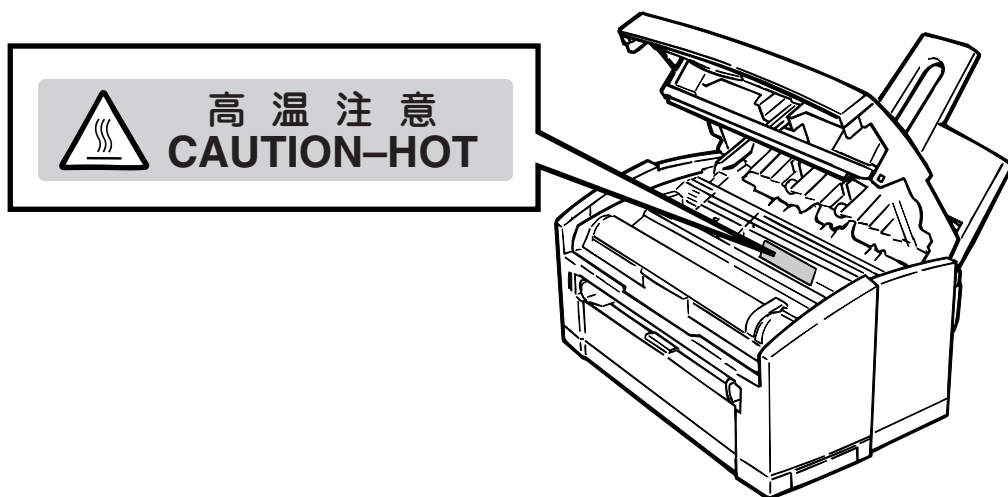


# 安全にお使い いただくために

## 警告ラベルについて

MultiWriter 1100U プリンタ内には、危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンタを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。

警告ラベルは下図に示す場所に貼られています。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして読めない場合は、販売店にご連絡ください。



警告ラベルの位置

# 安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンタを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンタをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示について」を参照してください。



## 警告

分解・修理・改造は  
しない



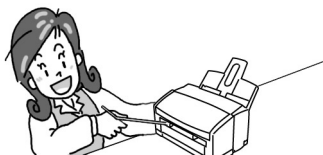
ユーザズマニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンタが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音が  
したら電源OFF



万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理サービス窓口にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を  
差し込まない



通気孔や給紙口などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグ  
を触らない



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電するおそれがあります。

近くで強燃性スプレー  
を使用しない



プリンタの内部には、非常に高温になる部分があります。スプレーに引火して火災になるおそれがあります。

大事なことが書いてありますよ。  
一度読んでおきましょう。





## ⚠ 注意

雷が鳴りだしたら  
プリンタに触らない



雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めてプリンタには触らないでください。火災・感電の原因となります。

プリンタ内に  
異物を入れない



プリンタ内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

損傷した電源コード  
は使わない



電源コードが損傷した場合はビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときはすぐに同じ電源コードと取り替えてください。

電源コードに薬品類  
をかけない



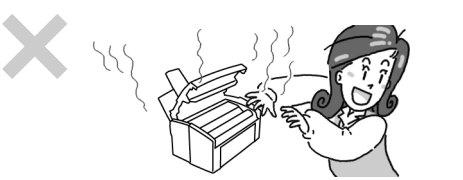
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは  
コードを引っ張らない



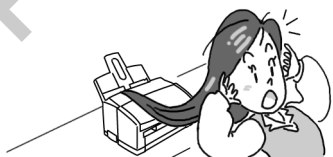
電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

高温注意



プリンタのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンタの内部には、使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷をするおそれがあります。

## 巻き込み注意



プリンタの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

## 目や口にトナーを入れない



トナーカートリッジ、ドラムカートリッジに入っているトナーを目や口に入れないでください。トナーが、目や口などに入ると健康を損なうおそれがあります。特に、お子様の手の届かないところに保管し、お子様が触れないようにしてください。

## 100V以外のコンセントに差し込まない



電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になるおそれがあります。

## 直射日光が当たる場所には置かない



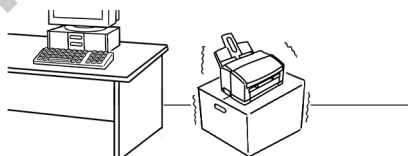
プリンタを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンタが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

## 電源プラグを中途半端に差し込まない



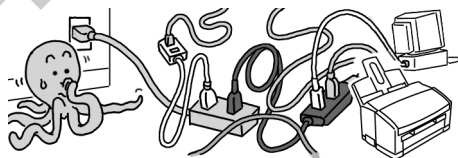
電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると、接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま、水滴などが付くと発熱し、火災になることがあります。

## 不安定な場所に置かない



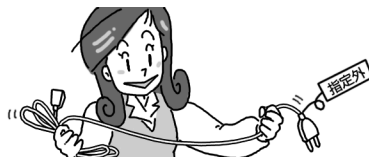
プリンタを不安定な場所には置かないでください。プリンタが破損するおそれがあるばかりでなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

電源コードを  
たこ足配線にしない



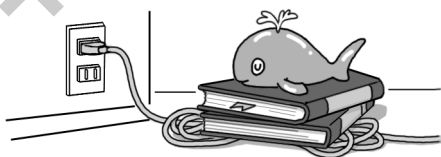
電源コードは直接壁付きコンセントに差し込んでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

専用の電源コード  
以外は使わない



プリンタに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

電源コードは曲げたり  
ねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステーブルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

なるほど、  
いろいろ気をつければ  
いけないのねー。





# 1章 プリンタの設置



この章では、お買い上げになったプリンタの箱を開けて、中身を確認し、印刷の準備ができるようになるまでを次のような手順で説明します。

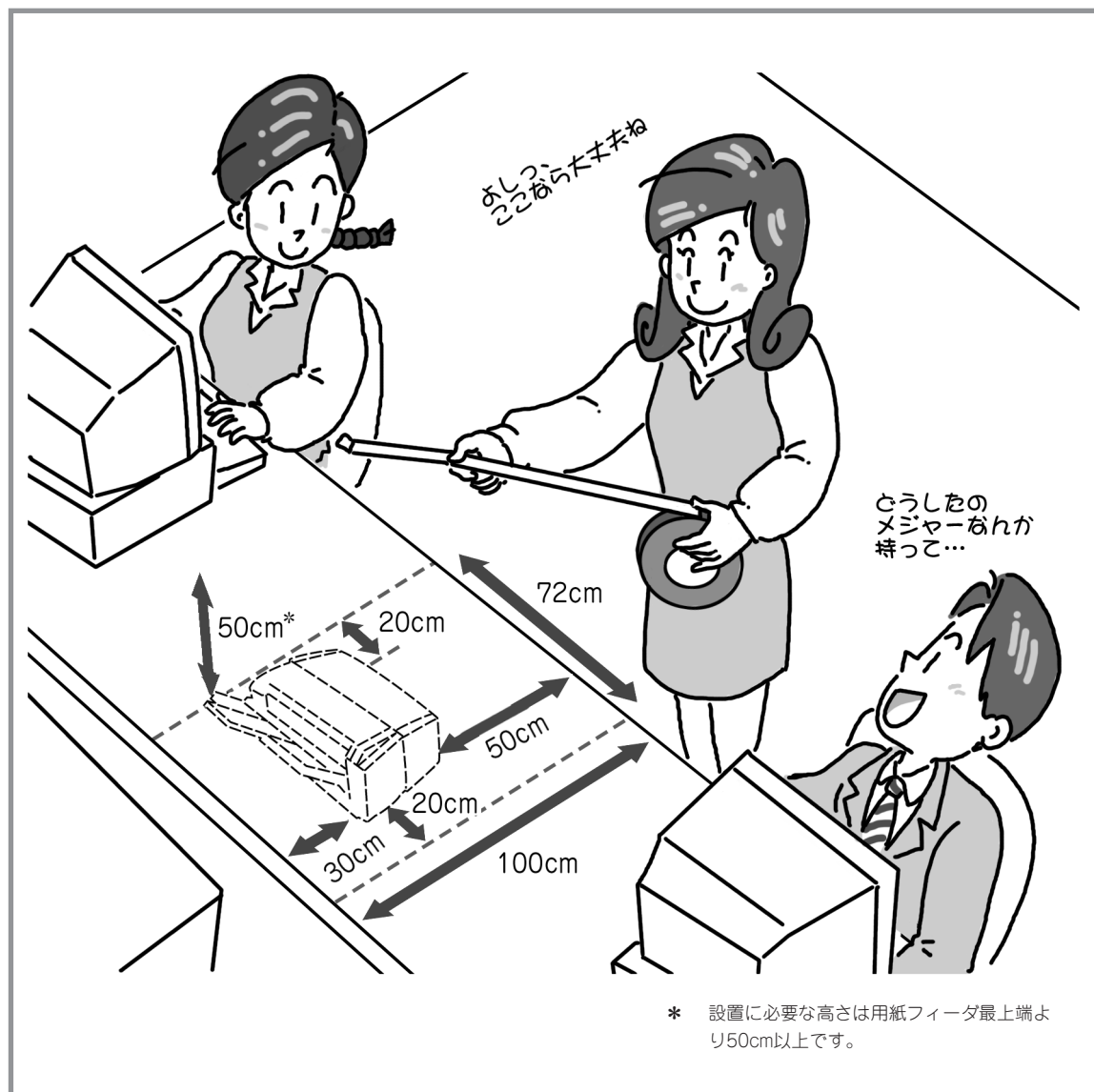
設置が全部終わるまでには10の手順があります。注意を良く読みながらひとつずつ順番に行ってください。

- 1 設置に必要なスペースを確保する
- 2 箱の中身を確認する
- 3 各部の名称を確認する
- 4 固定用部材を取り外す
- 5 用紙フィーダを取り付ける
- 6 トナーカートリッジを取り付ける
- 7 電源コードを接続する
- 8 電源を入れる
- 9 用紙をセットする
- 10 コンピュータに接続する

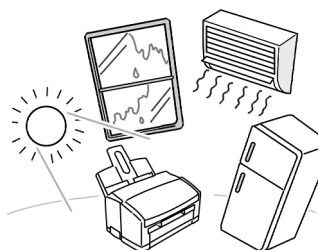


# 1 設置に必要なスペースを確保する

MultiWriter 1100Uを安全に、快適にご使用いただくために下図に示すスペースを確保してください。  
また、設置にあたって注意すべき事柄を次ページに示します。



## 設置してはいけない場所

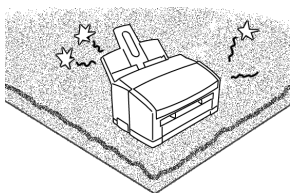


直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所（暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く）には設置しないでください。また温度変化により結露現象が起こり故障の原因となることがあります。次の温度、湿度を満たす場所に設置してください。

- 周囲温度：10～32℃
- 周囲湿度：20～80%(RH)(相対湿度)
- 最高湿球温度：25℃

周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどをご使用ください。

結露したときは、プリンタが周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。



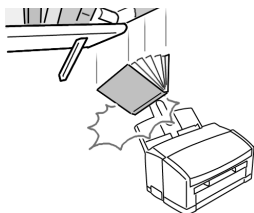
じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害でプリンタが正しく動作しないことがあります。



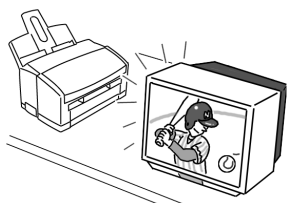
強い振動の発生する場所に設置しないでください。プリンタが正しく動作しないことがあります。



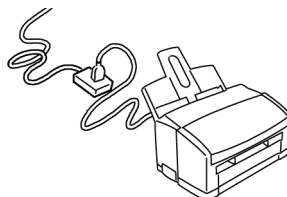
腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりしてプリンタが正しく動作しなくなることがあります。



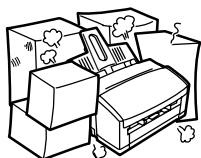
上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などによりプリンタが正しく動作しなくなることがあります。



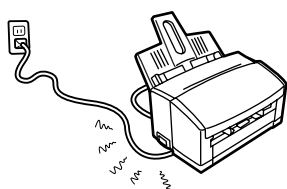
ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンタのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。



電源の延長コードは使用しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込み部分より発熱するおそれがあります。



プリンタの周りに物を置いてプリンタの周りをふさがないでください。プリンタ内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。

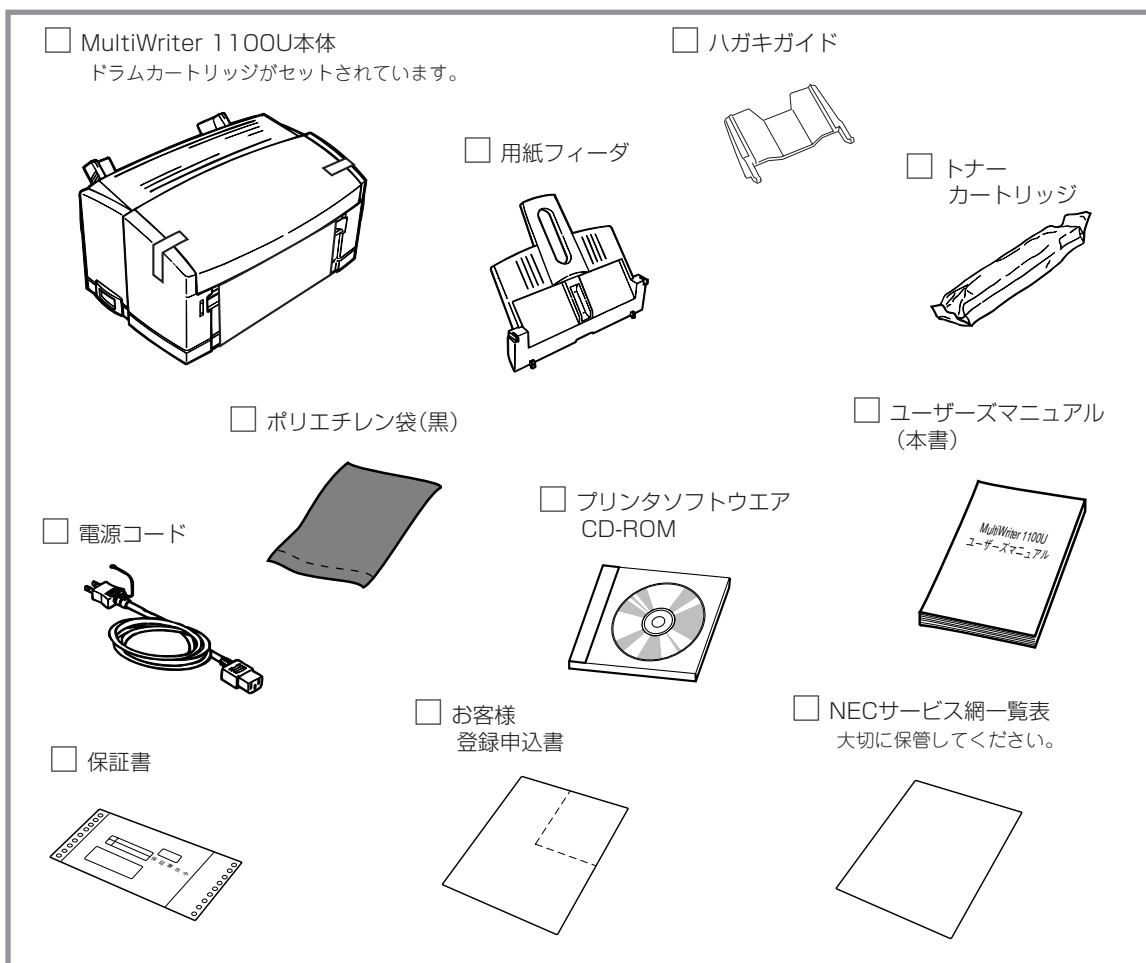


電源コードがプリンタの下になったり、引っ張られたりしないようにしてください。また、電源コードを足などで踏まれない場所に設置してください。



## 2 箱の中身を確認する

箱を開けて、次に示すものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一、足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。  
梱包材料(箱や緩衝材、ポリエチレン袋(黒)など)はプリンタを運搬するときに必要となります。大切に保存しておいてください。



プリンタの箱を開けたら次のことを忘れずに行ってください。

- ① お客様登録申込書に所定の事項を記入して投函する。
- ② 保証書をなくさないよう、大切に保管する。  
(FAXをお送りいただいてもけっこうです。)

これをしないと  
ユーザー登録  
されません。

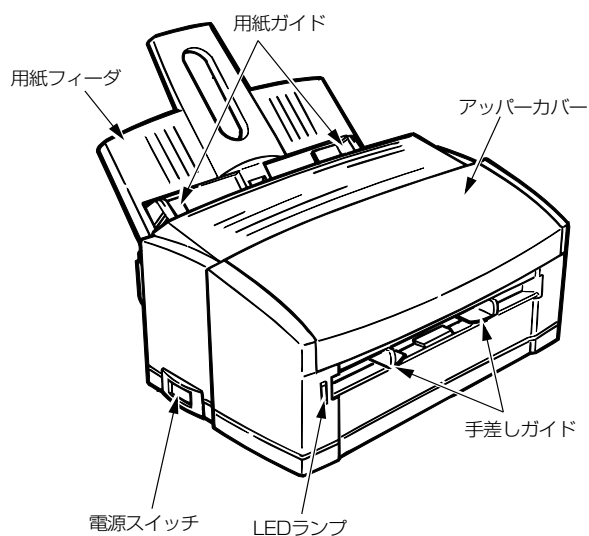


保証期間内に  
修理をするとき  
必要になります。

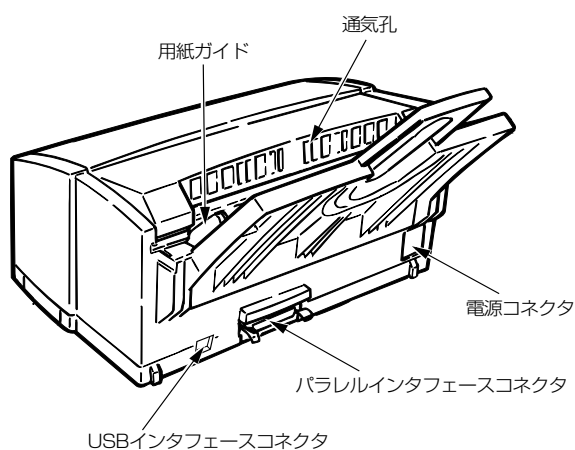


# 3 各部の名称を確認する

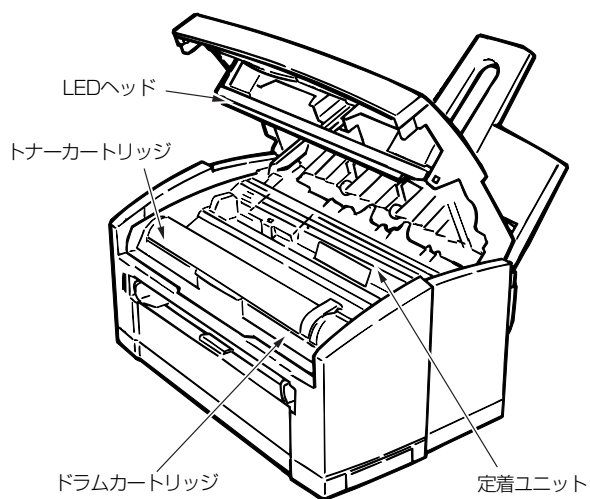
プリンタを使用する前にそれぞれの名称と位置を確認してください。



プリンタ前面



プリンタ背面



プリンタ内部

覚えておこう。



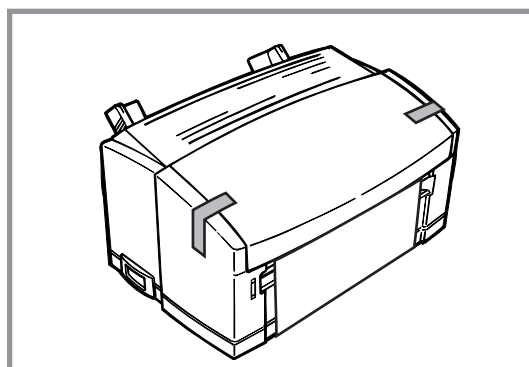
## 4 固定用部材を取り外す

プリンタは輸送中の損傷を防ぐため、開きやすい、外れやすい箇所にテープを貼り付けたり紙をはさんで固定してあります。次の手順に従ってテープや紙を取り除きます。

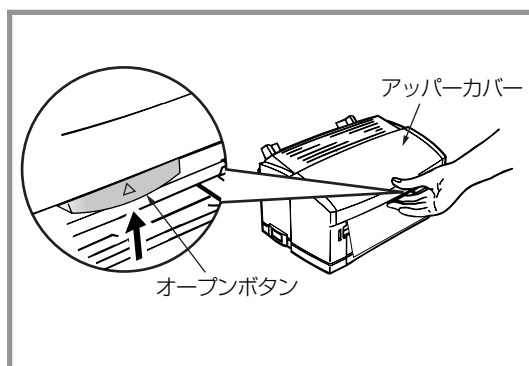
1. プリンタの外側に貼り付けてあるテープ(2か所)をはがす。



はがしたテープや紙は捨ててもいいですよ。



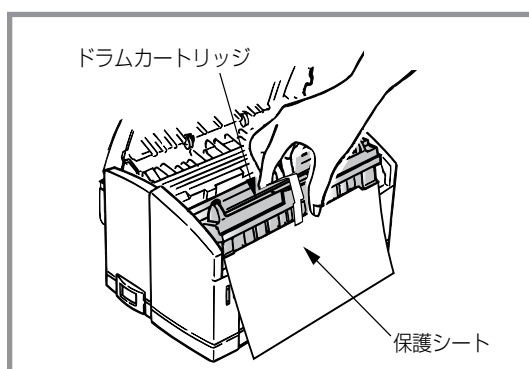
2. オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、アッパーカバーを開ける。



3. ドラムカートリッジの中央を持ち、手前を上げてロックを外し、静かに取り出す。



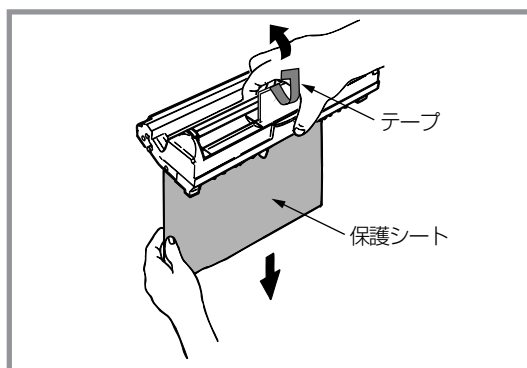
保護シートはプリンタ内のセンサーの下に通してありますのでドラムカートリッジを取り外すときは注意してくださいね。



#### 4. 白いテープをはがし、保護シートを引き抜く。

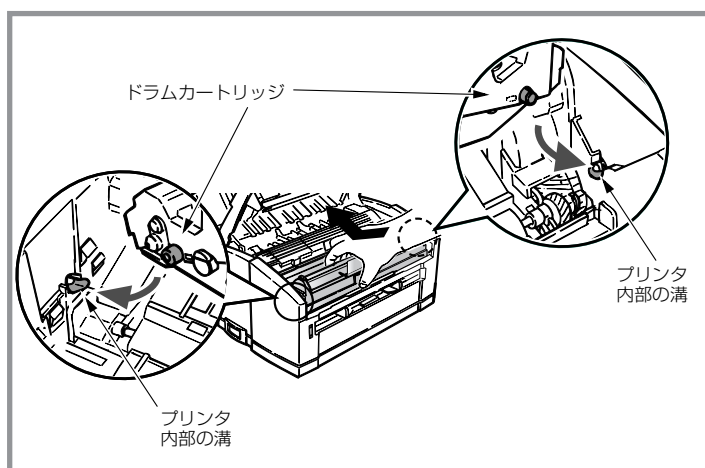


感光ドラムは、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。  
ドラムカートリッジに直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。



#### 5. ドラムカートリッジの奥側とプリンタ内部の溝を合わせ、奥に入れ、手前を下方向に押し込み、セットする。

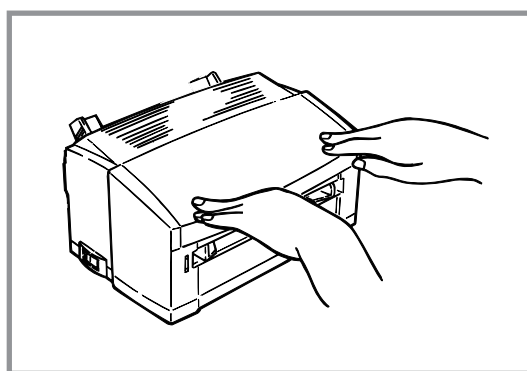
カチッと音がして固定されます。



#### 6. アッパーカバーを閉める。



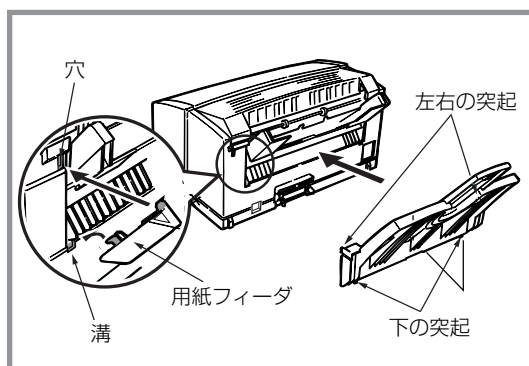
アッパーカバーが閉まらないときは、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。また、アッパーカバーが確実に閉まっていない状態で印刷を行うと、印刷が薄くなったり紙づまりが発生したりする原因になります。



# 5 用紙フィーダを取り付ける

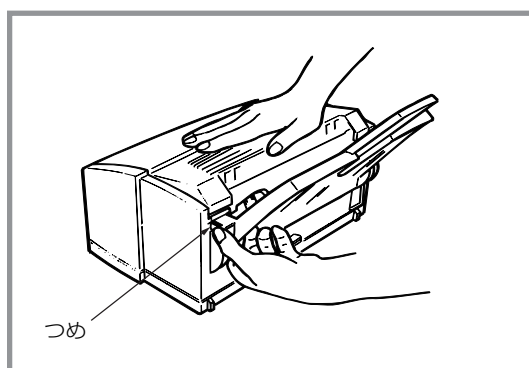
用紙のセットや印刷された用紙が排出される用紙フィーダを、次の手順に従って取り付けます。

1. 用紙フィーダの下突起(左右2か所)をプリンタ背面の溝に合わせ、用紙フィーダの左右の突起をプリンタの左右の穴に合わせる。



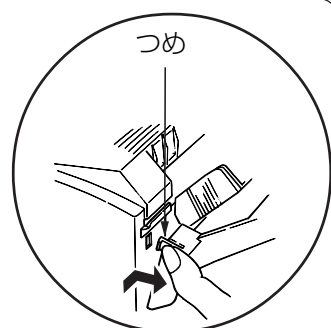
2. 用紙フィーダのつまみを内側に押すと、左右の突起がロックされ、用紙フィーダが固定される。

あれ・・・？  
なんだかきつくて  
入らないんですけど・・・

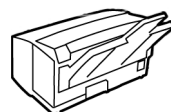


用紙フィーダは用紙を支えるためにぴったり入るようになっています。取り付け・取り外すときに少しきつく感じるかもしれません。  
両側の左右のつまみを指で少し強めにたわませて、両側のガイドに入れてください。

用紙フィーダを外すときには、左右の突起部分を外側から内側に押してロックを外してください。



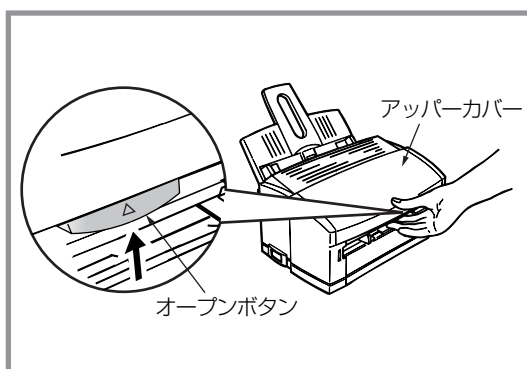
ふう・・・  
なんとか入ったわ！



# 6 トナーカートリッジを取り付ける

次の手順に従ってトナーカートリッジを取り付けます。

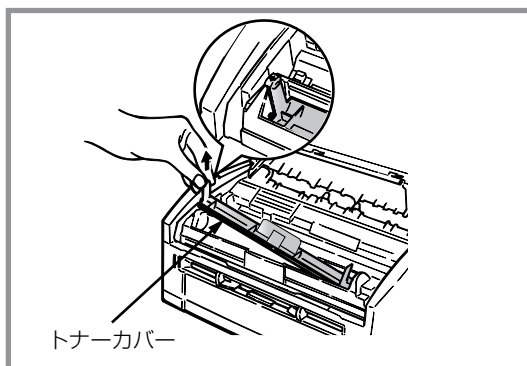
1. オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、  
アッパーカバーを開ける。



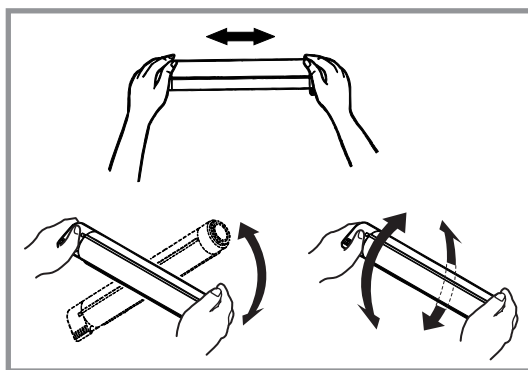
2. トナーカバーを左側からゆっくり上へ持ち上げて取り外す。



トナーカバーは不燃物として  
処理してください。



3. 包装袋からトナーカートリッジを取り出し図の  
ように静かに振る。

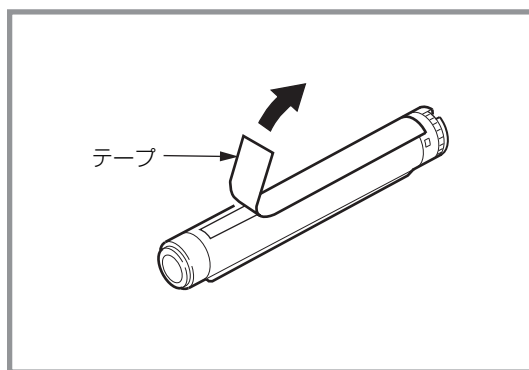


これは中に入っている  
トナーを均一にするために行います。

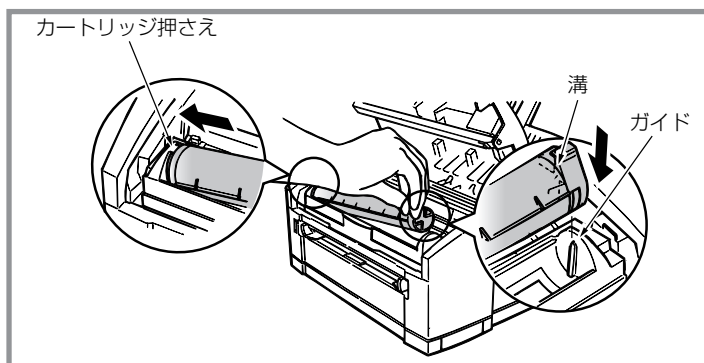
#### 4. 水平な状態でトナーカートリッジのテープをゆっくりとはがす。



テープをはがすとき少量のトナーが出ることがあります。手や衣服などを汚さないように気をつけてください。万一トナーが手や衣服に付いたら、すぐに水で洗い流してください。  
テープをはがした状態でトナーカートリッジのノブ(灰色)を回すと、トナーが出ます。プリンタにセットするまでは、回さないでください。



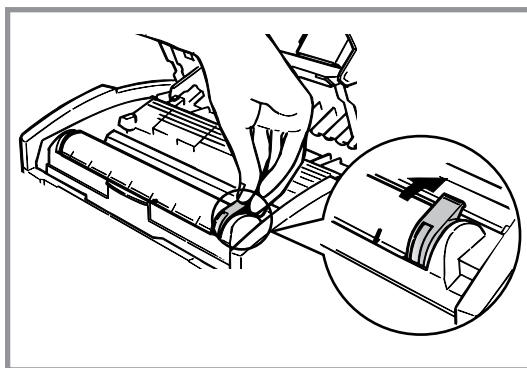
#### 5. テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジをカートリッジ押さえの下に入れてから、右側の溝をガイドに合わせ、しっかりと押し込む。



#### 6. トナーカートリッジのノブ(灰色)を矢印の方向に止まるまで回す。



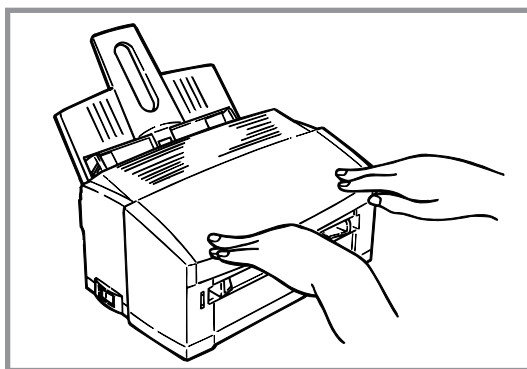
トナーカートリッジが正しく固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。



#### 7. アッパーカバーを閉める。



アッパーカバーが閉まらないときは、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。また、アッパーカバーが確実に閉まっていない状態で印刷を行うと、印刷が薄くなったり紙づまりが発生したりする原因になります。



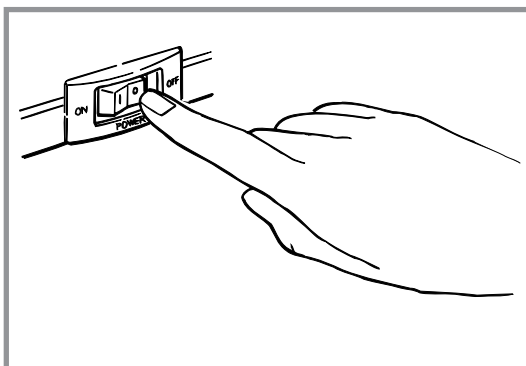
# 7 電源コードを接続する

次の手順に従って電源コードを接続します。

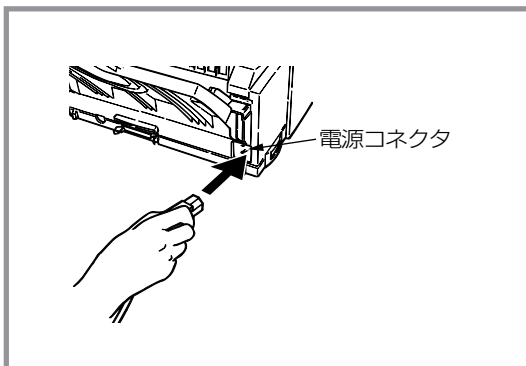
## ⚠ 注意

- 他の電気製品と同じコンセントに接続しないでください。特に空調機、複写機、シュレッダーなどと接続すると、電氣的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続する場合は、市販のノイズフィルターかノイズカットトランスを使用してください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには危険ですので絶対に接続しないでください。
- プリンタの電源コードはコンピュータ本体の補助コンセントには接続しないでください。

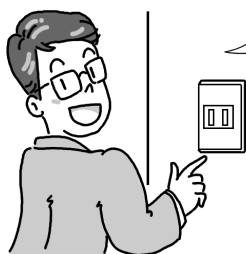
1. 電源スイッチがOFF(○)側になっていることを確認する。



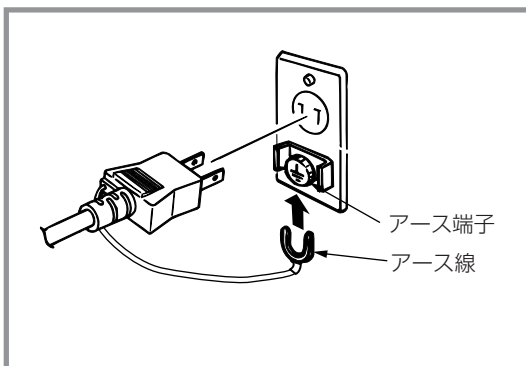
2. 電源コードの三極プラグをプリンタ背面の電源コネクタに差し込む。



3. 電源プラグを壁付きコンセントに差し込み、アース線をアース端子に接続する。



万一の危険防止のため、アース線を接続してください。コンセント近くにアース端子がない場合は、電気工事店へご相談ください。



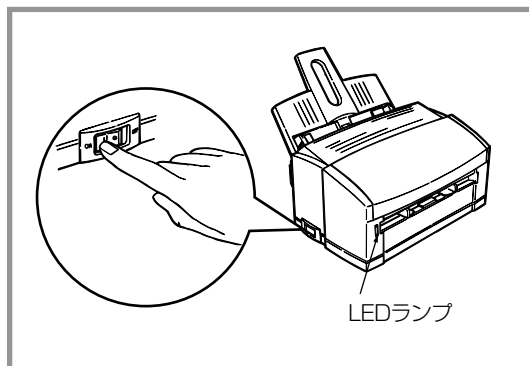


# 8 電源を入れる

電源スイッチのON( | )側を押す。

LEDランプが点滅を開始し、印刷ができる状態になると点灯します。

電源スイッチの「 | 」と「 ○ 」は、  
 | → ON、○ → OFF、という意味です。



電源を入れるとLEDランプがゆっくり点滅し、ウォームアップを行います。約40秒後にLEDランプが点灯し、プリンタの印刷準備ができたことになります。

## ✓ チェック

LEDランプは点灯、消灯、点滅により、以下の状態を表します。

ランプの状態	プリンタの状態
点灯	電源ON
消灯	電源OFF
ゆっくりと点滅 (1秒間に1回)	データ受信中、または印刷中。印刷していないときにゆっくり点滅する場合は通信上の問題が生じています。
速く点滅	エラーが生じています。紙づまり、用紙フィーダに用紙がない、もしくはアッパーカバーが開いています。

# 9 用紙をセットする

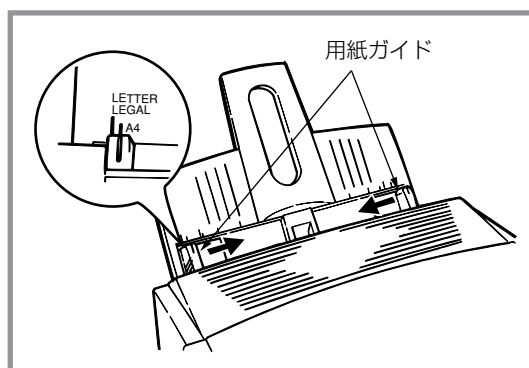
ここでは、A4サイズの普通紙を用紙フィーダにセットする手順を例に挙げて説明します。他のサイズや普通紙以外の用紙のセット方法については「用紙をセットする」(82ページ)をご覧ください。

## — ✓ チェック —

用紙フィーダにセットする用紙は、両面とも印刷されていない用紙をセットしてください。片面印刷してある用紙をセットして印刷すると給紙できなったり、紙づまりになるなどプリンタの故障の原因となる場合があります。

### 1. 左右の用紙ガイドを「A4」の表示に合わせる。

用紙ガイドは  
セットした用紙が  
まっすぐ送られるよう  
に押さえるものです。

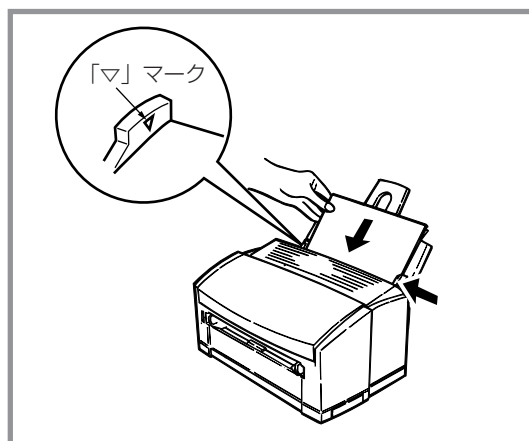


### 2. 印刷面を下にして、用紙ガイドに沿って、用紙が突き当たるまで静かにまっすぐ用紙をセットし、右側の用紙ガイドを軽く押しつけて微調整する。

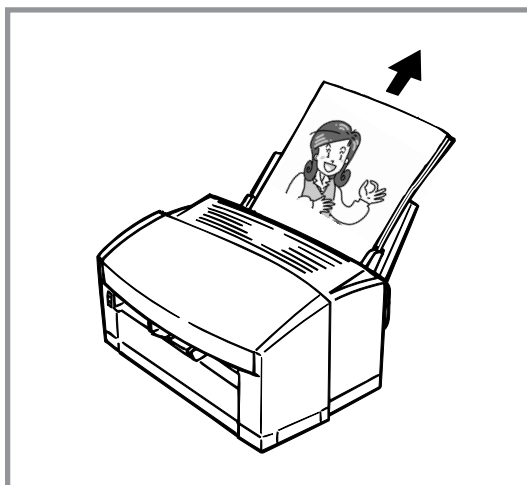


用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。(坪量64.0g/m<sup>2</sup>\*の普通紙で約100枚)

\* 連量55kg相当



印刷された用紙は用紙フィーダの上部へ排出されます。  
印刷面が上向きで排出されます。  
普通紙で約30枚(坪量64.0g/m<sup>2</sup>(連量55kg相当))スタックすることができます。



チェック

用紙排出口は熱くなっていることがあります。用紙を取るときには注意してください。

# 10 コンピュータに接続する

MultiWriter 1100Uは、2つのインタフェースを標準で装備しています。お使いになる環境に合わせてプリンタとコンピュータを接続してください。

- パラレルインタフェースで接続する ..... 22ページ
- USBインタフェースで接続する ..... 24ページ

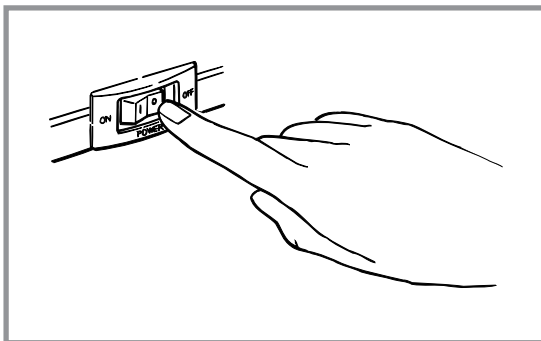
MultiWriter 1100Uにはプリンタケーブルが添付されていません。別途お買い求めになる必要があります。プリンタケーブルの種類については、「使用できるコンピュータとプリンタケーブル」(148ページ)をご覧ください。ご使用のコンピュータに合ったプリンタケーブルを確認してください。

## 重要

- コンピュータとプリンタとの接続は、当社指定のケーブルをお使いください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンタバッファ、プリンタ切り替え器、プリンタ共有器、コピープロテクターなどを使用すると、機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。
- 1台のプリンタと1台のコンピュータを、パラレルインタフェースとUSBインタフェースで同時に接続して使用しないでください。

## パラレルインタフェースで接続する

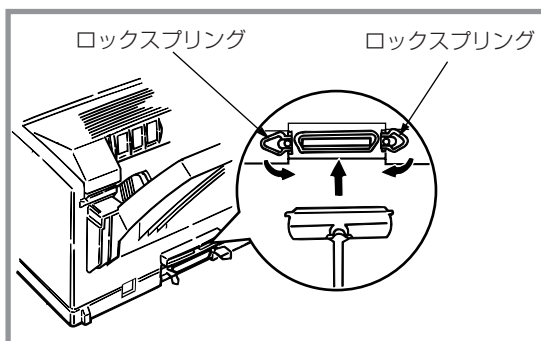
1. プリンタおよびコンピュータの電源をOFFにする。



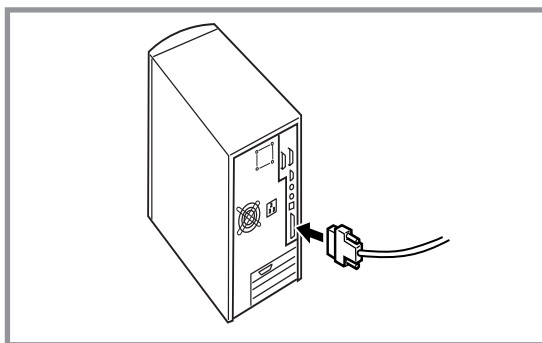
2. プリンタケーブルを背面のパラレルインタフェースコネクタに差し込み、コネクタ両端のロックスプリングで固定する。



ロックスプリングはプリンタケーブルが簡単に抜けないように固定するものです。



3. プリンタケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータの平行ポートに接続する。



これでプリンタの準備は終わりです。

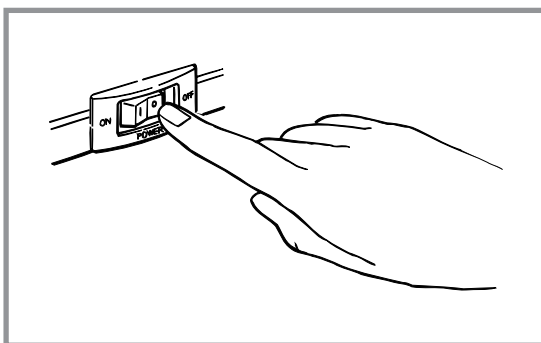
次に「2章 プリンタソフトウェアのインストール」(25ページ)へ進み、プリンタソフトウェアをインストールしてください。

# USBインターフェースで接続する

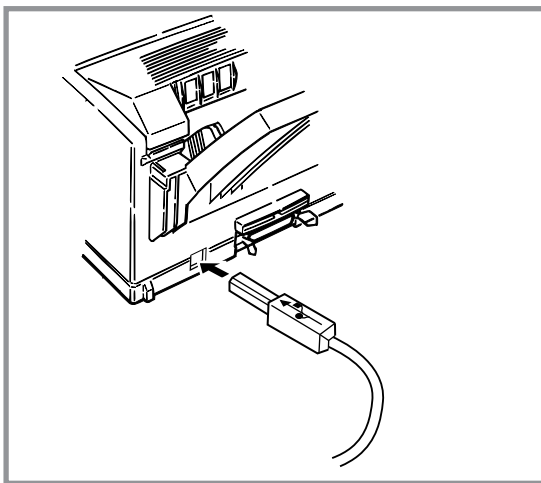
## 重要

- USBケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は5秒以上あけてください。
- 他のUSB機器との同時接続をする場合は、USB機器の動作を確認の上ご使用ください。
- USBハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された1段目のUSBハブに接続してください。

### 1. プリンタおよびコンピュータの電源をOFFにする。



### 2. USBケーブルを背面のUSBインターフェースコネクタに差し込む。

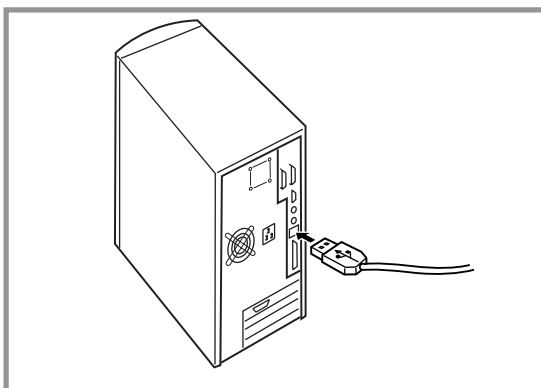


### 3. USBケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータのUSBポートに接続する。



これでプリンタの準備は終わりです。

次に「2章 プリンタソフトウェアのインストール」(25ページ)へ進み、プリンタソフトウェアをインストールしてください。



# 2章 プリンタソフトウェアの インストール



この章ではプリンタソフトウェアのインストール方法について説明します。  
プリンタソフトウェアには、プリンタに印刷を行わせるためのプリンタドライバとプリンタの状態などを確認できるプリンタステータスウィンドウの2つがあります。お客様のご使用環境や使用条件に合わせてインストール方法を選択してプリンタソフトウェアのインストールを行ってください。














# CD-ROMのファイル構成

MultiWriter 1100Uに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMは、Windows Me/98\*1/95/2000/NT 4.0のコンピュータ環境に対応したソフトウェアを提供しています。以下にプリンタソフトウェアのCD-ROMのファイル構成を示します。

詳しくは、CD-ROMのルートにある「はじめにお読みください」(Readme.txt)または、Disk1フォルダ内にある「はじめにお読みください」(Readme.txt)をご覧ください。

\*1 以下、本書でWindows 98と表記しているのは、Windows 98 Second Editionを含みます。

	MULTIWRITER	
	README .....	はじめにお読みください。
	MWSETUP .....	メニュープログラム
	MW1100U .....	MultiWriter 1100Uのプリンタソフトウェア
	DISK1 .....	プリンタソフトウェアのインストールプログラム
	DISK2 .....	プリンタステータスウィンドウフォルダ
	DISK3 .....	Windows Me/98/95のドライバフォルダ
	DISK4 .....	Windows NT 4.0のドライバフォルダ
	DISK5 .....	Windows 2000のドライバフォルダ
	BARCODE .....	NEC TrueTypeバーコードフォントキット NEC TrueTypeバーコードフォントとNEC TrueTypeバーコードフォントユーティリティです。このソフトウェアをインストールすることによりWindows環境でバーコードフォント(5種類)の印刷をすることができます。



これのことね

- Industrial 2 of 5(モジュール比2.2、3.0)
- NW-7(モジュール比2.2、3.0)
- CODE39(モジュール比2.2、3.0)
- JAN
- カスタマバーコード(郵便バーコード)

詳細については本フォルダ内のRead meをご覧ください。



ヒント

## フロッピーディスクを作成してインストールする

- 必ずソフトウェアのご使用条件をお読みください。
- 以下の手順でプリンタソフトウェアをフロッピーディスクにコピーし、インストールしてください。
  - ① 3.5インチ型1.44MBタイプのフロッピーディスクを5枚用意する。
  - ② [MW1100U]フォルダ内の各Diskフォルダ内ファイルをフロッピーディスクにコピーする。
  - ③ 各フォルダをコピーしたフロッピーディスクをご使用の環境に合わせて、使用するフロッピーディスクを選択し、「プリンタの追加によるインストール」(59ページ)でインストールする。

## フロッピーディスクからのインストールは

本書ではCD-ROMを使った手順で説明しています。プリンタソフトウェアCD-ROMからコピーしたプリンタソフトウェアディスクを使用してインストールする場合、インストールの途中でフロッピーディスクの交換を求められる画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従ってフロッピーディスクの入れ替えを行ってください。



# プリンタソフトウェアの動作環境

MultiWriter 1100Uに添付のプリンタソフトウェアの動作環境は以下のとおりです。

動作コンピュータ	接続方法	システム環境	利用可能なプリンタソフトウェア
PC98-NXシリーズを含む IBM PC/AT互換機 (DOS/V対応機)	パラレルインタフェース	Windows Me 日本語版 Windows 98 日本語版 Windows 95 日本語版 Windows 2000 日本語版 Windows NT 4.0 日本語版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタドライバ</li> <li>• プリンタステータスウィンドウ*2</li> </ul>
	USBインタフェース*1	Windows Me 日本語版 Windows 98 日本語版 Windows 2000 日本語版	
PC-9800シリーズ	パラレルインタフェース	Windows Me 日本語版 Windows 98 日本語版 Windows 95 日本語版 Windows 2000 日本語版 Windows NT 4.0 日本語版	

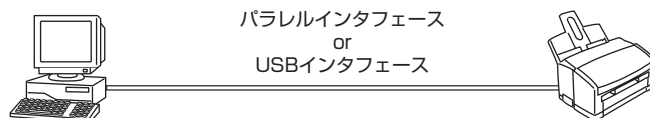
\*1 PC-9821シリーズのUSB搭載コンピュータは除く

\*2 プリンタとコンピュータの接続環境でご利用できないことがあります。利用にあたっては、以下を参照してください。

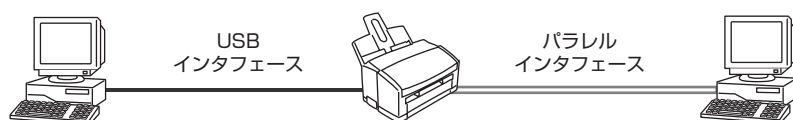
## プリンタソフトウェアが動作する環境としない環境

### プリンタソフトウェアが動作する環境

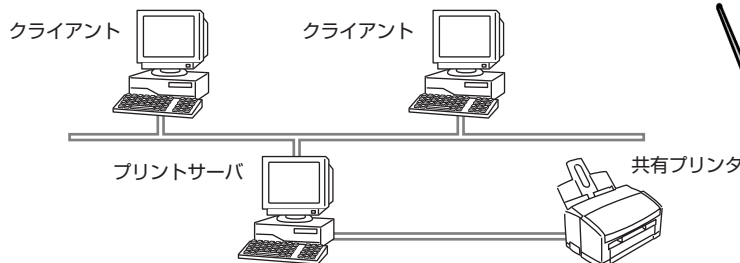
- プリンタとコンピュータが1対1でパラレルインタフェースもしくはUSBインタフェースで接続されている。



- 1台のプリンタと2台のコンピュータをパラレルインタフェースとUSBインタフェースで共有している。ただし、プリンタステータスウィンドウは使用することができません。2台のコンピュータから同時に印刷を行うと印刷データが混ざったり、印刷ができなかったり動作が不安定になる場合があります。

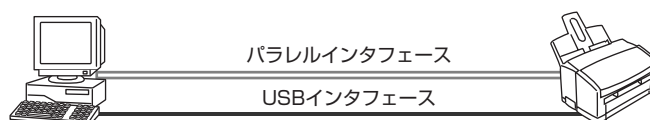


- Microsoftの共有プリンタ設定でネットワークの共有プリンタとして使用している。ただし、クライアントとなるコンピュータではプリンタステータスウィンドウは使用することができません。サーバとなるコンピュータでは使用できます。



### プリンタソフトウェアが動作しない環境

1台のプリンタと1台のコンピュータをパラレルインタフェースとUSBインタフェースで同時に接続している。



## プリンタソフトウェアの容量

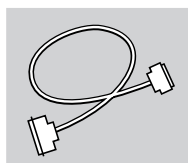
プリンタソフトウェアをインストールするために必要なハードディスクの容量は、次のとおりです。インストールする前に以下の表で確認してください。

インストールするソフトウェア	Windows Me/98/95 日本語版	Windows 2000 日本語版	Windows NT 4.0 日本語版
プリンタドライバと プリンタステータスウィンドウ	約2.5MB	約2.4MB	約4.2MB
プリンタドライバのみ	約1.4MB	約1.3MB	約3.0MB

## パラレルインタフェース (Windows Me/98/95/2000/NT 4.0)

次の動作環境が必要です。確認してください。

- Windows Me/98/95/2000/NT 4.0 日本語版の動作するパーソナルコンピュータ
- PC98-NX、IBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)、PC-9821シリーズで双方向パラレルインタフェースを搭載しているコンピュータ



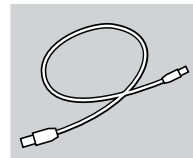
### 重要

- 双方向パラレルをサポートしている他のプリンタドライバがインストールされていると正常に動作しないことがあります。このようなときは、他のプリンタドライバのプリンタポートの設定を「File」に設定するか、他のプリンタドライバを削除してください。
- 1台のプリンタと2台のコンピュータで、パラレルインタフェースとUSBインタフェースで共有している場合、2台のコンピュータともプリンタステータスウィンドウを使用することはできません。
- Microsoftの共有プリンタ設定でネットワークの共有プリンタとしてご使用の場合、クライアントとなるコンピュータではプリンタステータスウィンドウを使用することはできません。サーバとなるコンピュータでは使用できます。
- 1台のプリンタと1台のコンピュータを、パラレルインタフェースとUSBインタフェースで同時に接続しないでください。
- プリンタドライバに関する注意事項は、プリンタドライバの「Readme.txt」を参照してください。
- PC-9800シリーズでは標準のLPT1ポート以外に対応していません。
- 640×400ドットの画面サイズは対応していません。

- 日本語版以外のWindows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0では動作しません。
- MS-DOSおよびWindowsのDOSプロンプトでは動作しません。
- WIN-OS/2およびWindows 3.1/NT3.51では動作しません。
- Windows 2000、Windows NT 4.0は、ARC 互換RISCベースのプロセッサ(MIPS®Rシリーズ、Alpha、PowerPC™など)のシステムには対応していません。
- Windows 2000 Server/Advanced Server/Datacenter Serverでは動作しません。
- Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0では動作しません。
- Windows NT Server 4.0, Terminal Server Editionではプリンタステータスウィンドウは動作しません。



## USBインタフェース(Windows Me/98/2000)



次の動作環境が必要です。確認してください。

- Windows Me/98/2000 日本語版の動作するパーソナルコンピュータ
- PC98-NX、IBM PC/AT互換(DOS/V対応機)でUSBインタフェースを搭載しているコンピュータ

### 重要

- 1台のプリンタと2台のコンピュータで、パラレルインタフェースとUSBインタフェースで共有している場合、2台のコンピュータともプリンタステータスウィンドウを使用することはできません。
- Microsoftの共有プリンタ設定でネットワークの共有プリンタとしてご使用の場合、クライアントとなるコンピュータではプリンタステータスウィンドウを使用することができません。サーバとなるコンピュータでは使用できます。
- 1台のプリンタと1台のコンピュータを、パラレルインタフェースとUSBインタフェースで同時に接続しないでください。
- 印刷中にUSBケーブルを抜き差ししないでください。
- USBケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は5秒以上あけてください。
- 他のUSB機器との同時接続をする場合は、USB機器の動作を確認の上ご使用ください。
- USBハブにて同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「NEC MultiWriter 1100U」、「NEC MultiWriter 1100U(コピー2)」、「NEC MultiWriter 1100U(コピー3)」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源をONする順序によって変わります。
- USBハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された1段目のUSBハブに接続してください。
- プリンタドライバに関する注意事項は、プリンタドライバの「Readme.txt」を参照してください。

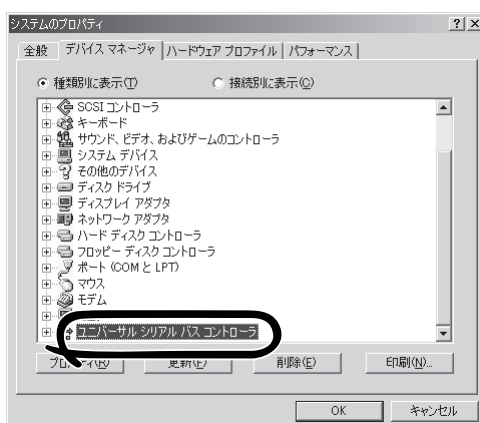


- Windows 95/3.1からアップグレードインストールしたWindows Me/98での動作は保証できません。クリーンインストールした環境でご使用ください。
- 日本語版以外のWindows Me/98/2000では動作しません。
- MS-DOSおよびWindowsのDOSプロンプトでは動作しません。
- WIN-OS/2およびWindows 3.1/95/NT 3.51/NT 4.0(Server含む)では動作しません。
- Windows 2000 Server/Advanced Server/Datacenter Serverでは動作しません。

お使いのコンピュータがUSBに対応しているか次ページのようにして確認できます。

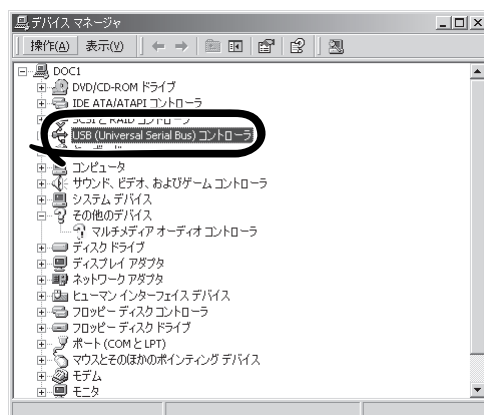
## 〈Windows Me/98〉

- ① [マイコンピュータ]をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]—[デバイスマネージャ]シートを開く。
- ② [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]があるか確認する。



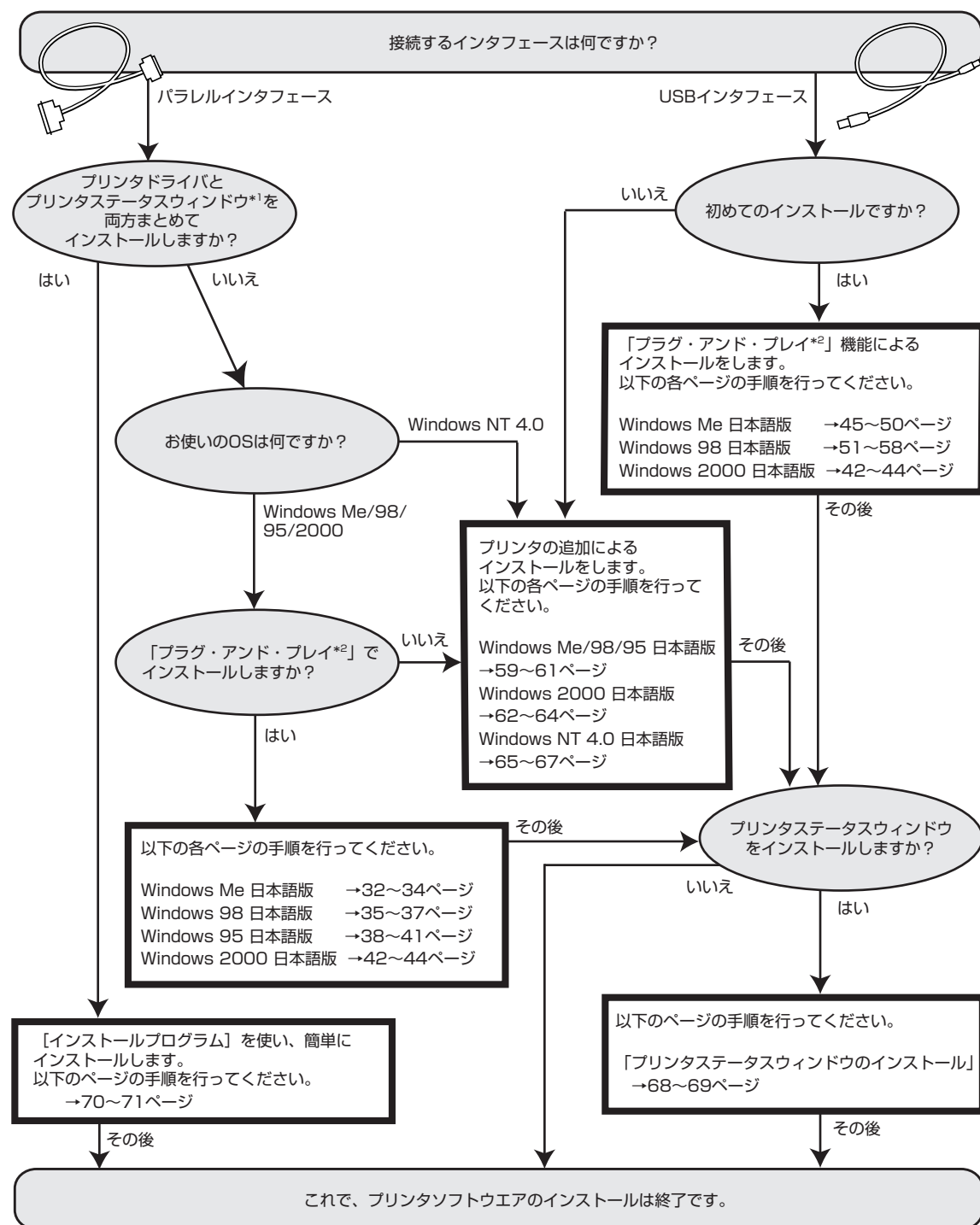
## 〈Windows 2000〉

- ① [マイコンピュータ]をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]—[ハードウェア]シートを開き、[デバイスマネージャ]をクリックする。
- ② [USB (Universal Serial Bus) コントローラ]があるか確認する。



# インストール方法の選択

プリンタソフトウェアをコンピュータにインストールするために、接続方法、お使いになるシステム環境によりインストール方法が異なります。以下のフローチャートの矢印に進み、プリンタソフトウェアをインストールする方法を確認してください。



\*1 コンピュータの画面から、プリンタの状況の確認や、プリンタデフォルト値の設定などができます。(105ページ参照)

\*2 「プラグ・アンド・プレイ」機能とは、Windows Me/98/95/2000がインストールされているコンピュータで新しい周辺機器などを接続すると、コンピュータの起動時にその周辺機器を検出し、自動的にセットアップを実行する機能です。

# 「プラグ・アンド・プレイ」によるインストール

ここではWindows 日本語版において、プリンタソフトウェアを「プラグ・アンド・プレイ」でインストールする手順について説明します。

- パラレルインタフェースで接続 ..... 32ページ
- USBインタフェースで接続 ..... 45ページ



チェック

「プラグ・アンド・プレイ」でインストールできるのは、Windows Me/98/95/2000です。Windows NT 4.0は、「プリンタの追加によるインストール」(65ページ)でインストールします。

## パラレルインタフェースで接続

### Windows Me 日本語版の場合



チェック

- インストールするコンピュータの[LTP1]ポートに他のプリンタが設定されている場合は、他のプリンタポートの設定を[File]に設定するか、他のプリンタを削除してください。
- MultiWriter 1100Uがすでに登録されている場合は、いったん削除してからインストールしてください。

#### 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

#### 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows Me 日本語版を起動します。



チェック

Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

#### 3. [新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示される。

- このダイアログボックスが表示されなかったら  
→「プリンタの追加によるインストール」(59ページ)でプリンタドライバをインストールする。

- 「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されたら  
→手順9.へ進みます。



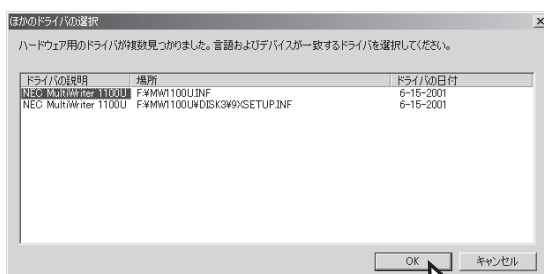
#### 4. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

#### 5. [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

コンピュータが[MW1100U.inf]と[9xsetup.inf]を自動的に見つけます。



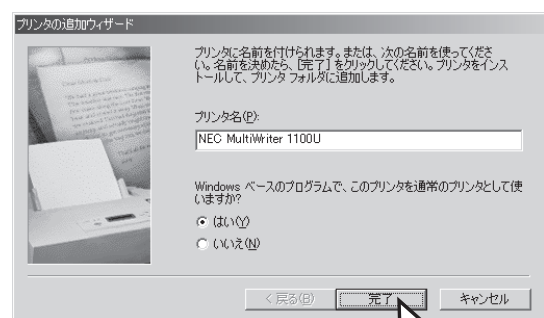
#### 6. [MW1100U.inf]を選択し、[OK]をクリックする。



#### 7. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認して、[完了]をクリックする。

##### — ✓ チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



ファイルのコピーが開始されます。

#### 8. インストールが完了したことを確認し、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。

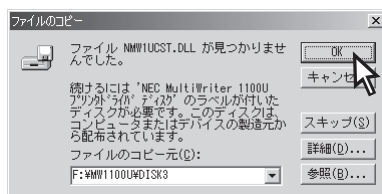


続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。



9. 「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



10. [ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

[インストールプログラム]のダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。





# Windows 98 日本語版の場合

## —✓チェック—

- インストールするコンピュータの[LTP1]ポートに他のプリンタが設定されている場合は、他のプリンタポートの設定を[File]に設定するか、他のプリンタを削除してください。
- MultiWriter 1100Uがすでに登録されている場合は、いったん「プリンタソフトウェアを削除する」(73ページ)を参照し、プリンタドライバを削除してからインストールしてください。

## 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

## 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows 98 日本語版を起動します。

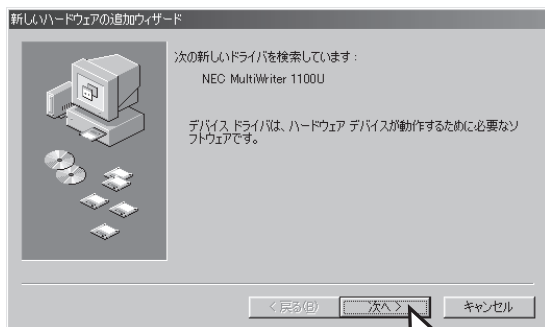
## —✓チェック—

Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

## 3. [新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。

検索方法を選択するためのシートが表示されます。

- このダイアログボックスが表示されなかったら  
→「プリンタの追加によるインストール」(59ページ)でプリンタドライバをインストールする。
- [ディスクの挿入]のダイアログボックスが表示されたら  
→手順10.へ進みます。



## 4. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

## 5. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

検索場所の指定を行うシートが表示されます。



## 6. [CD-ROMドライブ]のみを選択し、[次へ]をクリックする。

ドライバが見つかったことを知らせるメッセージが表示されます。



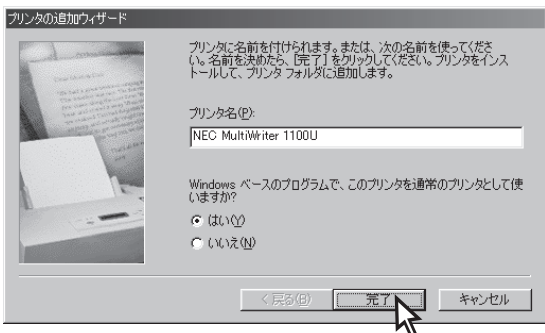
## 7. プリンタドライバが見つかったことを確認し、[次へ]をクリックする。



## 8. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認して、[完了]をクリックする。

### — ✓ チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



ファイルのコピーが開始されます。

## 9. インストールされたことを確認し、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。

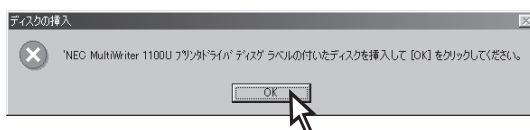


続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。

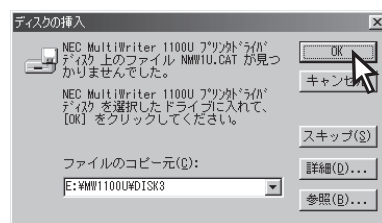


10. 「ディスクの挿入」ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[OK]をクリックする。



11. 「ファイルのコピー元」にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

[インストールプログラム]のダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



## Windows 95 日本語版の場合

### —✓チェック—

- インストールするコンピュータの[LTP1]ポートに他のプリンタが設定されている場合は、他のプリンタポートの設定を[File]に設定するか、他のプリンタを削除してください。
- MultiWriter 1100Uがすでに登録されている場合は、いったん「プリンタソフトウェアを削除する」(73ページ)を参照し、プリンタドライバを削除してからインストールしてください。

Windows 95のバージョンによって、画面表示が異なります。[マイコンピュータ]アイコンを右ボタンでクリックし、[プロパティ]—[システムのプロパティ]に表示されるバージョンを確認してインストールを行ってください。

インストール手順はバージョンごとに説明します。

4.00.950または4.00.950Aの場合 ..... 38ページ  
4.00.950Bまたは4.00.950Cの場合 ..... 40ページ



### <4.00.950または4.00.950Aの場合>

#### 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

#### 2. コンピュータの電源をONにする。

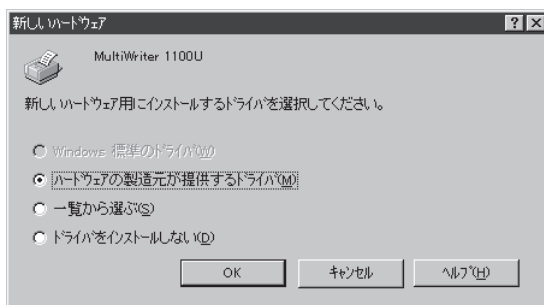
Windows 95 日本語版を起動します。

### —✓チェック—

Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

#### 3. [新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示される。

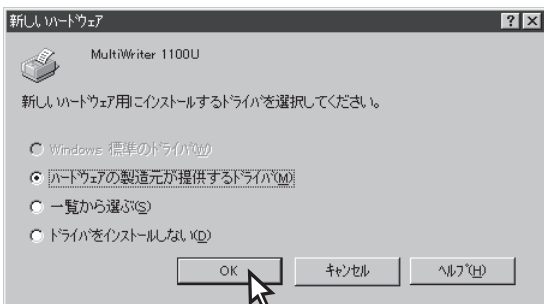
- このダイアログボックスが表示されなかったら  
→「プリンタの追加によるインストール」(59ページ)でプリンタドライバをインストールする。
- [ディスクの挿入]のダイアログボックスが表示されたら  
→手順8.へ進みます。



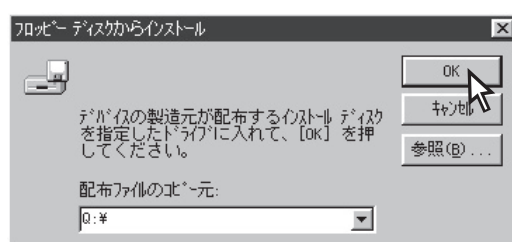
#### 4. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

#### 5. [ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]をクリックする。

検索場所の指定を行うシートが表示されます。



6. [配付ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]をクリックする。



7. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認して、[完了]をクリックする。

### ✓ チェック

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



インストールプログラムのダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。

続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。

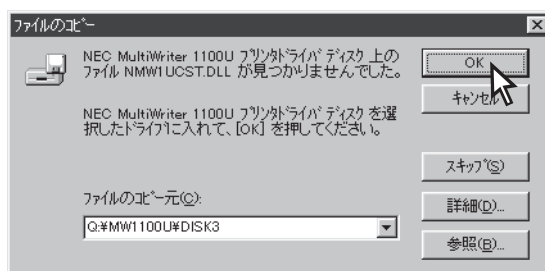


8. [ディスクの挿入]ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[OK]をクリックする。



9. [ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

インストールプログラムのダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



## <4.00.950Bまたは4.00.950Cの場合>

### 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

### 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows 95 日本語版を起動します。



Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

### 3. [デバイスドライバウィザード]ダイアログボックスが表示される。

- このダイアログボックスが表示されなかったら  
→「プリンタの追加によるインストール」(59ページ)でプリンタドライバをインストールする。
- [ディスクの挿入]のダイアログボックスが表示されたら  
→手順10.へ進みます。



### 4. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

### 5. [次へ]をクリックする。

MultiWriter 1100Uが自動的に検出されます。



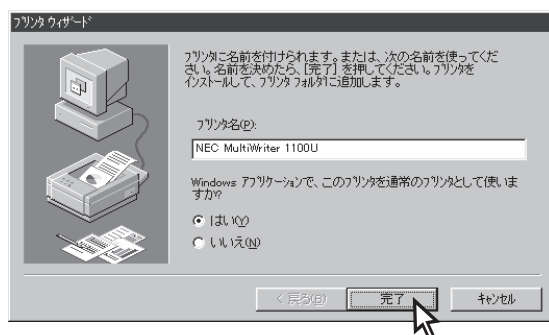
### 6. プリンタドライバが見つかったことを確認し、[完了]をクリックする。



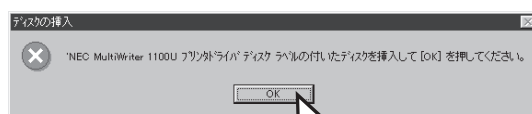
7. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認して、[完了]をクリックする。



通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。

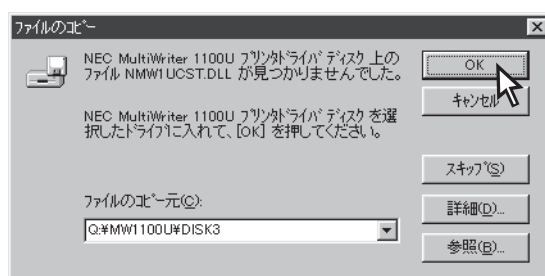


8. [ディスクの挿入]ダイアログボックスが表示されたら[OK]をクリックする。



9. [ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

インストールプログラムのダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。

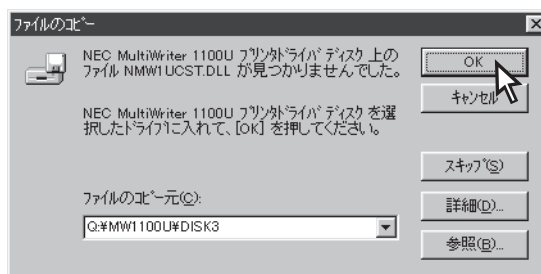


10. [ディスクの挿入]ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[OK]をクリックする。



11. [ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

インストールプログラムのダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



# Windows 2000 日本語版の場合

## — ✓ チェック —

- インストールするコンピュータの[LTP1]ポートに他のプリンタが設定されている場合は、他のプリンタポートの設定を[File]に設定するか、他のプリンタを削除してください。
- Windows 2000はAdministratorsの権限が必要です。
- 他のプリンタドライバがインストールされている場合、通常使うプリンタの設定はされません。通常使うプリンタに設定するには[スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択し、プリンタアイコンを右クリックして設定してください。

## 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

## 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows 2000 日本語版を起動します。

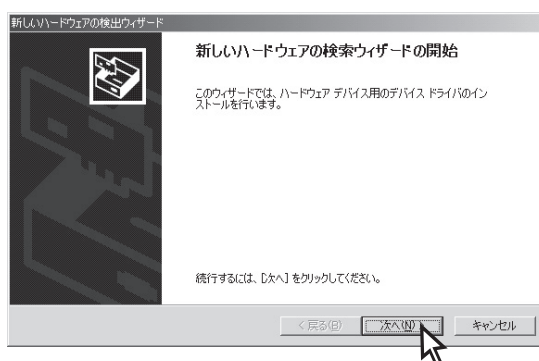
## — ✓ チェック —

Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

## 3. [新しいハードウェアの検出ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。

検索方法を選択するためのシートが表示されます。

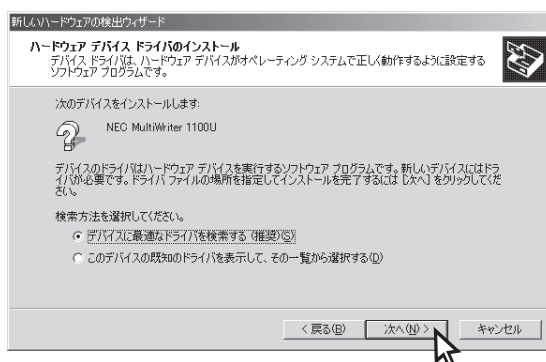
- このダイアログボックスが表示されなかったら  
→「プリンタの追加によるインストール」(62ページ)でプリンタドライバをインストールする。
- [デジタル署名が見つかりませんでした]のダイアログボックスが表示されたら  
→手順11.へ進みます。



## 4. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

## — ✓ チェック —

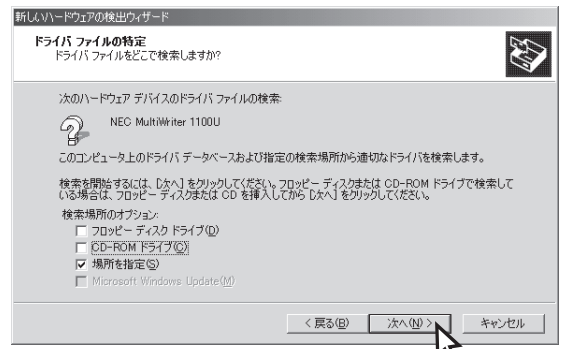
[プリンタソフトウェアインストールプログラム]メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]をクリックしてメニューを閉じます。



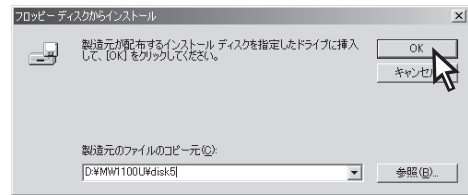
## 5. [デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]をクリックする。



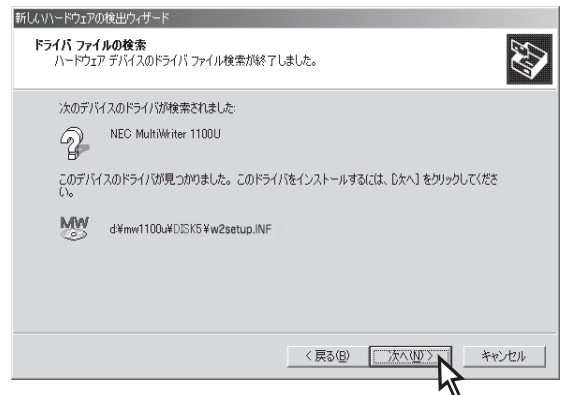
6. [場所を指定]のみを選択し、[次へ]をクリックする。



7. [製造元のファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK5」と入力し、[OK]をクリックする。

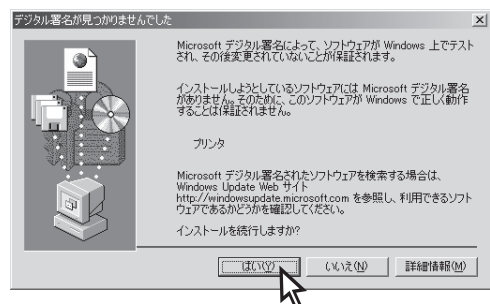


8. プリンタドライバが見つかったことを確認して、[次へ]をクリックする。



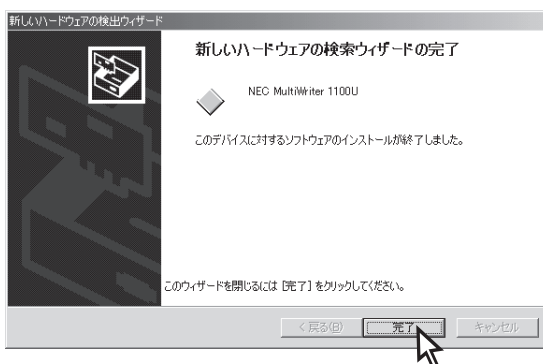
9. [デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。



## 10. インストールが終了したことを確認して、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。



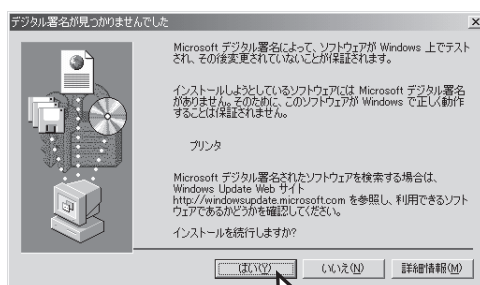
このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



## 11. [デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[はい]をクリックする。

### ✓ チェック

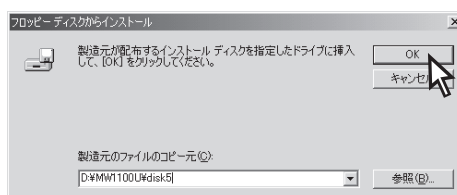
[プリンタソフトウェアインストールプログラム]メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]をクリックしてメニューを閉じます。



## 12. [製造元のファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK5」と入力し、[OK]をクリックする。

[インストールプログラム]のダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



# USBインタフェースで接続



Windows 2000をお使いの場合、「パラレルインタフェースで接続」(42ページ)の手順に従ってください。

## Windows Me 日本語版の場合

USBドライバをインストールします。

### 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

### 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows Me 日本語版を起動します。



Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

### 3. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示される。

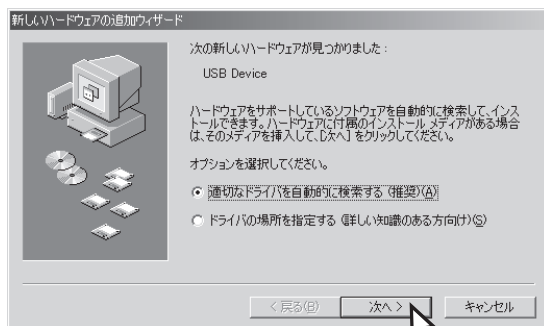
- 「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されたら  
→手順12.へ進みます。
- ダイアログボックスが表示されなかったら  
→手順14.へ進みます。



### 4. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

### 5. 「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」を選択し、[次へ]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。



## 6. インストールされたことを確認し、[完了]をクリックする。

USBドライバのインストールが終了しました。

引き続き、プリンタドライバのインストールを行います。



## 7. [新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示される。

「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されたら？  
→12.へ進みます。

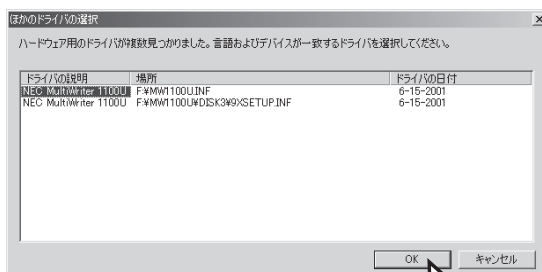


## 8. [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

コンピュータが[MW1100U.inf]と[9xsetup.inf]を自動的に見つけます。



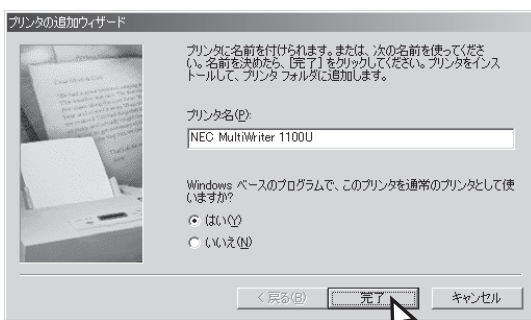
## 9. [MW1100U.inf]を選択し、[OK]をクリックする。



## 10. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認して、[完了]をクリックする。

—  チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



ファイルのコピーが開始されます。

# 11. インストールが完了したことを確認し、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。

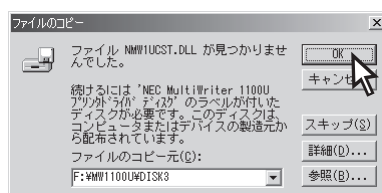


続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。



# 12. 「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



# 13. [ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

インストールプログラムのダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



14.ダイアログボックスが表示されなかったら、  
[スタート]—[設定]—[コントロールパネル]を  
選択する。

15.[システム]をダブルクリックする。

16.[デバイスマネージャ]シートの「その他のデバイ  
ス」で「USB Device」を選択し、[プロパティ]  
をクリックする。



17.[ドライバの再インストール]をクリックする。

18.プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMド  
ライブにセットする。

— チェック —

[プリンタソフトウェアインストールプログラム]  
メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]  
をクリックしてメニューを閉じます。



19.[適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]  
を選択し、[次へ]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。



20.インストールされたことを確認し、[完了]をク  
リックする。

USBドライバのインストールが終了しました。

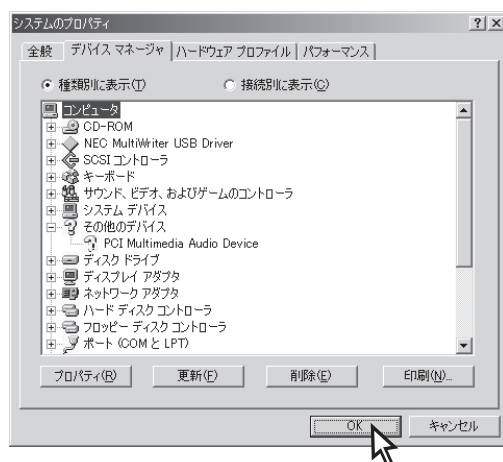
引き続き、プリンタドライバのインストールを行いま  
す。



21. [NEC MultiWriter USB Driverのプロパティ]ダイアログボックスで[閉じる]をクリックする。



22. [システムのプロパティ]ダイアログボックスで[OK]をクリックする。

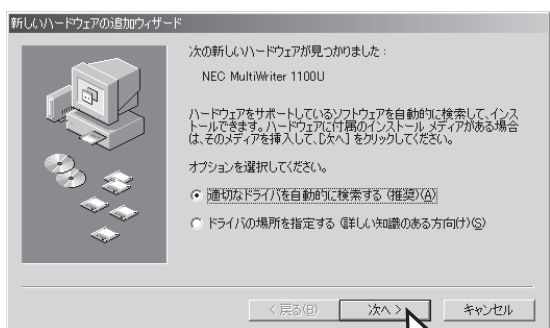


23. [新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示される。

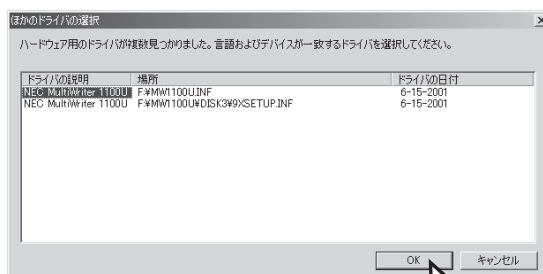


24. [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

コンピュータが[MW1100U.inf]と[9xsetup.inf]を自動的に見つけます。



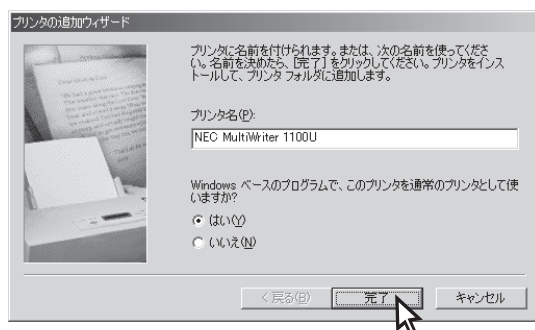
25. [MW1100U.inf]を選択し、[OK]をクリックする。



26. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認し、[完了]をクリックする。

— チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



ファイルのコピーが開始されます。

27. インストールが完了したことを確認し、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。



続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。





# Windows 98 日本語版の場合

USBドライバをインストールします。

## 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

## 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows 98 日本語版を起動します。

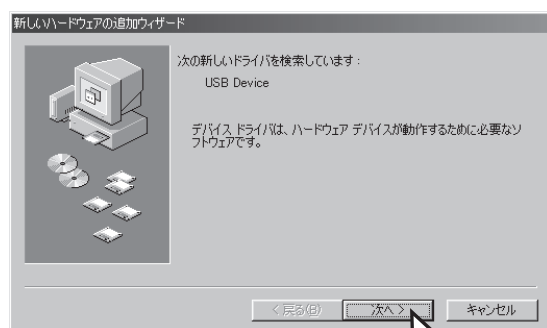


Windowsがすでに起動している場合は、必ず再起動してください。

## 3. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。

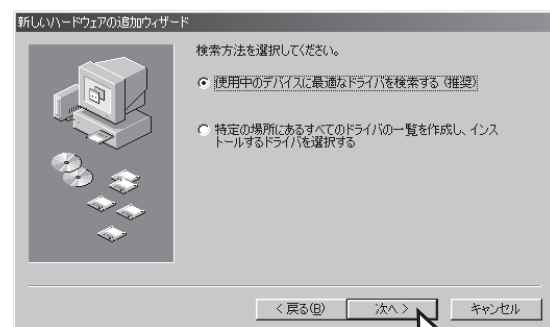
検索法方法を選択するためのシートが表示されます。

- 「ディスクの挿入」ダイアログボックスが表示されたら  
→手順15.へ進みます。
- ダイアログボックスが表示されなかったら  
→手順17.へ進みます。



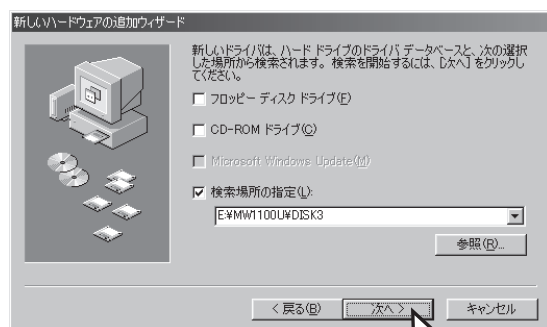
## 4. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

検索場所の指定を行うシートが表示されます。



## 5. プリントソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

## 6. [検索場所の指定]のみを選択し、CD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」入力し、[次へ]をクリックする。



## 7. USBドライバが見つかったことを確認し、[次へ]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。

- 「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした」が表示されたら  
→[戻る]をクリックして正しい検索場所を入力し、[次へ]をクリックしてください。
- 「このデバイス用のドライバはインストールされていません」が表示されたら  
→[キャンセル]をクリックし、もう一度初めからインストールします。



## 8. インストールされたことを確認し、[完了]をクリックする。

USBドライバのインストールが終了しました。

引き続き、プリンタドライバのインストールを行います。



## 9. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。

検索方法を選択するためのシートが表示されます。



## 10. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

検索場所の指定を行うシートが表示されます。



## 11. [CD-ROMドライブ]のみを選択し、[次へ]をクリックする。

ドライバが見つかったことを知らせるメッセージが表示されます。



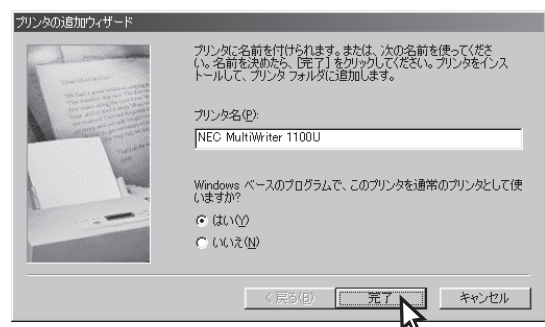
## 12. プリントドライバが見つかったことを確認し、[次へ]をクリックする。



## 13. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認して、[完了]をクリックする。

### — チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



ファイルのコピーが開始されます。

## 14. インストールが完了されたことを確認し、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。

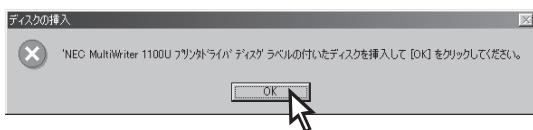


続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。

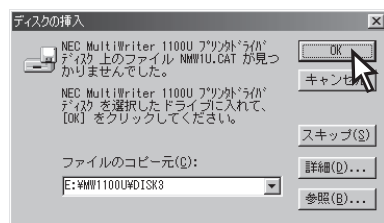


- 15.「ディスクの挿入」ダイアログボックスが表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブセットにセットし、[OK]をクリックする。



- 16.[ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。

インストールプログラムダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



- 17.ダイアログボックスが表示されなかったら、[スタート]—[設定]—[コントロールパネル]を選択する。

- 18.[システム]をダブルクリックする。

- 19.[デバイスマネージャ]シートの[その他のデバイス]で[USB Device]を選択し、[プロパティ]をクリックする。

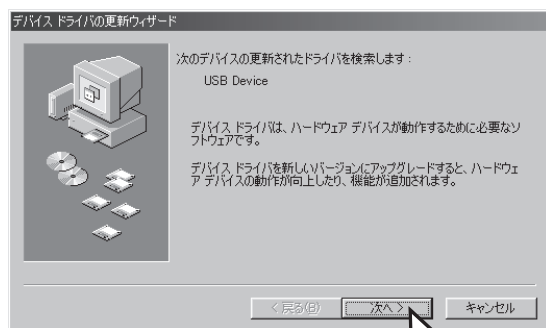


—チェック—  
「不明なデバイス」と表示されることがあります。

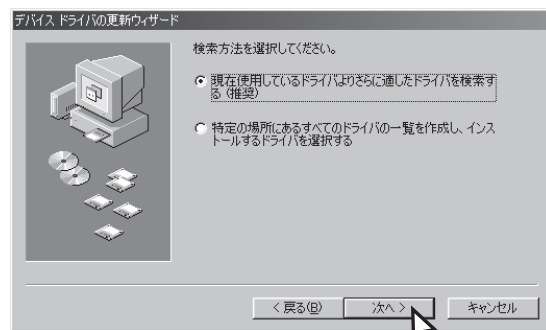
- 20.[ドライバの再インストール]をクリックする。



- 21.「デバイスドライバの更新ウィザード」ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。



22. [現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。



23. プリントソフトウェアCD-ROMをセットする。

— チェック —

[プリンタソフトウェアインストールプログラム]メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]をクリックしてメニューを閉じます。

24. [検索場所の指定]のみを選択し、CD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[次へ]をクリックする。



25. USBドライバが見つかったことを確認し、[次へ]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。



## 26. インストールされたことを確認し、[完了]をクリックする。

USBドライバのインストールが終了しました。

引き続き、プリンタドライバのインストールを行います。



## 27. [NEC MultiWriter USB Driverのプロパティ] ダイアログボックスで[閉じる]をクリックする。



## 28. [システムのプロパティ] ダイアログボックスで [OK]をクリックする。



## 29. [新しいハードウェアの追加ウィザード] ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。

検索方法を選択するためのシートが表示されます。



### 30. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。

検索場所の指定を行うシートが表示されます。



### 31. [CD-ROMドライブ]のみを選択し、[次へ]をクリックする。

ドライバが見つかったことを知らせるメッセージが表示されます。



### 32. プリンタドライバが見つかったことを確認し、[次へ]をクリックする。

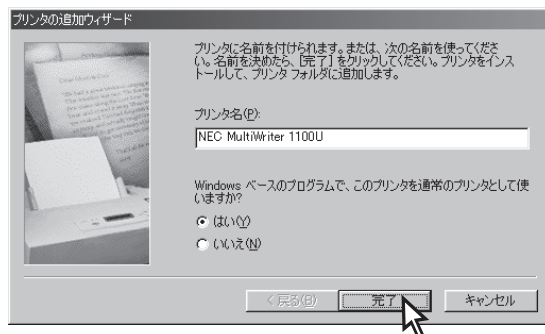


### 33. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認し、[完了]をクリックする。

—  チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。

ファイルのコピーが開始されます。



### 34. インストールが完了されたことを確認し、[完了]をクリックする。

プリンタドライバのインストールが終了しました。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。



続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。





# プリンタの追加によるインストール



チェック

- Windows 2000/NT 4.0はAdministratorsの権限が必要です。
- USBで初めてインストールするときは、「プラグ・アンド・プレイ」(32ページ)でインストールしてください。

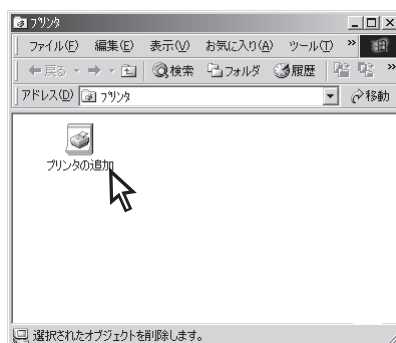
## Windows Me/98/95 日本語版の場合

ここでは、Windows Me 日本語版を例にとり、インストールの手順を説明します。

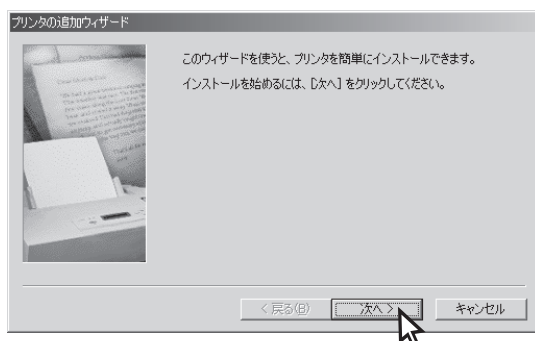


パラレルインタフェースをお使いの方で、使用OSがWindows Me/98/95をお使いの方、USBインタフェースをお使いで、使用OSがWindows Me/98の手順について同時に説明します。

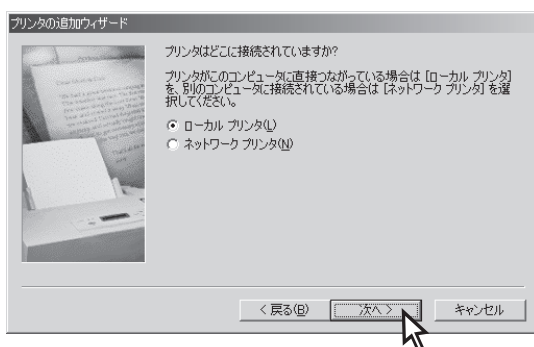
1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。
2. コンピュータの電源をONにする。  
Windows Me 日本語版を起動します。
3. [スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択する。
4. [プリンタの追加]をダブルクリックする。



5. [プリンタの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。



6. [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックする。

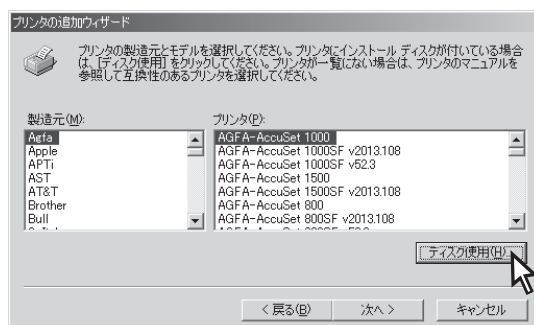


7. [ディスク使用]をクリックする。

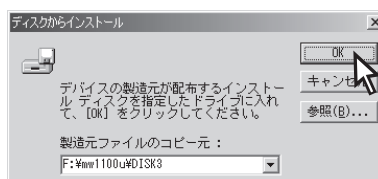
8. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

— チェック —

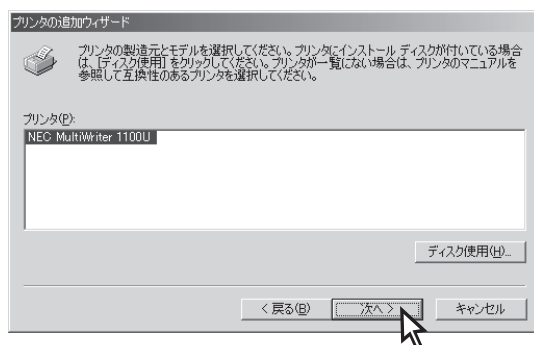
[プリンタソフトウェアインストールプログラム]メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]をクリックしてメニューを閉じます。



9. [製造元ファイルのコピー元] (Windows 98では[配布ファイルのコピー元])にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK3」と入力し、[OK]をクリックする。



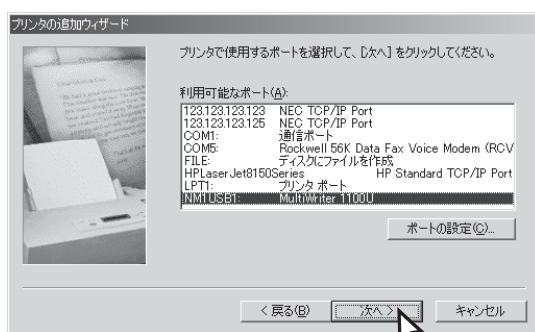
10. [NEC MultiWriter 1100U]を選択し、[次へ]をクリックする。



## 11. [利用可能なポート] (Windows 98/95では[利用できるポート])でポートを選択し、[次へ]をクリックする。

パラレル接続の場合 → [LPT1: プリンタポート]

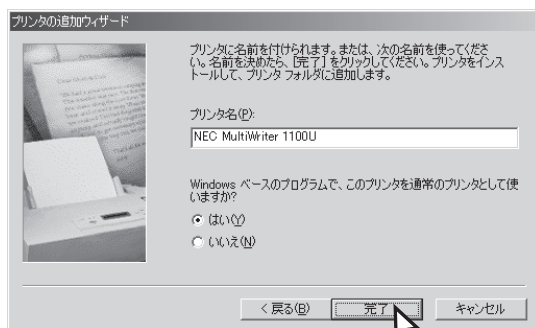
USB接続の場合 → [NC1USB1:MultiWriter 1100U]



## 12. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認し、[完了]をクリックする。

### — ✓ チェック —

通常使うプリンタの設定は、すでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



[インストールプログラム]のダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。

このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールするダイアログボックスが表示されます。

続けてプリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」手順6(68ページ)を参照してください。

プリンタステータスウィンドウをインストールしない場合は[キャンセル]をクリックしてください。



# Windows 2000 日本語版の場合

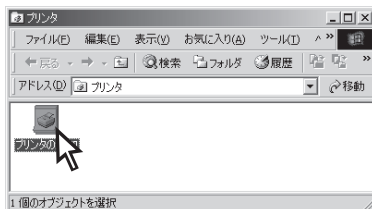


チェック

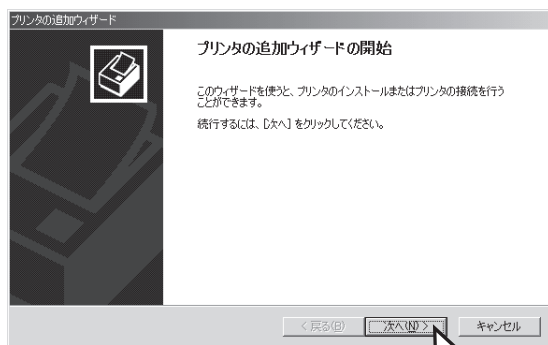
Administratorssのが必要です。

1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。
2. コンピュータの電源をONにする。  
Windows 2000 日本語版を起動します。
3. [スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択する。

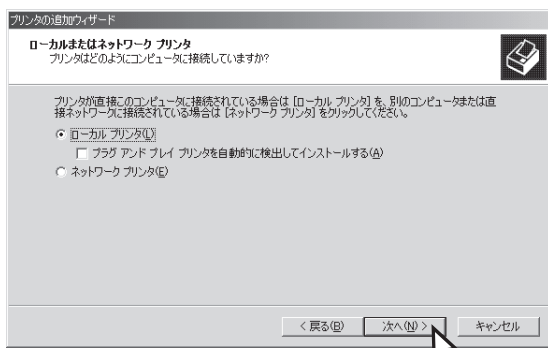
4. [プリンタの追加]をダブルクリックする。



5. [プリンタの追加ウィザードの開始]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。



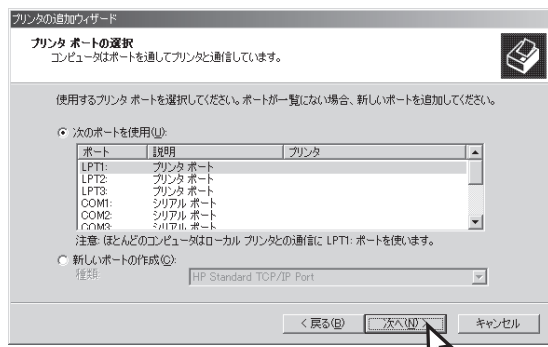
6. [ローカルプリンタ]を選択し、[プラグ・アンド・プレイプリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックを外して[次へ]をクリックする。



7. [次のポートを使用]を選択し、[次へ]をクリックする。

パラレル接続の場合 → [LPT1]

USB接続の場合 → [USB00x]

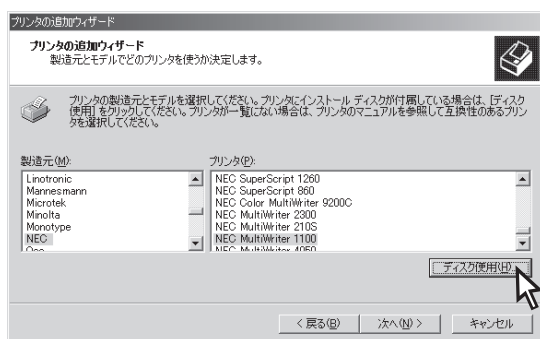


## 8. [ディスク使用]をクリックする。

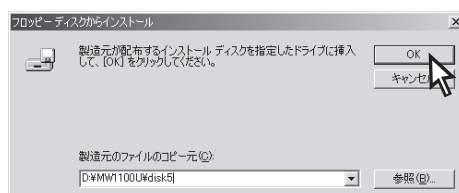
## 9. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



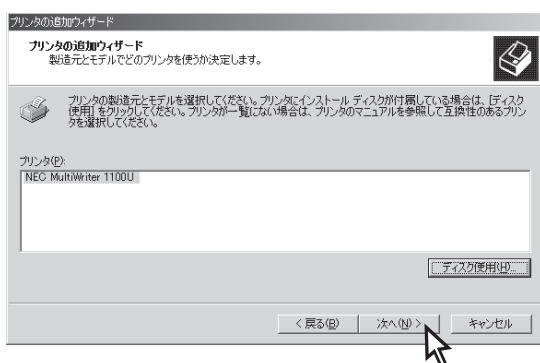
[プリンタソフトウェアインストールプログラム]メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]をクリックしてメニューを閉じます。



## 10. [製造元のファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK5」と入力し、[OK]をクリックする。



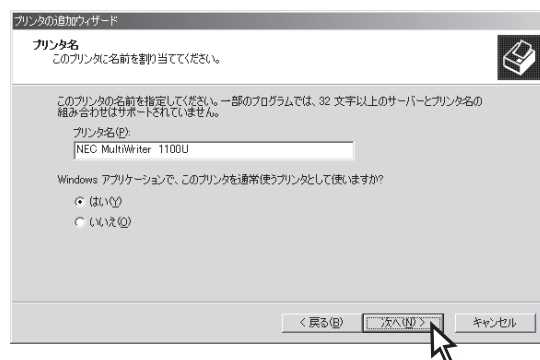
## 11. [NEC MultiWriter 1100U]を選択し、[次へ]をクリックする。



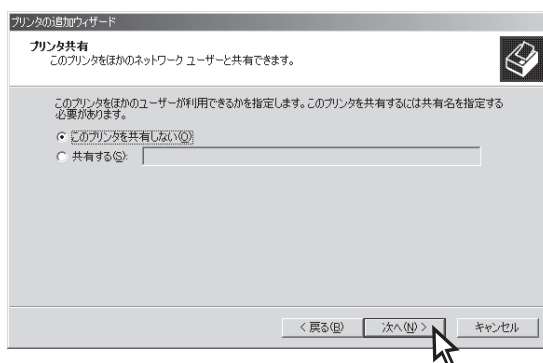
## 12. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認し、[次へ]をクリックする。



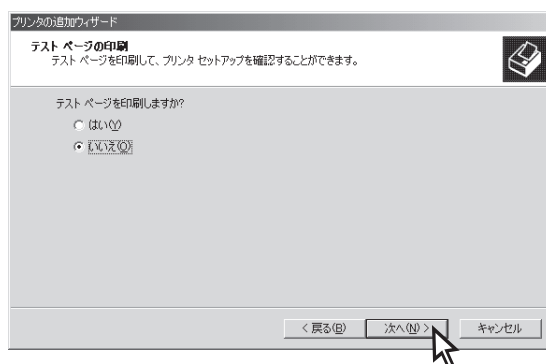
通常使うプリンタの設定はすでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



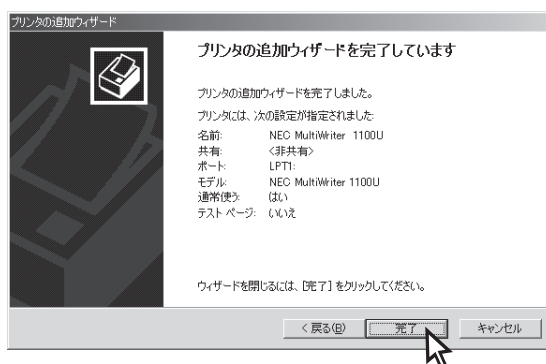
### 13.共有の設定を選択し、[次へ]をクリックする。



### 14.テストページ印刷を選択し、[次へ]をクリックする。

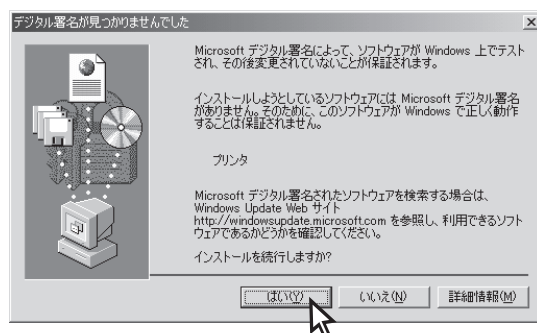


### 15.[完了]をクリックする。



### 16.[デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックする。

インストールプログラムのダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



# Windows NT 4.0 日本語版の場合



Administratorsの権限が必要です。

1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

2. コンピュータの電源をONにする。

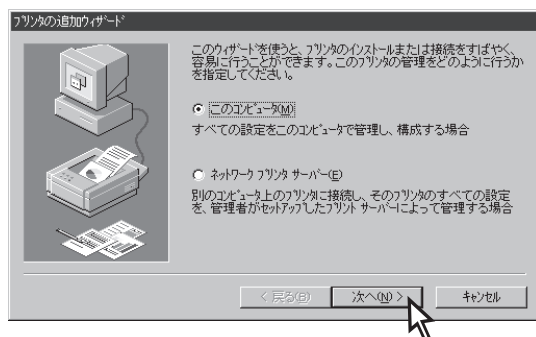
Windows NT4.0 日本語版を起動します。

3. [スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択する。

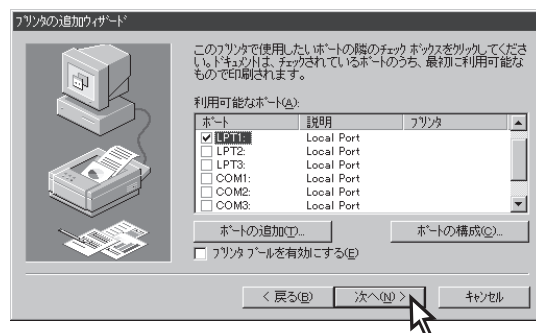
4. [プリンタの追加]をダブルクリックする。



5. [プリンタの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[このコンピュータ]を選択し、[次へ]をクリックする。



6. [利用可能なポート]で[LPT1 : Local Port]にチェックを付け、[次へ]をクリックする。



7. [ディスク使用]をクリックする。

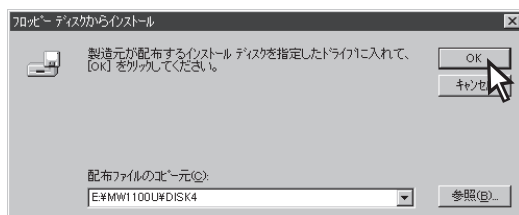
8. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

— ✓ チェック —

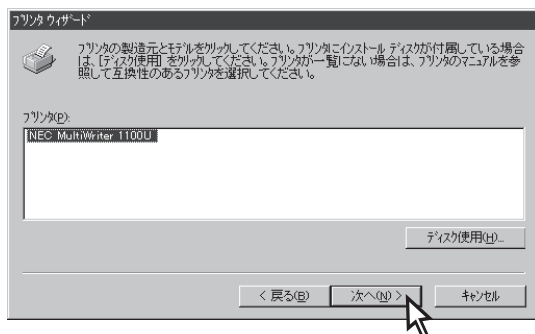
[プリンタソフトウェアインストールプログラム]メニューが自動的に表示された場合は、[EXIT]をクリックしてメニューを閉じます。



9. [配布ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:), 円記号(¥)に続けて「MW1100U¥DISK4」と入力し、[OK]をクリックする。



10. [NEC MultiWriter 1100U]を選択し、[次へ]をクリックする。



11. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認し、[次へ]をクリックする。

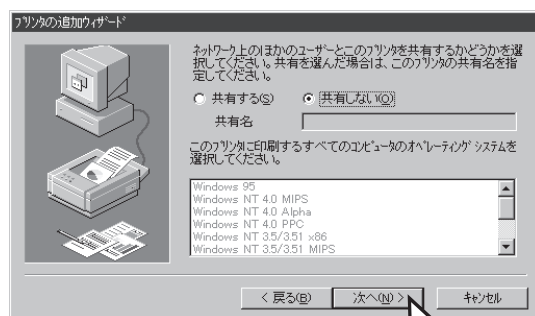
— ✓ チェック —

通常使うプリンタの設定はすでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。





## 12.共有の設定を選択し、[次へ]をクリックする。



## 13.テストページの印刷を選択し、[完了]をクリックする。

[インストールプログラム]のダイアログボックスが表示され、プリンタドライバのインストールが終了します。



このあと、プリンタステータスウィンドウをインストールする場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してください。



# プリンタステータスウィンドウのインストール

ここでは、Windows Me 日本語版を例にとって説明します。



Windows 98/95/2000/NT 4.0において手順に違いはほとんどありません。以下の手順に沿ってプリンタステータスウィンドウをインストールしてください。

1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

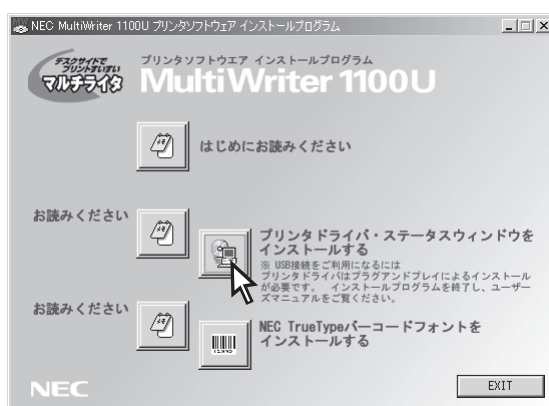
2. コンピュータの電源をONにする。

Windows Me 日本語版を起動します。

3. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。

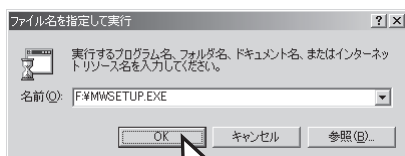
4. [プリンタソフトウェア インストールプログラム]メニューが起動する。

5. [プリンタドライバ・ステータスウィンドウをインストールする]をクリックする。



## 起動しない場合

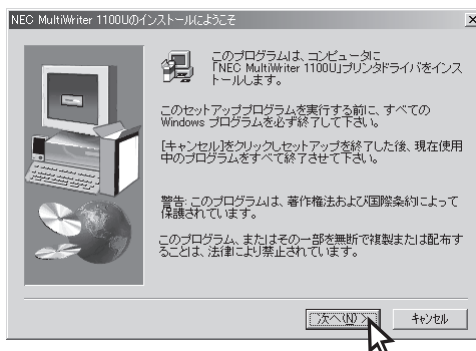
[スタート]—[ファイル名を指定して実行]を選択する。  
[名前]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて、「F:¥MWSETUP」と入力し、[OK]をクリックする。



その後、[プリンタソフトウェアインストールプログラムメニュー]が起動する。



6. 「NEC MultiWriter 1100U のインストールによるご」ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。



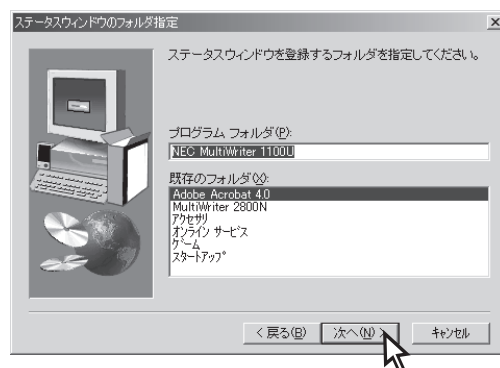
7. 「インストールするプログラムの選択」ダイアログボックスが表示されたら、[ステータスウィンドウ]のみにチェックをして、[次へ]をクリックする。

このダイアログボックスはインストール手順によって表示されない場合があります。



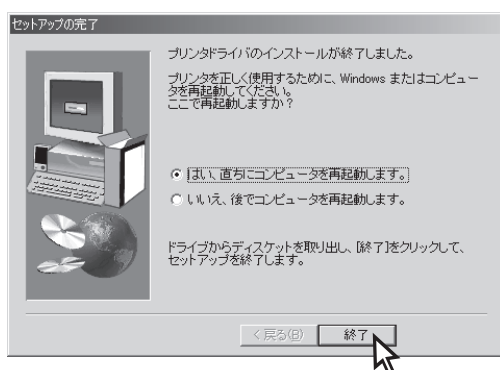
8. [ステータスウィンドウのフォルダ指定]ダイアログボックスが表示されたら、[プログラムフォルダ]名を確認し、[次へ]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。



9. [セットアップの完了]ダイアログボックスが表示されたら、[はい、直ちにコンピュータを再起動します]を選択し、[終了]をクリックする。

コンピュータが再起動すると、インストールは終了です。



このあと、正しくインストールされたか確認するために、「正しくインストールされたか確認する」(72ページ)をご覧ください。

# [インストールプログラム]からのインストール

ここでは、Windows Me 日本語版を例にとり、インストールの手順を説明します。



Windows 98/95/2000/NT 4.0において手順に違いはほとんどありません。以下の手順に沿ってプリンタドライバ、プリンタステータスウィンドウをインストールしてください。

## 1. MultiWriter 1100Uの電源をONにする。

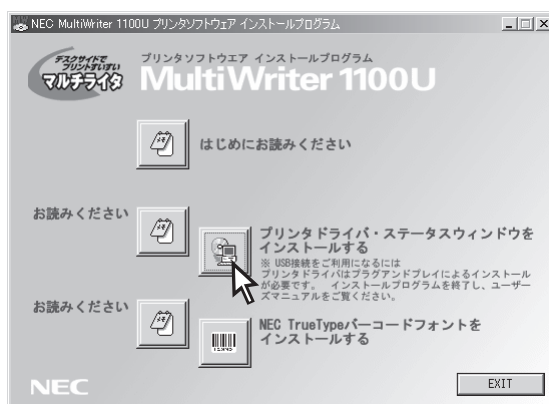
## 2. コンピュータの電源をONにする。

Windows Me 日本語版を起動します。

## 3. プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。

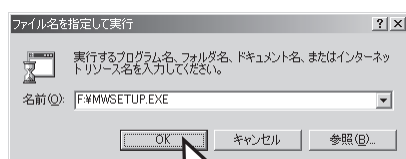
## 4. 「プリンタソフトウェア インストールプログラム」メニューが起動する。

## 5. [プリンタドライバ・ステータスウィンドウをインストールする]をクリックする。



### 起動しない場合

[スタート]—[ファイル名を指定して実行]を選択する。  
[名前]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて、「F:\MWSETUP」と入力し、[OK]をクリックする。



その後、[プリンタソフトウェアインストールプログラムメニュー]が起動する。



## 6. 「NEC MultiWriter 1100U のインストールによる」ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]をクリックする。



## 7. プリンタの名前、通常使うプリンタの設定を確認し、[次へ]をクリックする。

### ✓チェック

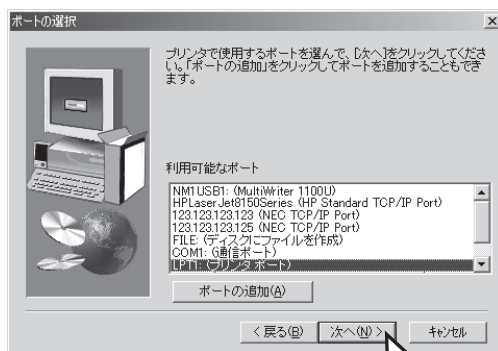
通常使うプリンタの設定はすでに他のプリンタドライバがインストールされている場合のみ表示されます。



## 8. [利用可能なポート]でポートを選択し、[次へ]をクリックする。

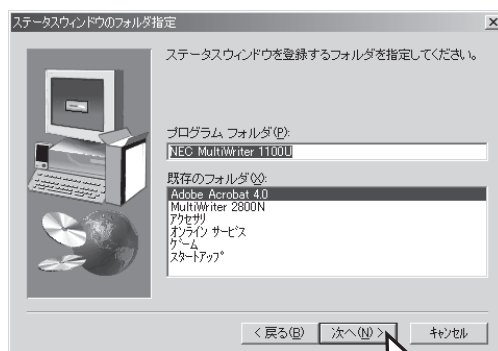
パラレル接続の場合→[LPT1：プリンタポート]

USB接続の場合 → [NW1USBx:MultiWriter 1100U]



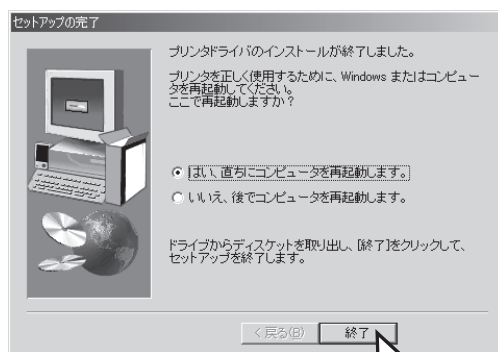
## 9. 「ステータスウィンドウのフォルダ指定」ダイアログボックスが表示されたら、[プログラムフォルダ]名を確認し、[次へ]をクリックする。

ファイルのコピーが開始されます。



## 10. [セットアップの完了]ダイアログボックスが表示されたら、[はい、直ちにコンピュータを再起動します]を選択し、[終了]をクリックする。

コンピュータが再起動すると、インストールは終了です。



このあと、正しくインストールされたか確認するために、「正しくインストールされたか確認する」(72ページ)をご覧ください。



# 正しくインストールされたか確認する

プリンタソフトウェアが正しくインストールされたかどうか次のことを確認してください。

1. [スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択し、[MultiWriter 1100U]のアイコンがあることを確認してください。

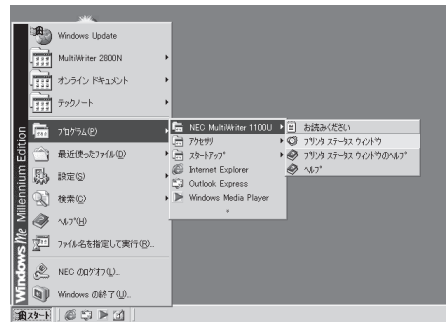
プリンタドライバのみインストールした場合は、手順4.に進みます。



2. [スタート]メニューの、[MultiWriter 1100U]が登録されていることを確認する。

以下の内容があることを確認してください。

- お読みください
- プリンタステータスウィンドウ
- プリンタステータスウィンドウのヘルプ
- ヘルプ



3. [スタート]—[プログラム]に[NEC MultiWriter 1100U]からプリンタステータスウィンドウを選択する。

プリンタステータスウィンドウの右上の[□]をクリックし、最大化にしてください。  
ステータスにプリンタの状態が表示されることを確認します。

## ✓チェック

正しく表示されなかった場合は、各Windows環境にて双方向通信機能が選択され、サポートされていることを確認してください。



4. アプリケーションを起動し、正しく印刷されたことを確認する。

## ✓チェック

正しく印刷されなかった場合は、「プリンタソフトウェアを削除する」(73ページ)を参照し、プリンタソフトウェアを削除してから、もう一度インストールし直してください。

# プリンタソフトウェアを削除する

ここでは、Windows Me日本語版を例に取り、プリンタソフトウェアを削除する手順を説明します。



Windows 98/95/2000/NT 4.0において手順に違いはほとんどありません。以下の手順に沿ってプリンタソフトウェアを削除してください。

## チェック

削除する前に「MultiWriter 1100U プリンタステータスウィンドウ」および、起動している他のアプリケーションを終了させてください。

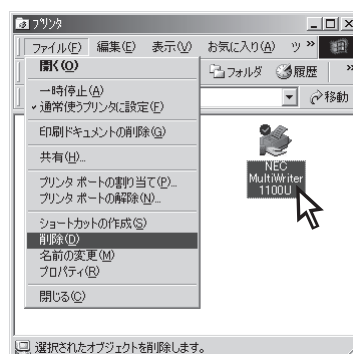
### 1. [スタート]—[設定]—[プリンタ]を選択してください。

インストール済みのプリンタアイコンが表示されます。



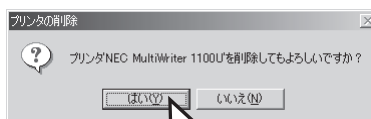
### 2. [NEC MultiWriter 1100U]をクリックする。

### 3. [ファイル]—[削除]を選択する。

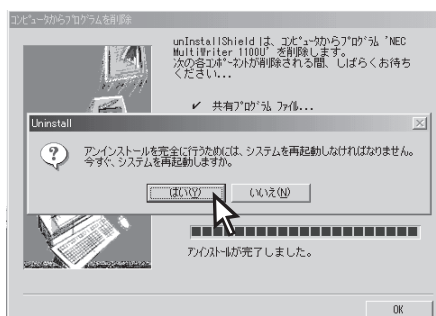


### 4. [はい]をクリックする。

[コンピュータからプログラムを削除] ダイアログボックスが自動的に起動してプリンタドライバとプリンタステータスウィンドウのファイルが削除されます。



### 5. [はい]をクリックし、Windows Meを再起動する。



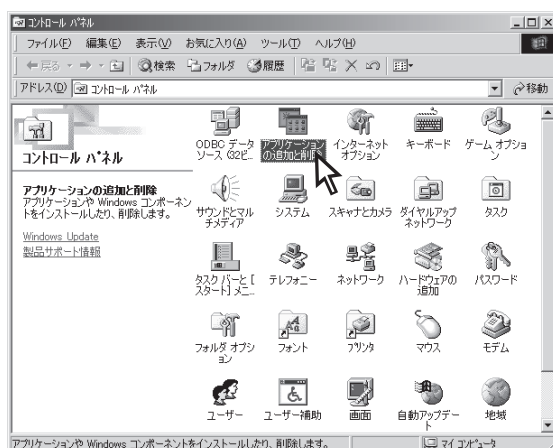


Windows Me/98/2000でUSB接続している場合、USBドライバも削除するには続けて次の手順に沿って削除します。

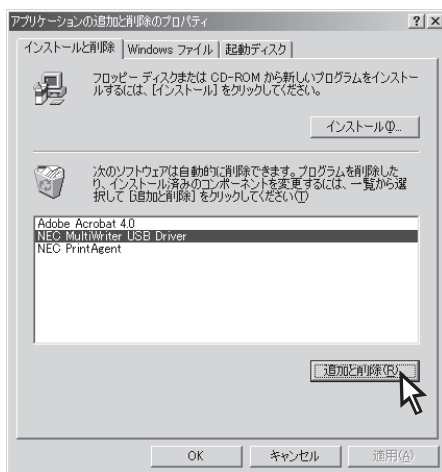


USBポートも削除する場合は、アプリケーションの追加と削除でUSBポートを削除します。(名称：NEC MultiWriter USB Driver)

## 6. [コントロールパネル]—[アプリケーションの追加と削除]を選択し、クリックする。



## 7. [MultiWriter NEC USB Driver]を選択し、[追加と削除]をクリックする。



## 8. [はい]をクリックし、Windows Meを再起動する。





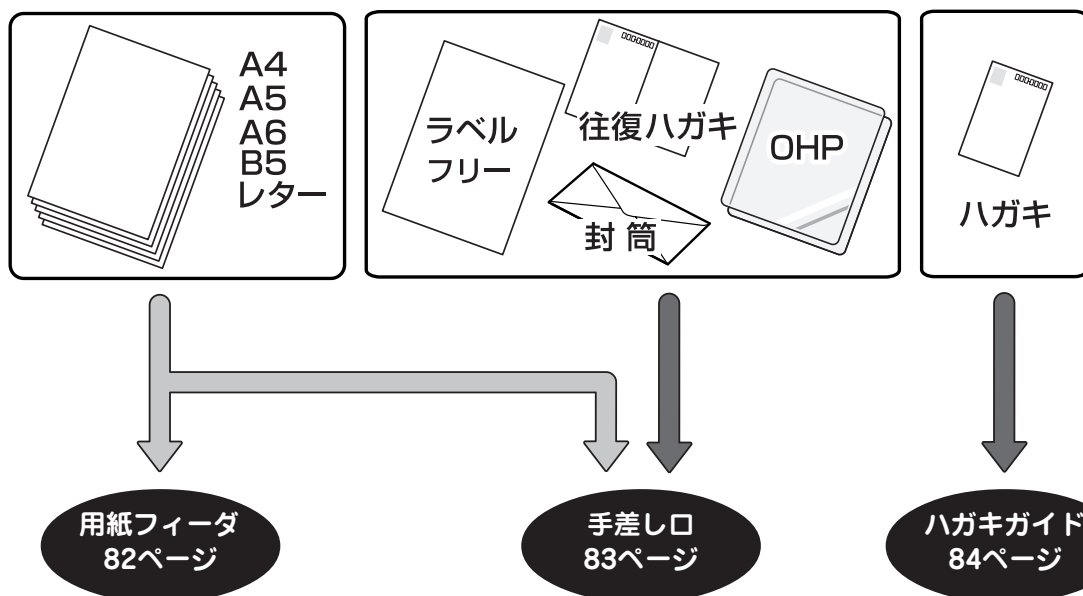
# 3章

## 用紙のセット



この章では、MultiWriter 1100Uで使用できる用紙、用紙のセット方法について説明します。  
用紙をセットする前に必ずお読みになり、使用できる用紙とセット方法を確認してから印刷してください。

MultiWriter1100Uでは普通紙、はがき、封筒など各種の用紙が印刷できます。印刷する用紙でセットする方法が決まっていますので、セットするまでに確認しましょう。



# 用紙について

きれいに印刷を行うためには、用紙の材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満たす用紙を使用する必要があります。指定以外の用紙で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前にテスト印刷を十分行って支障がないことを確認してから使用することをお勧めします。

## 使用できる用紙

使用できる給紙方法、用紙の種類、サイズ、枚数は以下の表のとおりです。印刷範囲については「印刷範囲と印刷精度」(147ページ)を参照してください。

セットできる用紙			給紙口	厚さ・備考
用紙の種類	サイズ 単位：mm	最大セット 枚数		
普通紙	A4、A5、A6、B5、レター	100	用紙フィーダ	坪量64～105g/m <sup>2</sup> （連量55～90kg）
		1	手差し口	
	フリー：148～297 × 90～216mm	1		
封筒	封筒1（長形3号）：120 × 235mm	1		
	封筒2（長形4号）：90 × 205mm	1		
	封筒3（洋形4号）：105 × 235mm	1		
	フリー：148～297 × 90～216mm	1		
OHPシート	A4、レター	1		厚さ：0.1～0.11mm
ラベル紙	A4、レター	1		表面と台紙を合わせた用紙の厚さが0.1～0.15mm
往復ハガキ	官製往復ハガキ	1		折り目のないもの
ハガキ	官製ハガキ	1		

## 推奨紙

MultiWriter 1100Uで推奨する用紙は以下のとおりです。

- 普通紙 : ML PAPER
- ラベル紙 : LPB-A693-W(コクヨ製)
- OHPシート : V516(富士ゼロックス製)
- ハガキ : 官製ハガキ、官製往復ハガキ

一般的に使用されている坪量64.0g/m<sup>2</sup>(連量55kg相当)の用紙に関して推奨している紙質特性を以下に示します。用紙メーカーに用紙を発注するときは下記の値をご参考ください。

- 坪量 : 63～67g/m<sup>2</sup> (JIS P8118)
- 紙厚 : 0.085～0.092mm (JIS P8118)
- 平滑度 : 表面 25～55sec (JIS P8143)  
裏面 20～50sec (JIS P8143)
- 剛度 : 縦 55.5cm<sup>3</sup>/100 以上(クラーク式：JIS P8143)  
横 22.5cm<sup>3</sup>/100 以上(クラーク式：JIS P8143)
- 表面電気抵抗 : 1×10<sup>10</sup>～1×10<sup>11</sup>Ω・cm



## 最適な用紙

推奨紙のほかに、MultiWriter 1100Uで最適に使える用紙があります。

### 普通紙/再生紙

- 電子写真プリンタ用紙(トナーを用いるプリンタで使用する用紙です)
- 電子写真コピー用紙(トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です)
- 電子写真プリンタ再生紙(トナーを用いるプリンタで使用する用紙です)

推奨再生紙

銘柄名：やしまR100(丸住製紙製)、REFOREST100(大昭和製紙製)

- 用紙の厚さが坪量64～105g/m<sup>2</sup>(連量55～90kg)の用紙

### ハガキ

官製ハガキ、および折っていない官製往復ハガキ

### 封筒

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒
- 長形封筒はフラップが折れていない状態で使用してください。
- 洋形封筒はフラップがきちんと折られている状態で使用してください。

### ラベル紙

- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式PPC用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、台紙から表面紙が剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが0.1～0.15mmのラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

### OHPシート

- 電子写真プリンタ用または乾式PPC用に作られたOHPシート
- プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きないOHPシート



## 用紙についての注意事項

次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンタの故障の原因となるおそれがあります。用紙をセットする前に、以下の注意事項をお読みください。

### 普通紙/再生紙

- 表面が平滑(すべすべ)すぎる用紙や、粗い(ザラ紙、繊維質)用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 濡れている(湿っている)用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工(シボ)、浮き出し加工(エンボス)、コーティング加工をした用紙
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性(210度)の無い特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- しわ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、複写紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、湿式PPC用紙、和紙など
- インクジェット用の用紙
- 横目の用紙(用紙走行方向に対し縦目の用紙を使用してください。)

#### ✓ チェック

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄くなることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙は表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。
- 必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上使用してください。



用紙の横目、縦目とは、用紙を製造するうえで発生する繊維の方向のことを示します。横目、縦目の判断方法としては、用紙を水に濡らして自然乾燥させたときに起るカールにより、カール方向に対して直角方向が目の方向となります。

## ハガキ

- インクジェット用官製はがき
- 2mm以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

### — ✓ チェック —

- はがきの状態により、印刷後に反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄くなることがあります。
- はがきの種類によっては、トナーの定着性が低下することがありますので、事前にテスト印刷を行い確認してください。
- 印刷後はスジがつくことがあります。

## 封筒

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- しわや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工(シボ)や浮き出し加工(エンボス)のある封筒
- 接着部に粘着剤がはみ出している封筒

### — ✓ チェック —

- 封筒の状態により、印刷後に反りやシワが発生する場合があります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄くなる場合があります。
- 封筒の種類によっては、トナーの定着性が低下することがありますので、事前にテスト印刷を行い確認してください。
- 封筒の貼り合わせ部分(厚さに段差のある部分)のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。
- 封筒が薄いとシワが発生することがあります。

## ラベル紙

- しわや反りのあるラベル紙
- 表面紙が台紙からはがれているラベル紙

### — ✓ チェック —

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄くなることがあります。
- ラベル紙の種類によっては、トナーの定着性が低下することがあります。
- ラベル紙への印刷は、ラベルの切れ目部分に文字やイラストがかからないようにしてください。

## OHPシート

- しわや反りのあるOHPシート

### — ✓ チェック —

- OHPのシート状態により、印刷後はうねりが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄くなることがあります。
- OHPシートの種類によっては、トナーの定着性が低下することがあります。
- 表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って給紙できないことがあります。
- OHPシートは透明なプラスチックでできているため、印刷品質が低下することがあります。

## 定形外用紙(フリーサイズ)

### — ✂ 重要 —

形状が長方形以外の不規則な形状の用紙、角が直角ではない用紙は正常な給紙ができません。紙づまりの原因となるだけでなく、プリンタが故障するおそれがあります。

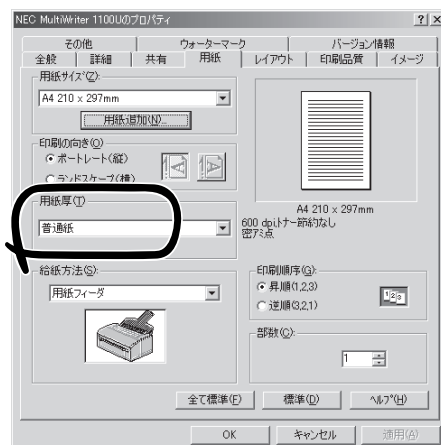
### — ✓ チェック —

- 対応可能な用紙の厚み(坪量)は、定形用紙に比べて扱える範囲が狭くなる場合があります。定形外用紙を使用する場合は、事前に十分な試し印刷をして印刷動作を確認することをお勧めします。
- 紙質、繊維目方向、プレ印刷、ホールパンチ、ミシン目等により、正常に印刷されない場合があります。
- 種類、繊維目方向によっては印刷後大きくカールするものがあります。
- 印刷した用紙が正常にスタックされない場合があります。この場合は、そのつど用紙を取り除いてください。

# 用紙とプリンタドライバの[用紙厚]設定について

使用する用紙の厚さにより、プリンタドライバの用紙厚設定を確認してください。用紙厚の設定方法は「用紙の設定を変更したい」(88ページ)を参照してください。

種類	厚さ	プリンタドライバの [用紙厚] 設定値
普通紙	坪量64g/m <sup>2</sup> (連量55Kg) 紙でしわが できるとき	薄い紙
	坪量64g/m <sup>2</sup> (連量55Kg)	普通紙
	坪量65～87g/m <sup>2</sup> (連量56～75Kg)	やや厚い紙
	坪量88～104g/m <sup>2</sup> (連量76～89Kg)	厚い紙
	坪量105g/m <sup>2</sup> (連量90Kg)	より厚い紙
ハガキ、 封筒、 ラベル紙	————	より厚い紙
OHPシート	————	OHP用紙



参考までに、このユーザーズマニュアルやプリンタに添付されている用紙の用紙厚は以下の通りです。

- 「ユーザーズマニュアル(本書)」の本文に使われている用紙 : 坪量81g/m<sup>2</sup>(連量70kg)
- 「サービス網一覧表」に使われている用紙 : 坪量52g/m<sup>2</sup>(連量45kg)
- 「お客様登録申込書」に使われている用紙 : 坪量104g/m<sup>2</sup>(連量90kg)

## 用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や、紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで防湿紙は開けないでください。



長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

## 適している場所

- 暗く、湿気の少ない書棚のような場所
- 平らな場所
- 温度20℃、湿度50%(RH)の環境

## 不適切な場所

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生するところ
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のあるところ
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

# 用紙をセットする

以下の手順に従って、用紙をセットしてください。

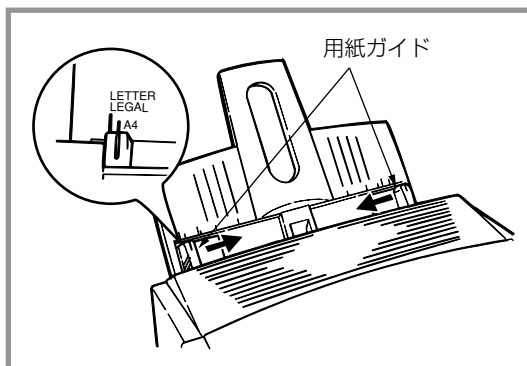
## 用紙フィーダに用紙をセットする

普通紙に印刷するときには、次の手順に従って用紙を用紙フィーダにセットします。

用紙フィーダにセットする用紙は両面とも印刷されていない用紙をセットしてください。一度印刷してある用紙に印刷すると、給紙できない、紙づまりになるなど、プリンタの故障の原因となる場合があります。

1. 左右の用紙ガイドを使用する用紙サイズに合わせる。

用紙ガイドは  
セットした用紙が  
まっすぐに送られるように  
押さえるものです。

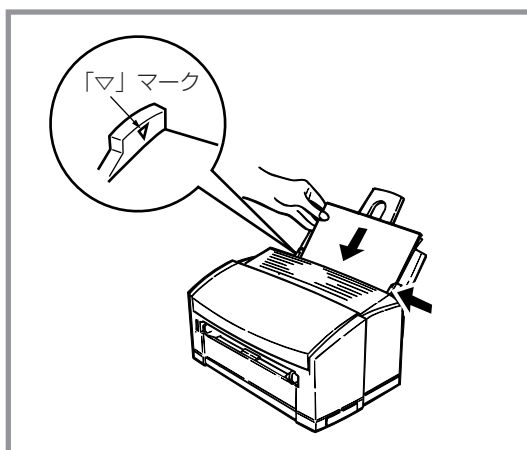


2. 印刷面を下にして用紙ガイドに沿って、用紙が突き当たるまで、静かにまっすぐ用紙をセットし、右側の用紙ガイドを軽く押しつけ微調整する。



用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。(坪量64.0g/m<sup>2</sup>\*の普通紙で約100枚)

\* 連量 55kg相当



### ✓チェック

- レターヘッドなどがある用紙は、ページの先頭を下にしてください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙をいったん取り出し、追加する用紙と重ねてよくさばきます。用紙の端を揃えてからセットしてください。
- 普通紙以外の用紙に印刷するときは、手差し口から印刷してください。



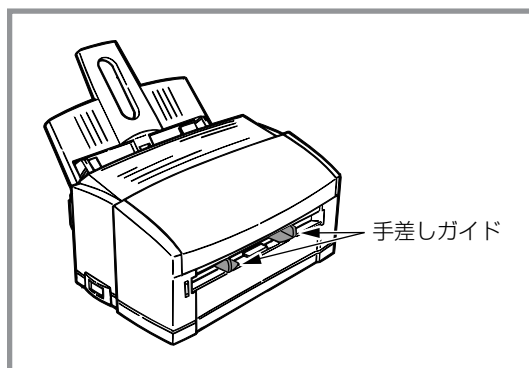
# 手差し口に用紙をセットする

封筒、OHPシート、ラベル紙、往復ハガキや、フリーサイズ用の紙に印刷するときには、次の手順に従って用紙を手差し口にセットします。

## 1. 両側の手差しガイドを動かして、使用する用紙サイズに合わせる。



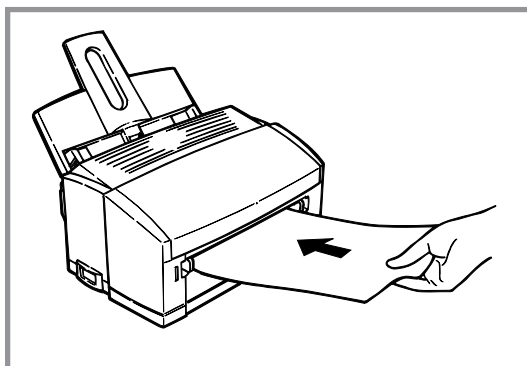
手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押し付けしないでください。



## 2. 印刷面を上にして、用紙を手差しガイドに沿ってまっすぐセットする。



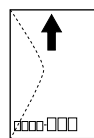
プリンタが用紙の先端を引き込んだら手を離します。



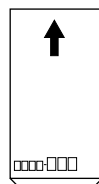
### ✓ チェック

- ・ レターヘッドなどがある用紙は、ページの先頭からセットしてください。
- ・ 封筒は、フタの部分が手前側になるようにセットしてください。
- ・ 用紙は1枚ずつ挿入してください。
- ・ 用紙が曲がるほど強く押し込まないでください。
- ・ 官製ハガキはハガキガイドを使ってセットしてください。

＜封筒のセット方向＞



洋形封筒



長形封筒

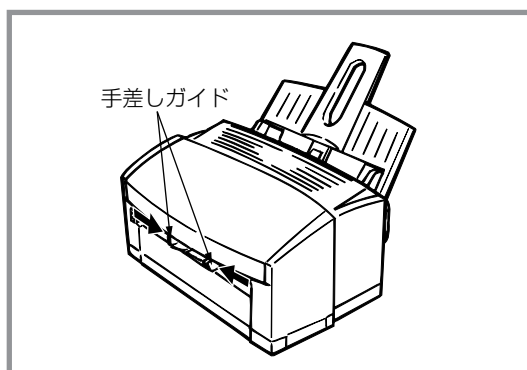
- ・ 手差し印刷を行う場合は、プリンタドライバの給紙方法で「手差し」を選択してください。
- ・ 連続で手差し印刷を行う場合は、コンピュータの画面に「手差し給紙口にXX用紙をセットしてください」が表示されて、前の用紙が完全に排出されたことを確認してから、次の用紙をセットしてください。
- ・ 節電モード状態のときは、用紙の先端を引き込むまでに少し時間がかかります。
- ・ 用紙を手差し口に置いて、すぐに手を離してしまうと紙づまりが発生することがありますので、先端を給紙して止まるまでは手を離さないでください。



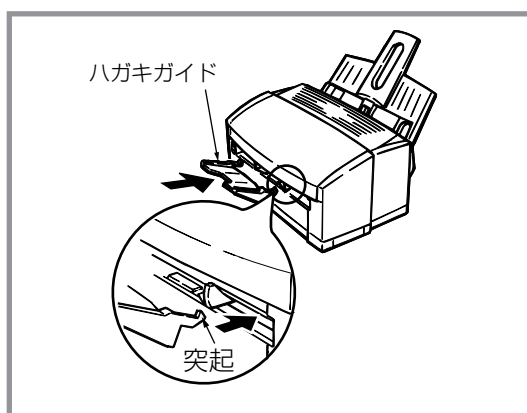
## ハガキガイドに官製ハガキをセットする

官製ハガキに印刷するときには、次の手順に従ってハガキガイドをプリンタにセットします。ハガキガイドはプリンタに添付されています。

1. 両側の手差しガイドを、内側に突き当たるまで動かす。



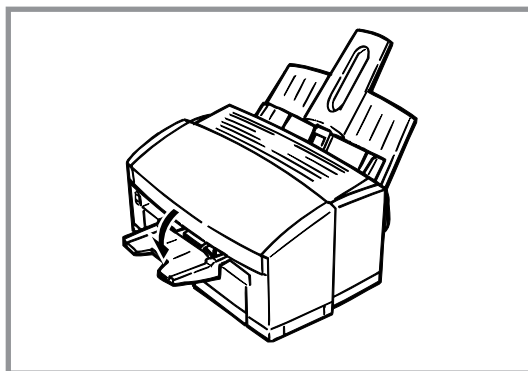
2. ハガキガイドの突起(左右2か所)を手差し口に合わせる。



3. ハガキガイドを上から下に降ろして、手差し口に固定させる。



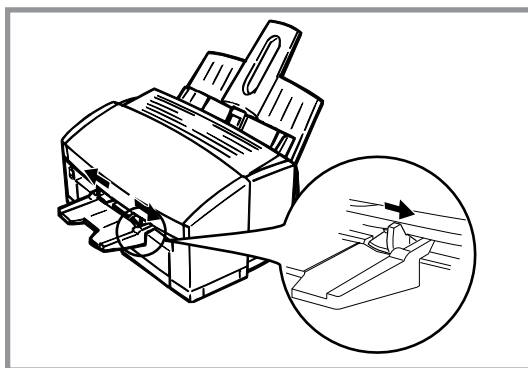
下にハガキガイドを  
降ろすだけでいいです。  
ロックをするなどの必要  
はありませんよ。



4. 手差しガイドをハガキガイドに当たるまで両側に広げる。



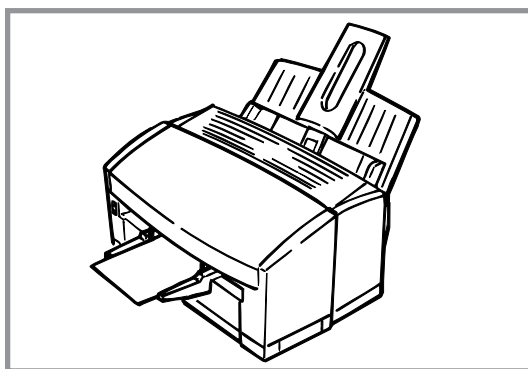
手差しガイドはしっかりと広げてハガキガイドに突き当ててください。



5. 印刷面を上にして、ハガキガイドに沿ってまっすぐセットする。



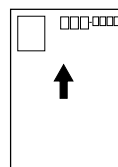
プリンタが用紙の先端を引き込んだら手を離します。



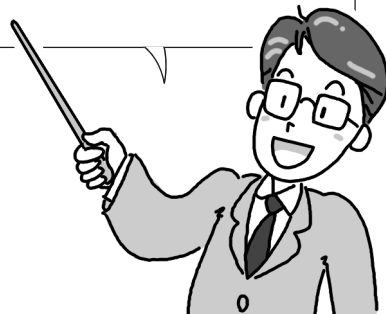
✓ チェック

- ハガキの先頭からセットしてください。
- ハガキは1枚ずつ挿入してください。
- ハガキが曲がるほど強く押し込まないでください。
- 往復ハガキはハガキガイドを使用せず、手差し口に直接セットしてください。

<ハガキのセット方向>



- ハガキの印刷を行う場合は、プリンタドライバの給紙方法が「手差し」になっていることを確認してください。
- 連続印刷を行う場合は、コンピュータの画面に「手差し給紙口に用紙をセットしてください」が表示されて、前のハガキが完全に排出されたことを確認してから、次のハガキをセットしてください。
- 節電モード状態のときは、ハガキの先端を引き込むまでに少し時間がかかります。
- ハガキをハガキガイドに入れて、すぐに手を離してしまうと紙づまりが発生することがあるので、先端を給紙して止まるまで手を離さないでください。





# 4章

## より進んだ使い方



この章では、MultiWriter 1100Uの便利な機能の紹介とその設定方法について説明します。この章をよくお読みになり、本プリンタを使いこなしてください。

ここでの設定方法は、Windows Meの場合を例に説明しています。他のOSでは画面が少し異なりますが、設定方法は同じです。また、各OSやアプリケーションによってはプロパティシートの開き形が違いますので、詳しくは各OS・アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

このような、便利な機能と設定方法について紹介します。

用紙の設定を変更したい .....	88ページ
好きな大きさの紙に印刷したい .....	90ページ
給紙先を変更したい .....	92ページ
ページ順に取り出したい .....	93ページ
とじ代をつけたい .....	94ページ
複数ページを1枚に印刷したい .....	95ページ
高解像度で印刷したい .....	96ページ
印刷濃度を濃くしたい、薄くしたい .....	97ページ
画像印刷の仕上がりを変えたい .....	98ページ
ウォーターマークを印刷したい .....	100ページ
A3、B4サイズの文書をA4で印刷したい .....	101ページ
速く印刷したい .....	102ページ
印刷開始までの時間を短くしたい(プリンタステータスウィンドウ) .....	103ページ
印刷の位置をずらしたい(プリンタステータスウィンドウ) .....	104ページ
プリンタの状態を確認したい(プリンタステータスウィンドウ) .....	105ページ

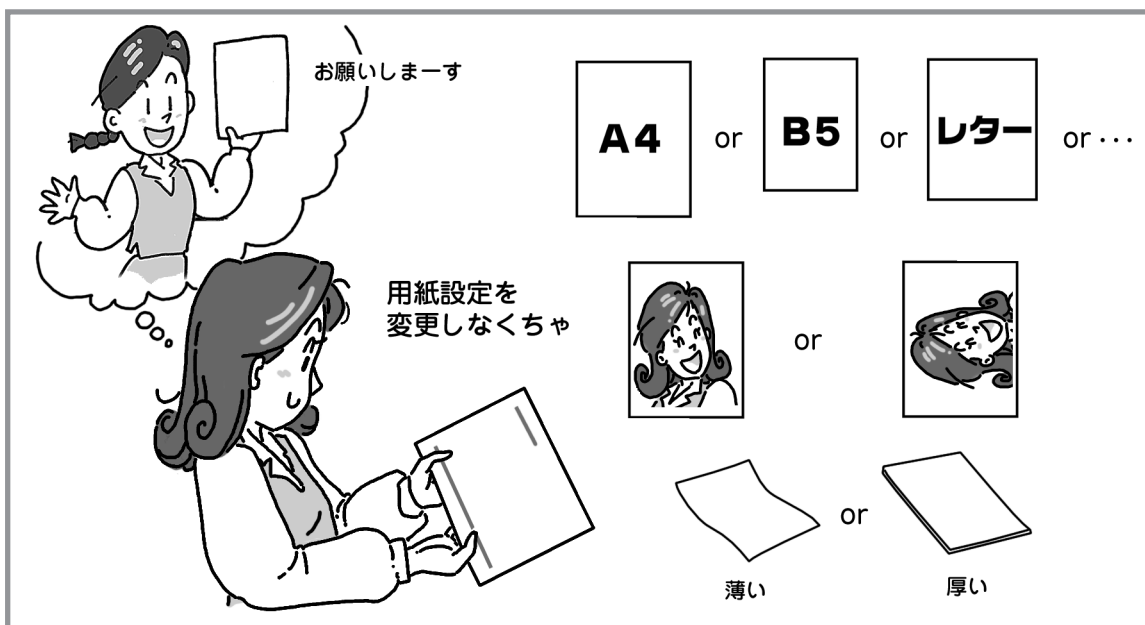


# 便利な機能

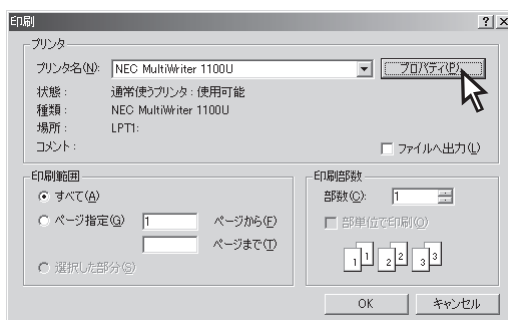
ここでは、MultiWriter 1100Uが持つ便利な機能と設定方法について説明します。

## 用紙の設定を変更したい

A4、B5、レターなどの定形用紙サイズの変更・印刷の向き・印刷する用紙の用紙厚の設定を変更する方法です。

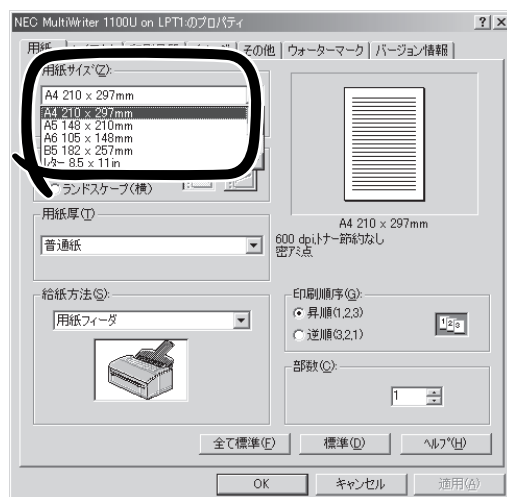


1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。



3. [用紙]シートを開く。

4. [用紙サイズ]から用紙サイズを選択する。



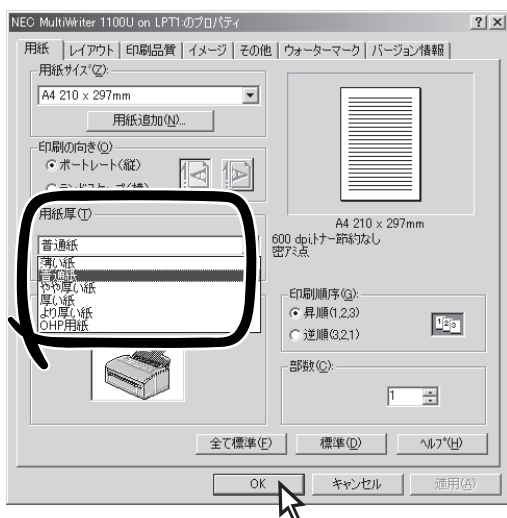
5. 印刷の向きを選択する。



6. 用紙厚を選択する。

印刷する用紙に合わせて用紙厚を選択します。  
選択する用紙厚については、3章の「用紙とプリンタ  
ドライバの[用紙厚]設定について」(81ページ)をご覧ください。

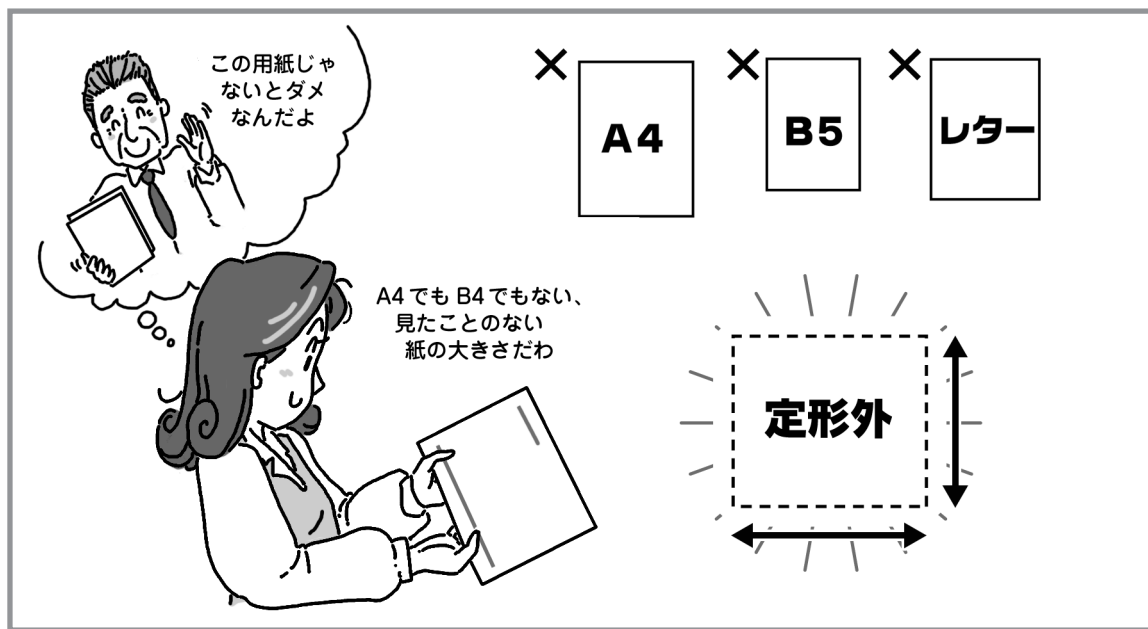
7. [OK]をクリックする。



## 好きな大きさの紙に印刷したい

A4、B5、レターなどの定形の用紙サイズとは別の用紙サイズ(定形外用紙)を[ユーザ定義]サイズとして設定する機能です。

定形外用紙をセットする場合は、あらかじめ用紙のサイズ(幅と長さ)を確認しておいてください。



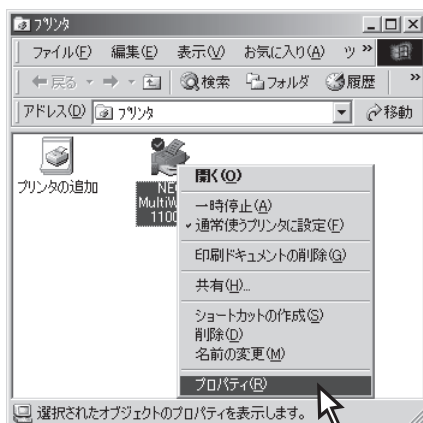
### ✓ チェック

- ユーザ定義サイズは、幅90～216mm、長さ148～297mmの範囲で設定できます。
- 用紙サイズは必ず縦長に設定してください。
- Windows 2000/NT 4.0はAdministratorsの権限が必要です。

### 1. [スタート]—[設定]—[プリンタ]をクリックする。

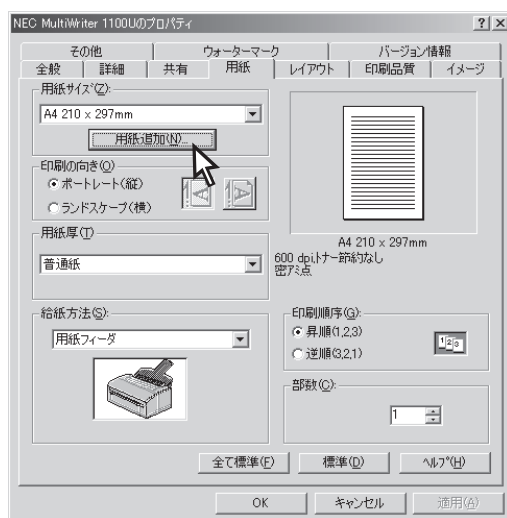
[プリンタ]フォルダーが開きます。

### 2. [NEC MultiWriter 1100U]アイコンを選択し、右クリックで[プロパティ]を開く。

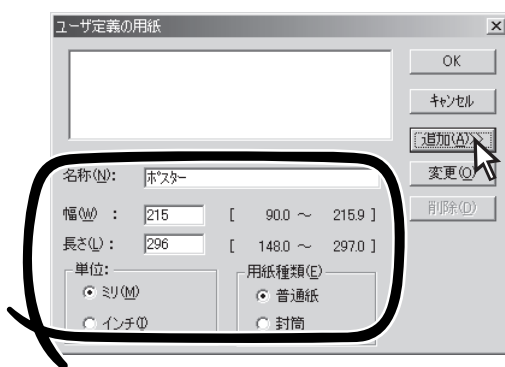




### 3. [用紙]シートの[用紙追加]をクリックする。



### 4. [ユーザ定義の用紙]ダイアログボックスでユーザ定義サイズの設定を行い、[追加]をクリックする。



### 5. 作成した用紙が登録されたことを確認して、[OK]をクリックする。

作成した用紙は、[用紙]シートの[用紙サイズ]リストの下の方に表示されます。合計32個まで追加できます。



## 給紙先を変更したい

ハガキ、封筒、OHPシート等の特殊紙や、用紙フィーダにセットしてある用紙以外の紙に印刷したいときに変更する方法です。

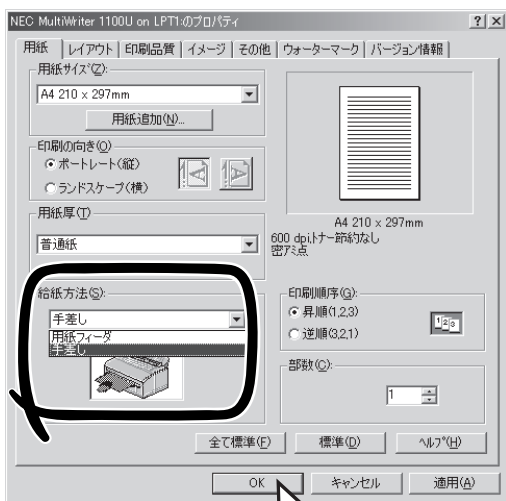
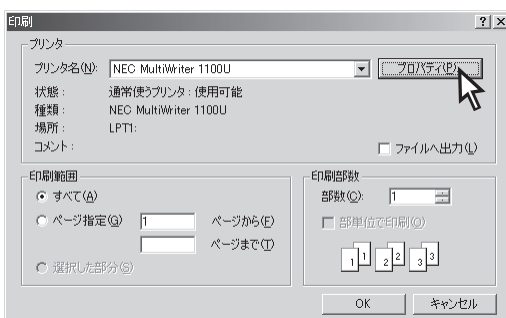


1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
3. [用紙]シートを開く。
4. [給紙方法]から給紙先を選択する。



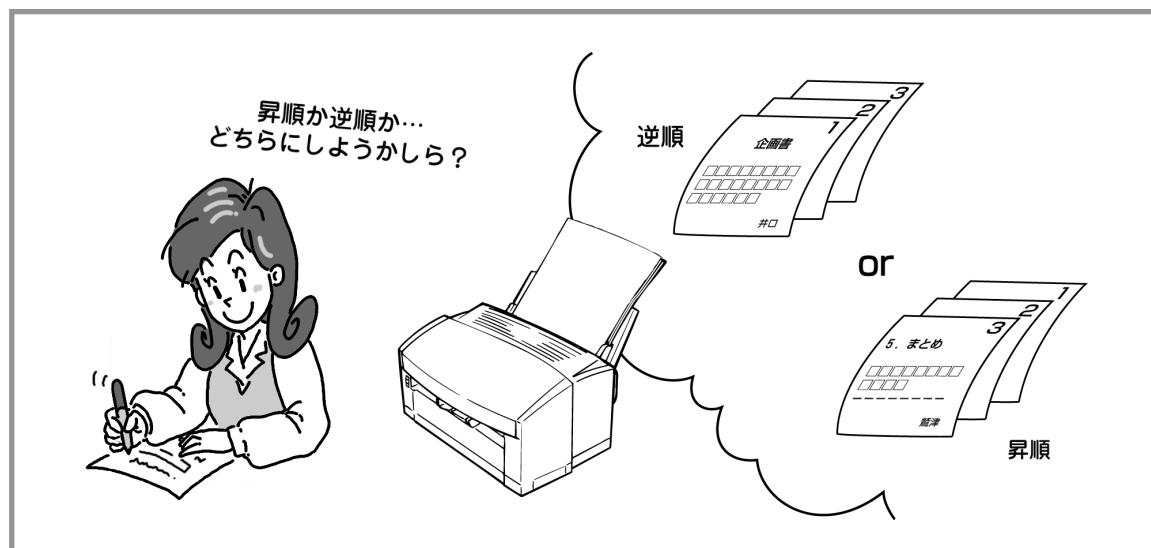
プリンタのイラストの給紙したい部分をクリックしても選択することができます。

5. [OK]をクリックする。

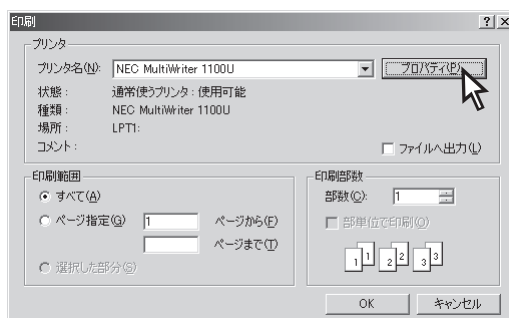


# ページ順に取り出したい

排出される順番を設定する方法です。MultiWriter 1100Uは通常、印刷面が見えるように排出されるため、複数ページデータを印刷をする場合に、ここで設定を変更すると出力された文書を入れ替えずに済みます。



1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。

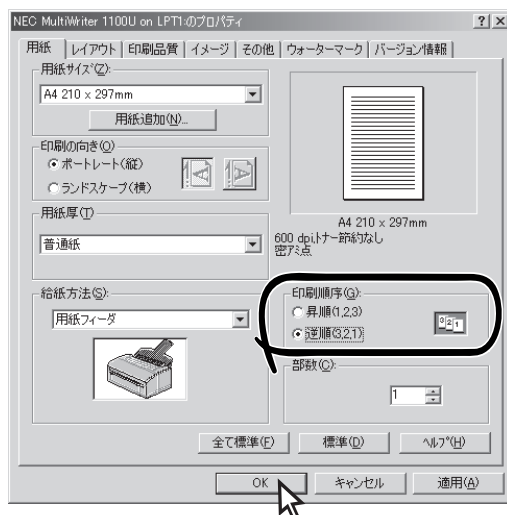


3. [用紙]シートを開く。
4. [印刷順序]のチェックボックスから印刷順序を選択する。



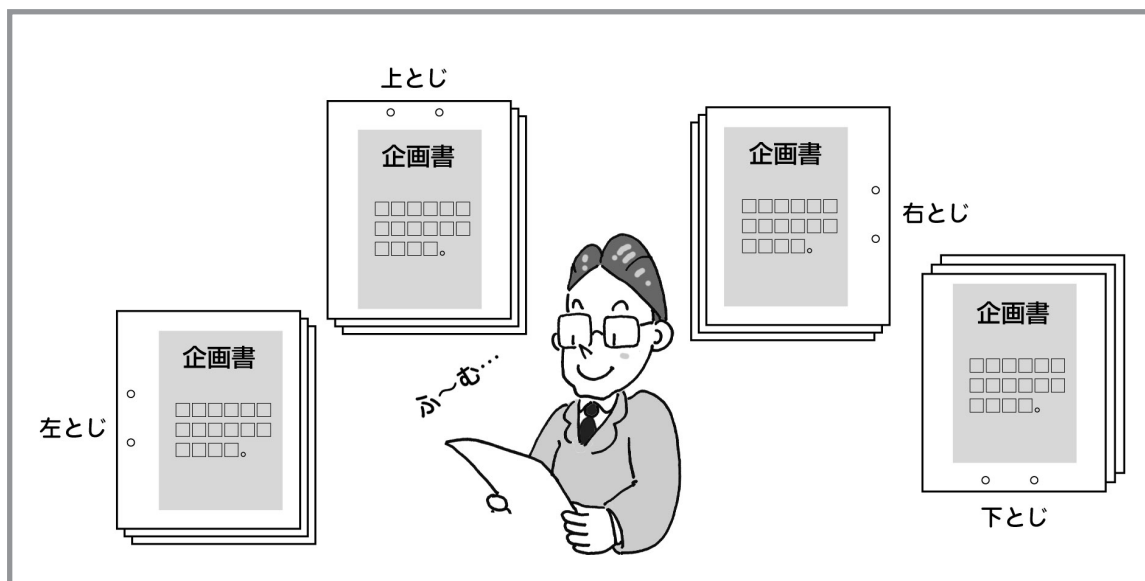
複数ページのデータを印刷したときには、[逆順]を選択して印刷すると、最終ページから排出されて、ページ順に取り出すことができます。

5. [OK]をクリックする。

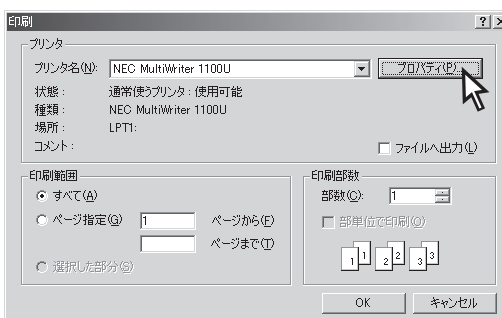


# とじ代をつけたい

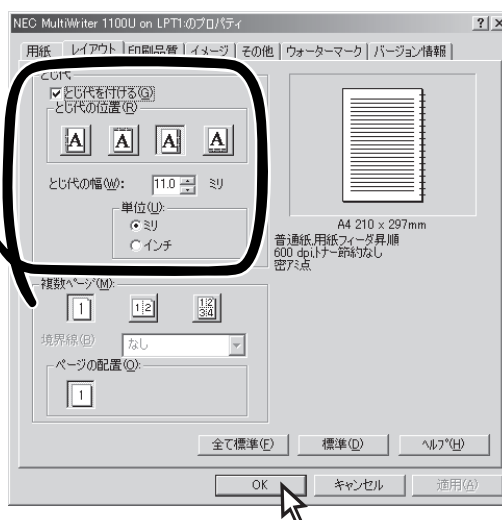
印刷した用紙にパンチ穴をあけてファイルしたり、ホチキスでとめたいとき、印刷部分がその部分と重ならないように用紙の端にとじ代を付けるための印刷方法です。



1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。

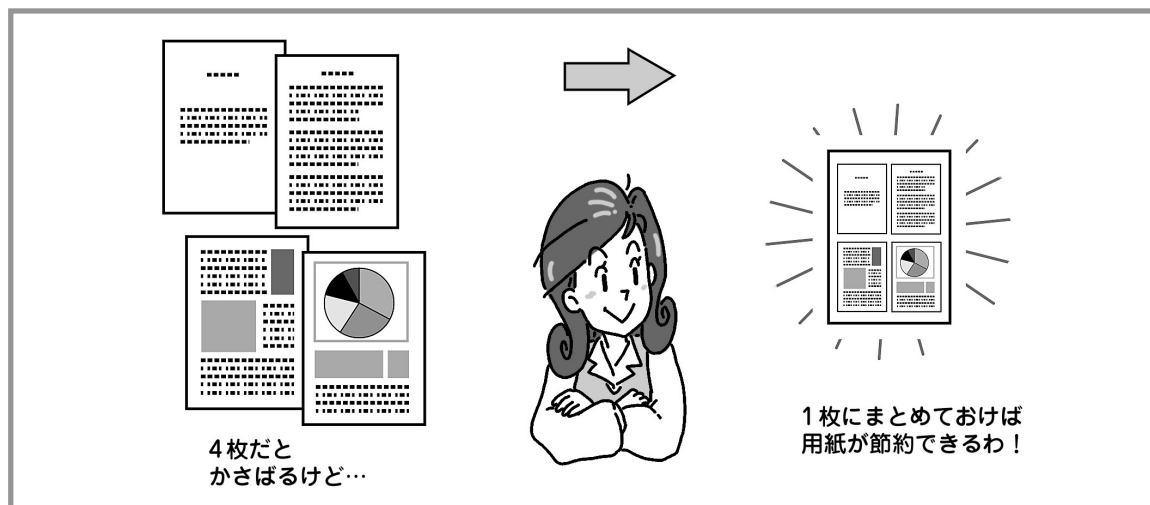


3. [レイアウト]シートを開く。
4. [とじ代をつける]をチェックして、とじ代の設定をする。
5. [OK]をクリックする。



# 複数ページを1枚に印刷したい

複数ページを1枚の用紙に縮小して印刷できます。この機能を使うと連続した複数ページの印刷データを1枚の用紙に縮小配置して印刷することができます。

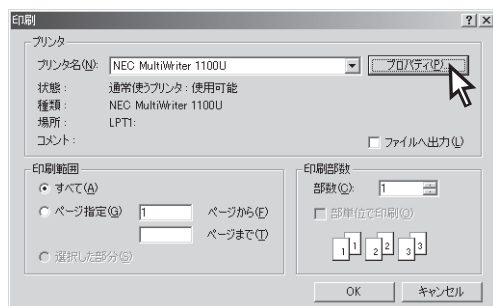


## ✓チェック

- この機能は、1枚の用紙に複数ページのデータを縮小して印刷するので、用紙の中央が正確に合わない場合や印刷が薄くなる場合があります。
- この機能が使用できるのはA4、A5、A6、レターサイズのみです。
- とじ代の値を変更すると、とじ代の幅に合わせてページ全体を縮小して印刷するため他の辺の余白も大きくなります。

4  
より進んだ使い方

- アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
- [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
- [レイアウト]シートを開く。
- [複数ページ]、[境界線]、[ページの配置]を選択する。
- 必要に応じて[とじ代]を設定する。
- [OK]をクリックする。

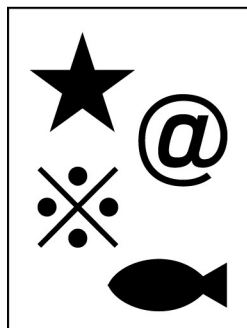


# 高解像度で印刷したい

印刷の解像度を選択する方法です。



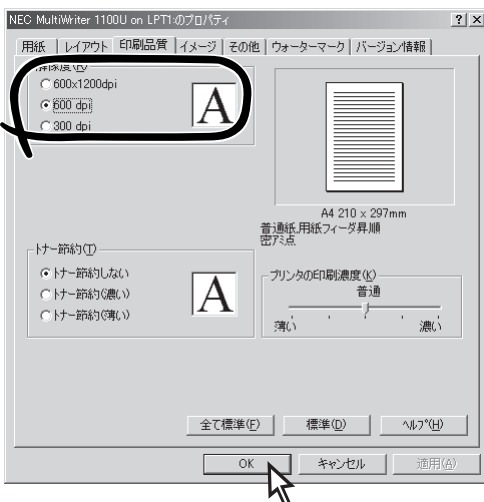
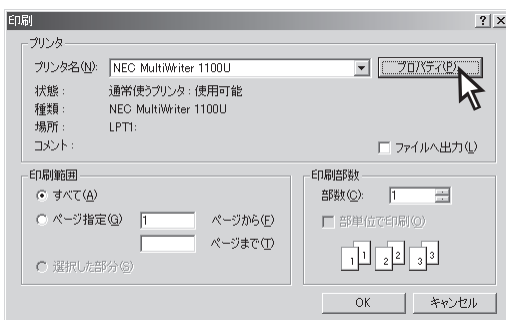
もっと  
キレイに！



## — ✓ チェック —

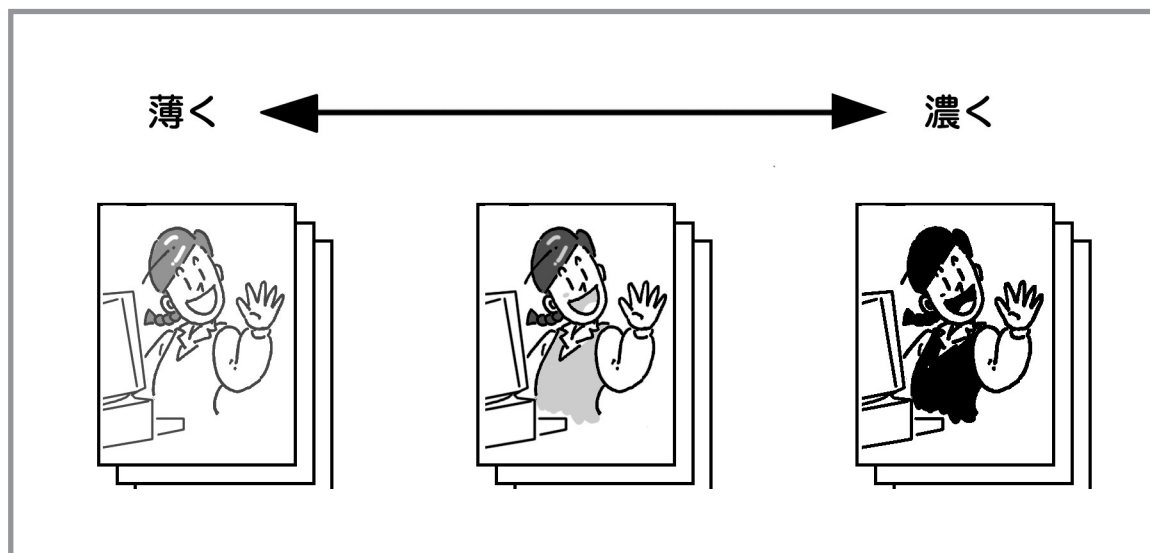
- [600×1200dpi]または[600dpi]を指定すると複雑なファイルを印刷できない場合があります。このようなときは[300dpi]で印刷してください。
- [600×1200dpi]に設定すると印刷時間が長くなる場合があります。このプリンタは印刷処理をコンピュータ側でも行っています。処理速度の速いコンピュータを使用すると印刷時間を短くできます。

1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
3. [印刷品質]シートを開く。
4. [解像度]を選択する。
5. [OK]をクリックする。

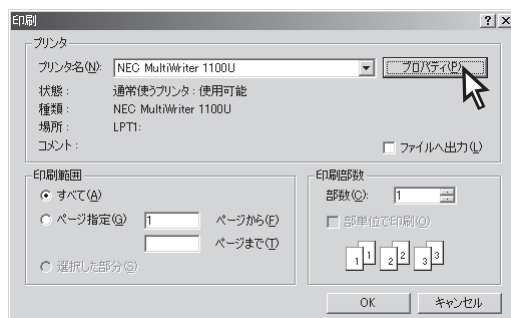


## 印刷濃度を濃くしたい、薄くしたい

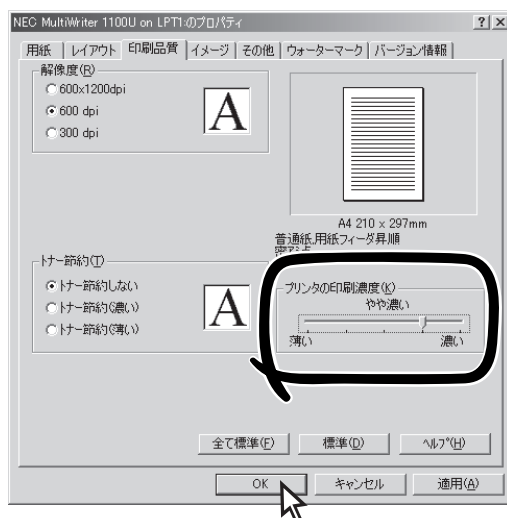
印刷濃度を5段階に変更できます。小さな文字がつぶれたり、イメージデータが濃くなるときは[薄い]の方向に設定してください。細い線が途切れる場合は[濃い]の方向に設定してください。



1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。

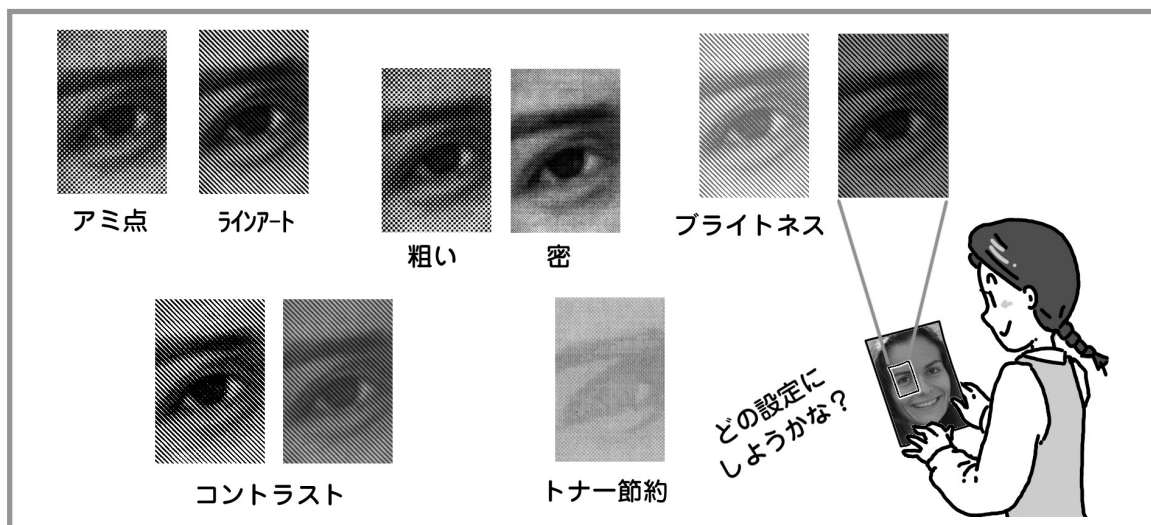


3. [印刷品質]シートを開く。
4. [プリンタの印刷濃度]で[濃い]または[薄い]を選択する。
5. [OK]をクリックする。

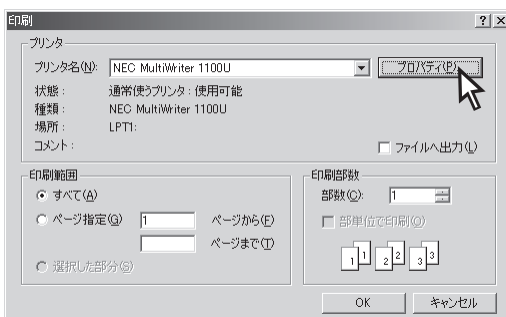


# 画像印刷の仕上がりを変えたい

プリンタドライバの設定によって画像の印刷結果が総合的に決まります。希望する結果が得られるまでこれらの設定をいろいろ変更してみてください。



1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
3. プリンタのプロパティダイアログボックスの各希望するシートを開く。



## [ディザリング]

中間色をドットの組み合わせで表現することをディザリングと言います。選んだディザリングの設定によって、グラフィックイメージをどの程度細かく印刷するか調整します。

## [図形の中塗りパターン]

図形の中塗りパターンを選択します。パターンの区別が付きにくいときには、図形の中塗りパターンを調整します。

## [トナー節約]

トナー節約モードを有効にしておくと、印刷に使用するトナーを節約して印刷します。ただし、印刷が薄くなるので試し印刷などに利用してください。



使用しているアプリケーションによっては、アプリケーション側の設定が有効になるのね。

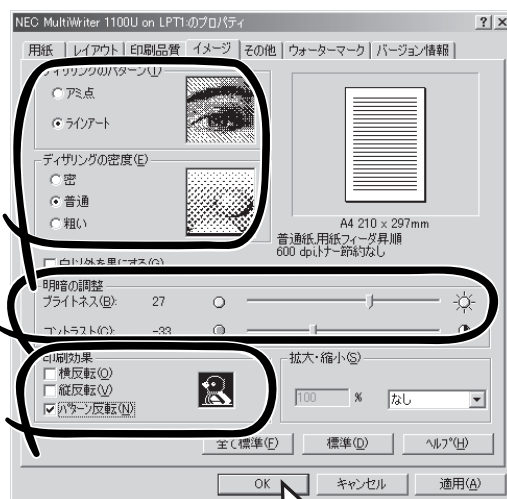
実際の設定方法は次ページね。





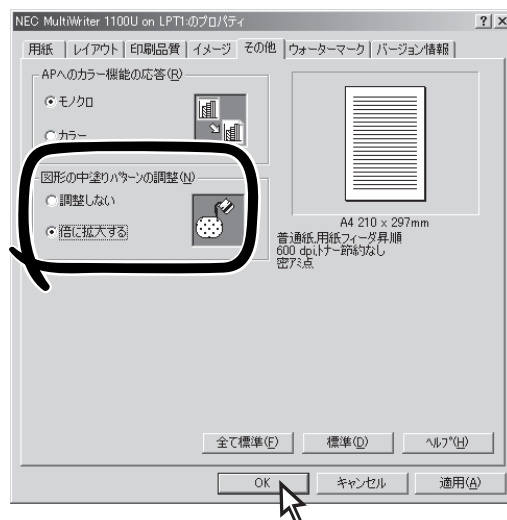
## ディザリング

- ① [イメージ]シートの[ディザリングのパターン]、[ディザリングの密度]、[明暗の調整]、[印刷効果]の設定をする。
- ② [OK]をクリックする。



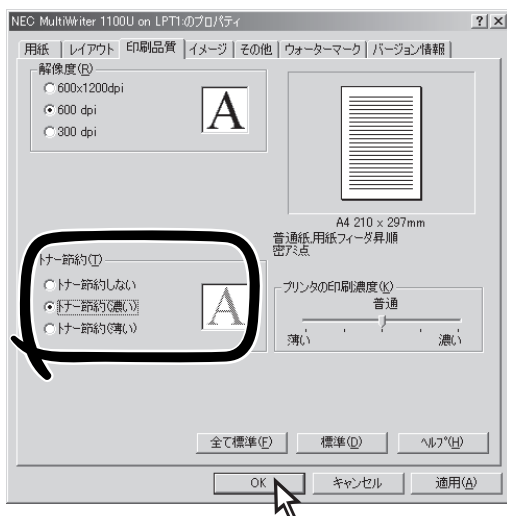
## 図形の中塗りパターン

- ① [その他]シートの[図形の中塗りパターンの調整]の設定をする。
- ② [OK]をクリックする。



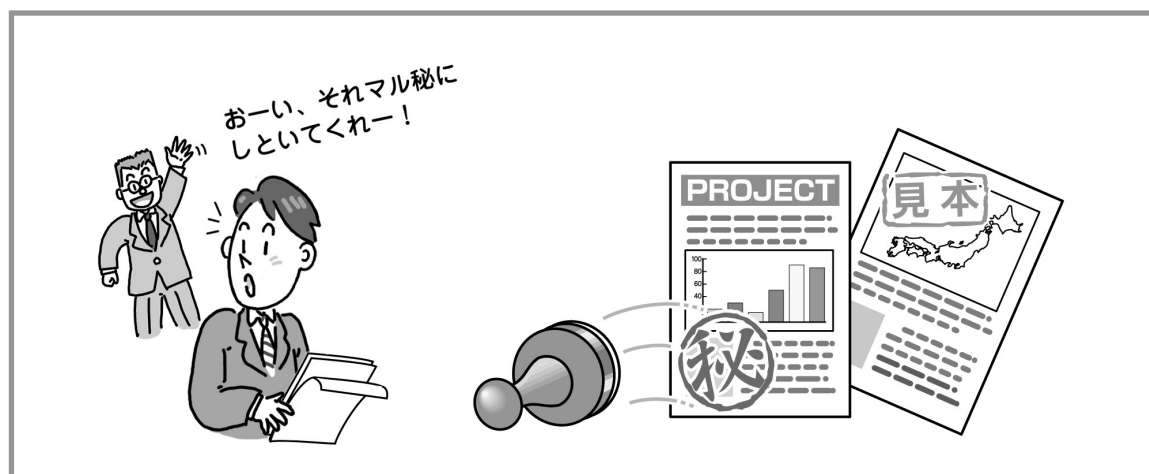
## トナー節約

- ① [印刷品質]シートの[トナー節約]の設定をする。
- ② [OK]をクリックする。

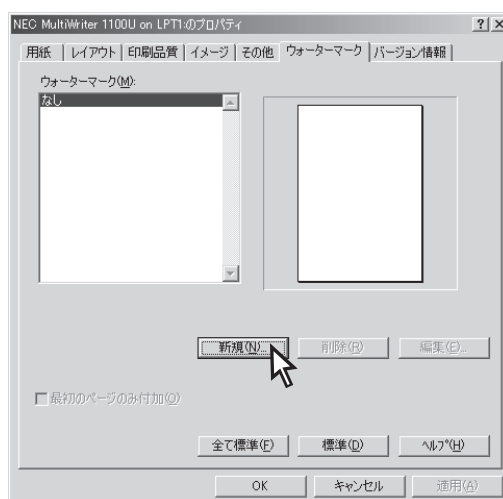


# ウォーターマークを印刷したい

アプリケーションから印刷される内容とは独立して[見本]や[社外秘]などの文字を重ねて印刷できます。



1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
3. [ウォーターマーク]シートを開く。
4. [新規]をクリックする。

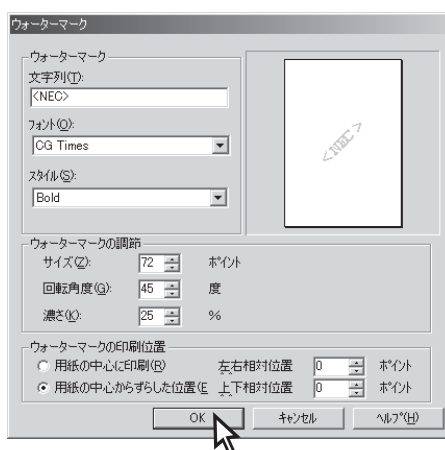


5. [ウォーターマーク]ダイアログボックスでウォーターマークの設定を行う。

右側にはウォーターマークのイメージが表示されます。

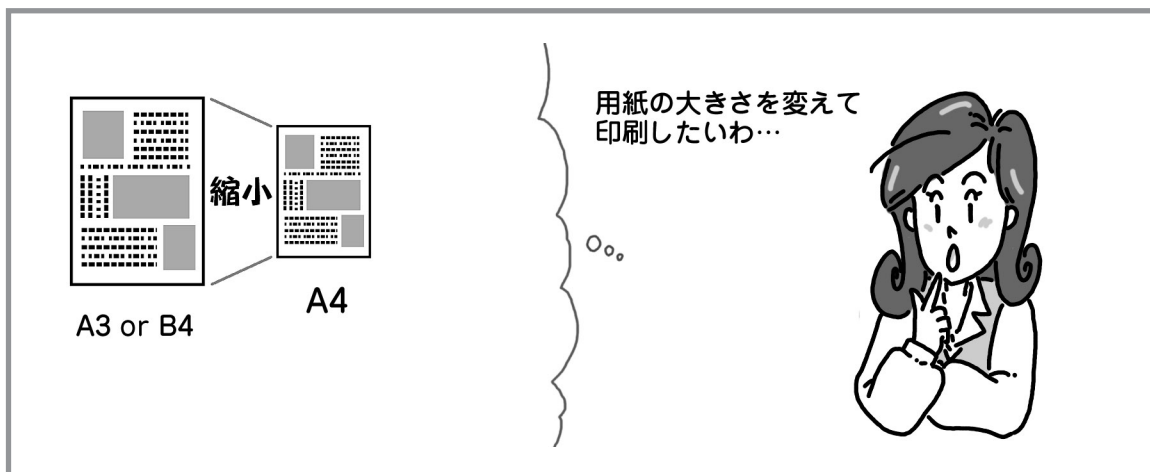


6. [OK]をクリックする。
7. [OK]をクリックする。



# A3、B4サイズの文書をA4で印刷したい

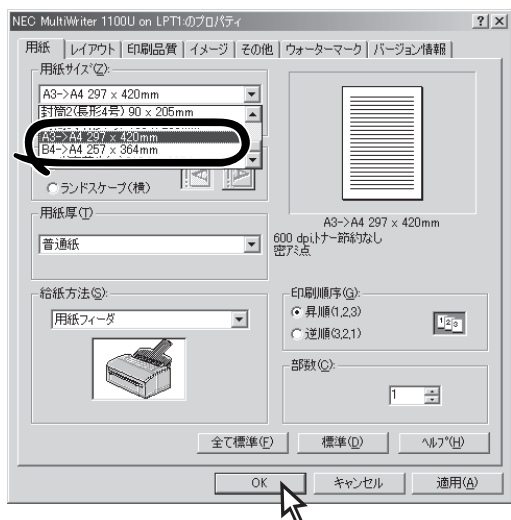
A3、B4の用紙サイズで作られた文書をA4用紙で印刷するための方法です。



## チェック

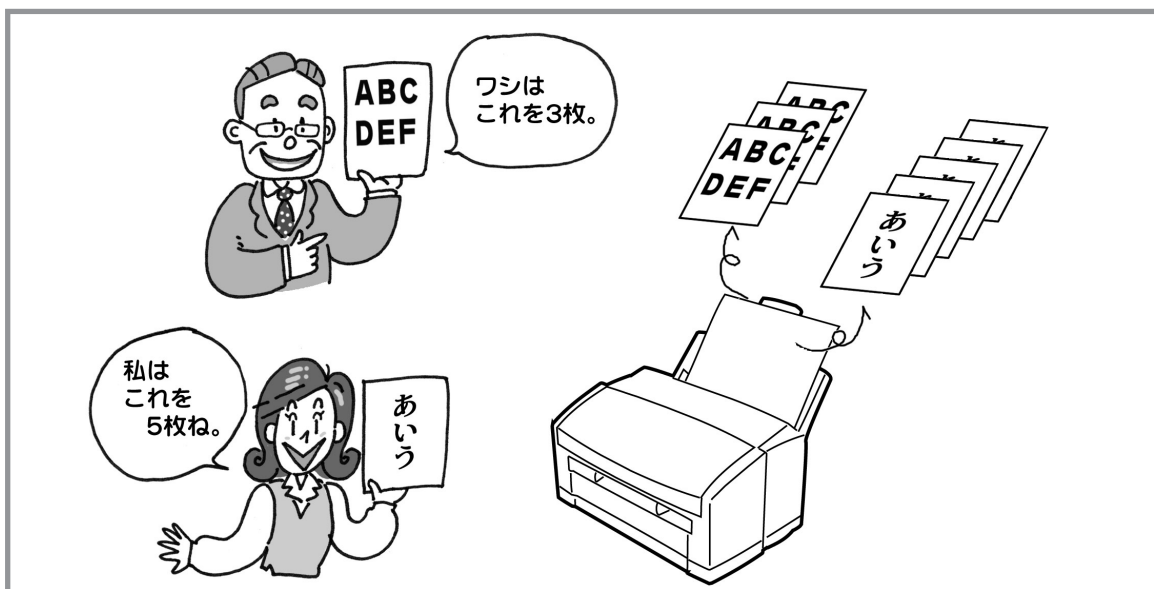
- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- プリンタドライバのプロパティの[イメージ]シートの[拡大・縮小]はデータを縮小するもので、用紙サイズを変換するものではありません。

1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
3. [用紙]シートを開く。
4. [用紙サイズ]で[A3→A4 297 × 420mm]または[B4→A4 257 × 364mm]を選択する。
5. [OK]をクリックする。



# 速く印刷したい

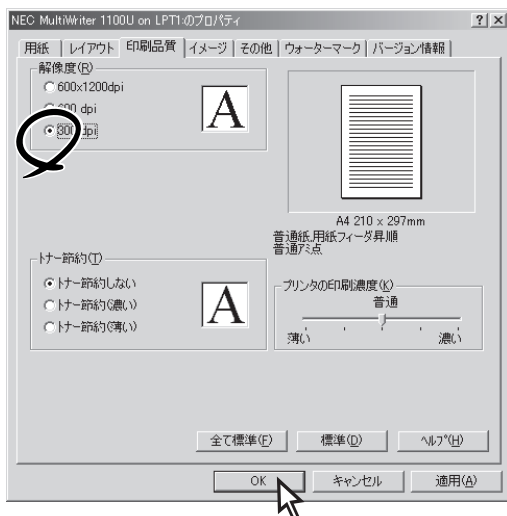
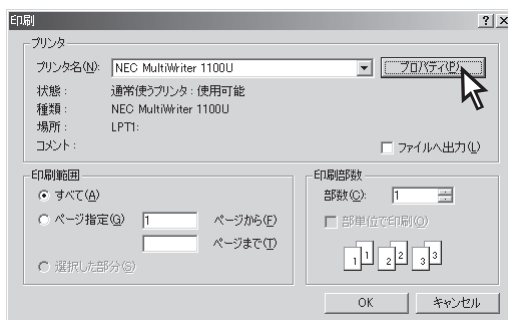
プリンタドライバの解像度を下げて、印刷時間を短くする方法です。



## ✓チェック

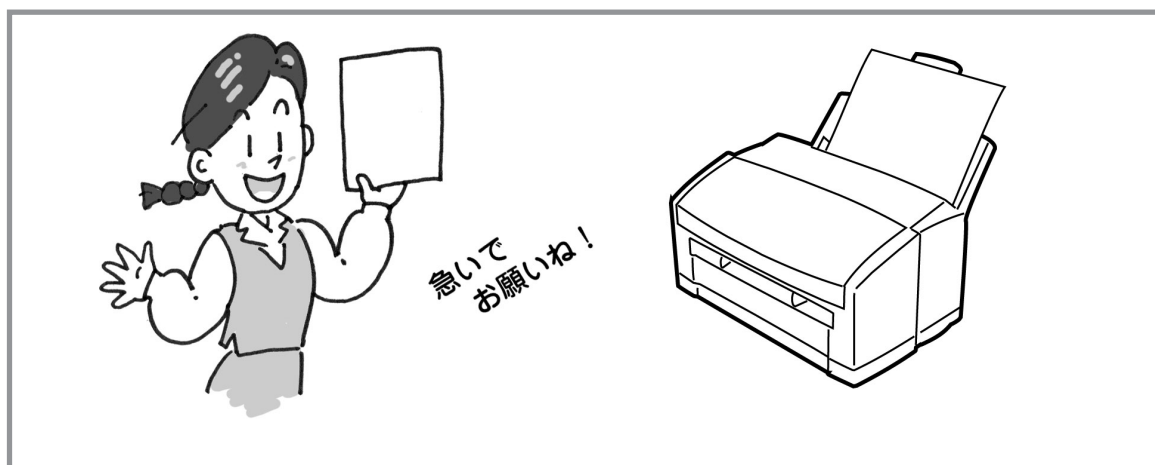
このプリンタは印刷処理をコンピュータ側でも行っています。処理速度の速いコンピュータを使用すると印刷時間を短くできます。

1. アプリケーションを起動して、ファイルメニューの[印刷]をクリックする。
2. [印刷]ダイアログボックスの[プロパティ]をクリックする。
3. [印刷品質]シートを開く。
4. [解像度]で[300dpi]を選択する。
5. [OK]をクリックする。



# 印刷開始までの時間を短くしたい(プリンタステータスウィンドウ)

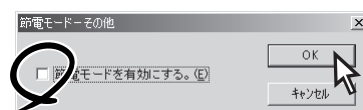
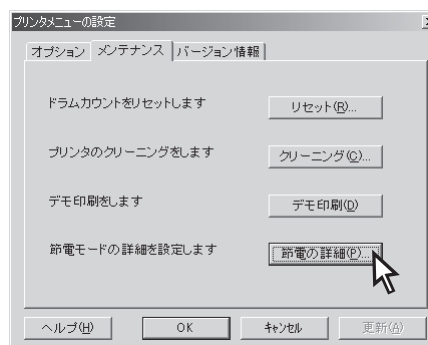
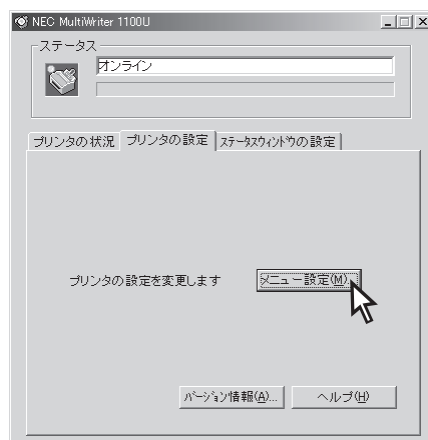
節電モードを無効にして、印刷開始までの時間(ウォームアップ)を短くする方法です。



## ✓チェック

この設定はコンピュータにプリンタステータスウィンドウがインストールされていないと設定できません。プリンタステータスウィンドウの動作環境、インストール方法については「2章 プリンタソフトウェアのインストール」(25ページ)を参照してください。

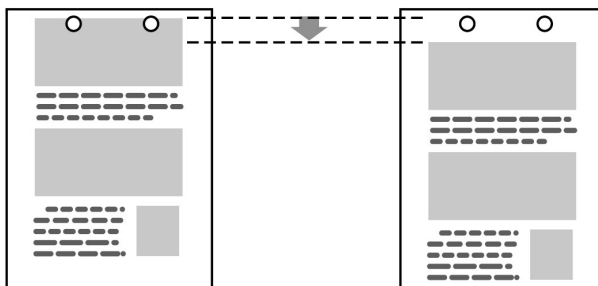
1. [スタート]—[プログラム]—[NEC MultiWriter 1100U]—[プリンタステータスウィンドウ]を起動する。
2. プリンタステータスウィンドウの右上の[□]アイコンをクリックし、最大化する。
3. [プリンタの設定]シートの[メニュー設定]をクリックする。
4. [メンテナンス]シートの[節電の詳細]をクリックする。
5. [節電モードを有効にする]のチェックを外し、[OK]をクリックする。
6. [OK]をクリックする。



# 印刷の位置をずらしたい(プリンタステータスウィンドウ)

MultiWriter 1100U固有の機能で縦方向と横方向の印刷位置をずらすことができます。設定した印刷位置はアプリケーションで設定する余白とは異なり、印刷する際のデフォルト値(基本設定)になります。

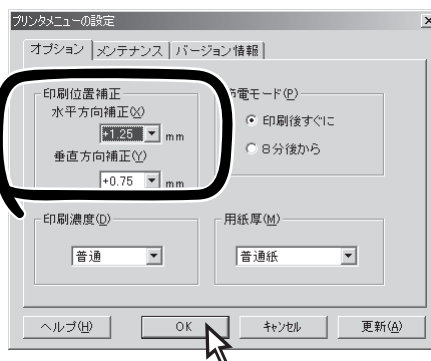
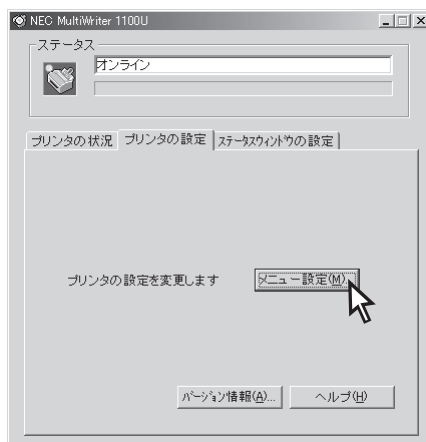
少し頭を下げて  
印刷したいんだけど…



## ✓ チェック

この設定はコンピュータにプリンタステータスウィンドウがインストールされていないと設定できません。プリンタステータスウィンドウの動作環境、インストール方法については「2章 プリンタソフトウェアのインストール」(25ページ)を参照してください。

1. [スタート]—[プログラム]—[NEC MultiWriter 1100U]—[プリンタステータスウィンドウ]を起動する。
2. プリンタステータスウィンドウの右上の[□]アイコンをクリックして最大化する。
3. [プリンタの設定]シートの[メニュー設定]をクリックする。
4. [オプション]シートの[印刷位置補正]で微調整する。
5. [OK]をクリックする。



# プリンタの状況を確認したい(プリンタステータスウィンドウ)

コンピュータの画面から、プリンタの状況の確認や、プリンタのデフォルト値(基本設定)の設定などができます。

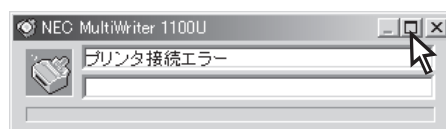


## ✓チェック

この設定はコンピュータにプリンタステータスウィンドウがインストールされていないと設定できません。プリンタステータスウィンドウの動作環境、インストール方法については「2章 プリンタソフトウェアのインストール」(25ページ)を参照してください。

4  
より進んだ使い方

1. [スタート]—[プログラム]—[NEC MultiWriter 1100U]—[プリンタステータスウィンドウ]を起動する。



2. プリンタステータスウィンドウの右上の[□]アイコンをクリックして最大化する。

より詳しいプリンタの状態が表示されます。プリンタステータスウィンドウには、プリンタの状態を表示する他、次のような機能があります。



## 主な機能

プリンタステータスウィンドウには次の3つのシートがあります。ここでは各シートの主な機能を説明します。

### ● [プリンタの状況]シート



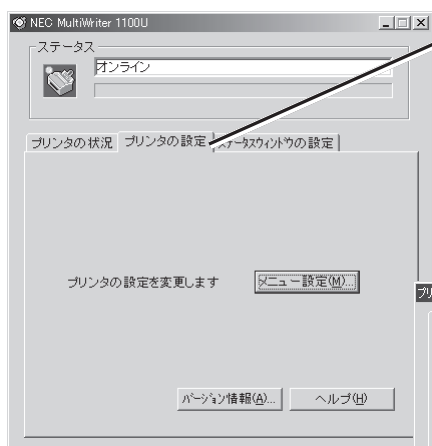
●ステータス  
プリンタの状況と印刷データの送信状態を表示します。

●プリンタの状況  
プリンタの状況を文字とグラフィックでわかりやすく表示します。

ここでの各設定は、プリンタのデフォルト設定（基本設定）となります。印刷するときはドライバの設定が有効となります。



### ● [プリンタの設定]シート



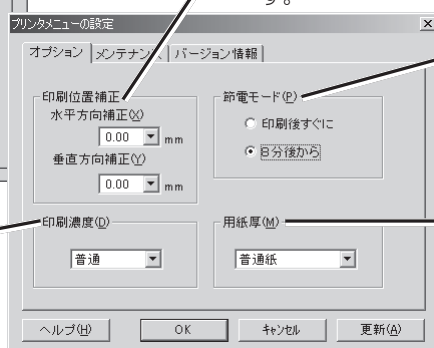
●プリンタの設定  
[メニュー設定]をクリックすると、[プリンタメニュー設定]ダイアログが表示されます。  
オプションシートでの設定はプリンタのデフォルト値（基本設定）の設定となります。

●印刷位置補正  
水平方向、垂直方向の印刷位置を-2.00mm～+2.00mmの範囲で、0.25mm単位で設定します。

●節電モード  
節電モードへの移行時間を設定します。

●印刷濃度  
印刷濃度を5段階で設定します。

●用紙厚  
印刷する用紙の厚さに応じた調整を行います。調整の目安は81ページを参照してください。

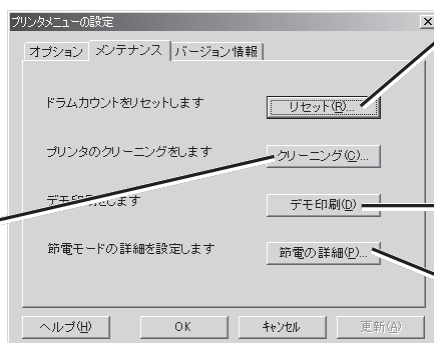


●プリンタのクリーニング  
プリンタ内部のローラの汚れを取り除く印刷をします。（118ページ参照）

●リセット  
ドラムカウントをリセットします。ドラムカートリッジを交換したときにリセットしてください。（115ページの手順8参照）

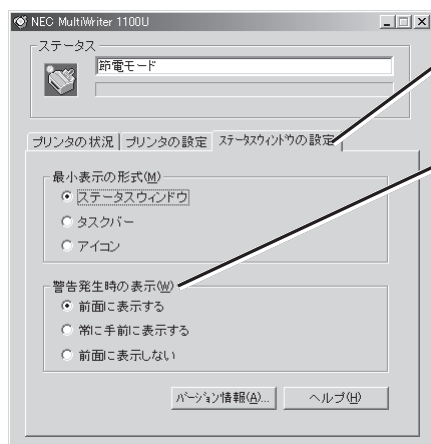
●デモ印刷  
デモ印刷を行います。

●節電の詳細  
節電モードの有効・無効を選択します。





## ● [ステータスウィンドウの設定]シート



● **ステータスウィンドウの設定**  
ステータスウィンドウの表示方法の設定を行います。

● **警告発生時の表示**  
警告が発生したときのステータスウィンドウの表示方法の設定を行います。



[警告発生時の表示]で設定された内容はプリンタステータスウィンドウ起動時に有効となります。  
プリンタステータスウィンドウが起動していない場合、警告ダイアログボックスでエラーを表示します。

# プリンタドライバの初期設定を変更したい

アプリケーションから正しく印刷できない場合は、プリンタドライバの初期設定を変えてみてください。



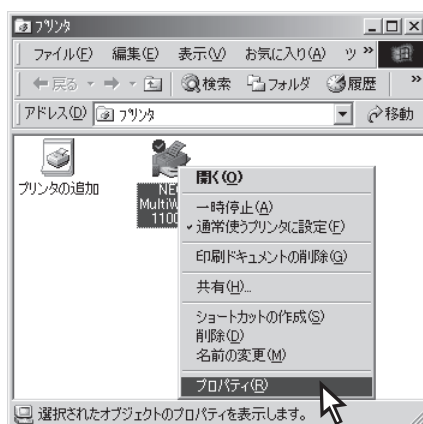
Windows 2000/NT 4.0はAdministratorsの権限が必要です。

## 1. [スタート]—[設定]—[プリンタ]をクリックする。

[プリンタ]フォルダーが開きます。

## 2. [NEC MultiWriter 1100U]を選択し、右クリックで[プロパティ]を開く。

- **Windows Me/98/95の場合**  
[NEC MultiWriter 1100U]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。
- **Windows 2000の場合**  
[NEC MultiWriter 1100U]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択し、[印刷設定]をクリックします。
- **Windows NT 4.0の場合**  
[NEC MultiWriter 1100U]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。



## 3. 各プロパティシートの設定を変更する。

## 4. [OK]をクリックする。

# 5章

## 日常の保守



この章では、MultiWriter 1100Uをお使いになる上の日常の保守として、消耗品の紹介に続いて、消耗品の交換、およびプリンタの清掃について説明します。



清掃は、MultiWriter 1100Uを正しく動作させるために定期的に行うことをお勧めします。

# 消耗品の紹介



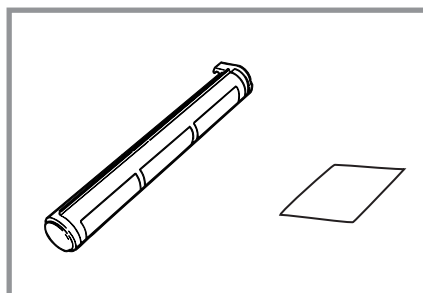
MultiWritter 1100Uには2つの消耗品があります。  
これらの消耗品はお近くの販売店でお求めください。

## ✓チェック

- PR-L1100-11(トナーカートリッジ)、PR-L1100-31(ドラムカートリッジ)を使用してください。他のモデルに対応した消耗品では代用できません。
- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジは開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、使用せず新しい消耗品をご準備ください。

## トナーカートリッジ (型番PR-L1100-11)

- 梱包内容  
トナーカートリッジ、LEDレンズクリーナ
- 交換の目安  
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度(1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合)の場合、A4サイズの手紙で約1,500枚です。ただし、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときは約600枚になります。



ドラムカートリッジには、ドラムにトナーを一定量供給するためにトナーを保持するエリアを持っています。新しいドラムカートリッジではそのエリアにはトナーが入っていません。新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取り付けることで、そのエリア内にトナーを充填させます。したがって、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取り付けた時は、トナーを保持するエリアにトナーが消費されての寿命が約600枚と短くなります。

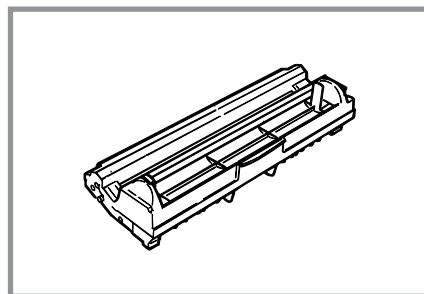


- 保管方法
  - ー お使いになるまでは、開封しないでください。
  - ー 直射日光をさけ、温度0～35℃、湿度30～85%(RH)の範囲にある場所で保管してください。
  - ー 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所は避けてください。
  - ー 幼児の手が届かない所に保管してください。

# ドラムカートリッジ (型番PR-L1100-31)

- 梱包内容  
ドラムカートリッジ

- 交換の目安  
ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズ用の紙で約10,000枚です。ただし、約10,000枚というのは、A4サイズを連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転をするため、一度に1枚ずつ印刷する場合、ドラムカートリッジの寿命の枚数は約半分になります。



- 保管方法
  - ー お使いになるまでは、開封しないでください。
  - ー 直射日光をさけ、温度0～35℃、湿度30～85%(RH)の範囲にある場所で保管してください。
  - ー アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所、空気中に塩分が多量に含まれている場所は避けてください。
  - ー 立てたり、裏返したりしておかないでください。
  - ー 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所は避けてください。
  - ー 幼児の手が届かない所に保管してください。

## 消耗品の回収と購入

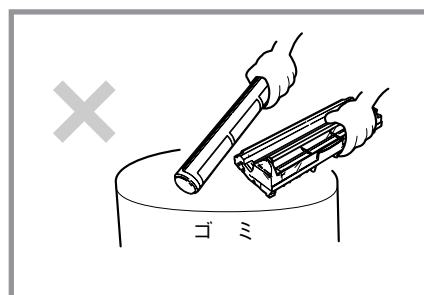
### 回収について

ご使用済みのトナーカートリッジ・ドラムカートリッジは捨てずに、お買い上げの販売店または最寄りのNECサービス窓口\*にお持ち寄りください。または、フリーダイヤルまでご連絡いただきますと、宅配業者が無料でお客様の元まで回収に伺います。なお、その際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

フリーダイヤル：TEL 0120-30-6924  
FAX 0120-30-8049



NECの使用済みトナーカートリッジとドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。



### 購入について

新しいトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは、MultiWriter 1100Uをお買い求めになった販売店、または最寄りのNECサービス窓口\*などでお求めになれます。

#### 重要

プリンタの機種によって、使用できるトナーカートリッジ、ドラムカートリッジが異なります。他のモデルに対応したトナーカートリッジ、ドラムカートリッジでは代用できません。お買い求めの際には、ご使用のプリンタに対応したトナーカートリッジ、ドラムカートリッジをお選びください。

\* 添付の「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

# トナーカートリッジの交換

トナーが少なくなると、コンピュータに“トナー減少”のメッセージが表示されます。新しいトナーカートリッジに交換してください。

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度(1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合)の場合、A4サイズの下紙で約1,500枚です。ただし、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときの寿命は約600枚になります。

用紙サイズ、印刷密度、印刷濃度設定、ドラムカートリッジ寿命などの印刷環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。

ドラムカートリッジには、ドラムにトナーを一定量供給するためにトナーを保持するエリアを持っています。新しいドラムカートリッジではそのエリアにはトナーが入っていません。新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取り付けることで、そのエリア内にトナーを充填させます。したがって、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取り付けた時は、トナーを保持するエリアにトナーが消費されての寿命が約600枚と短くなります。

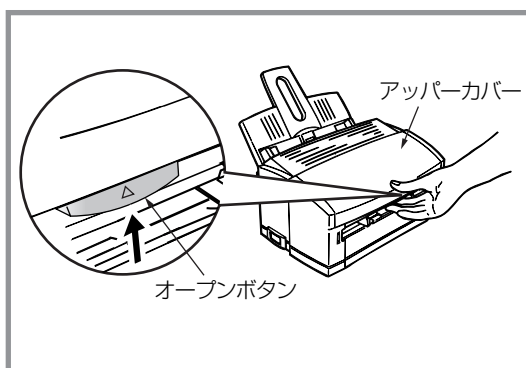


以下の手順でトナーカートリッジを交換してください。

1. プリンタの電源をOFFにし、オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、アッパーカバーを開ける。



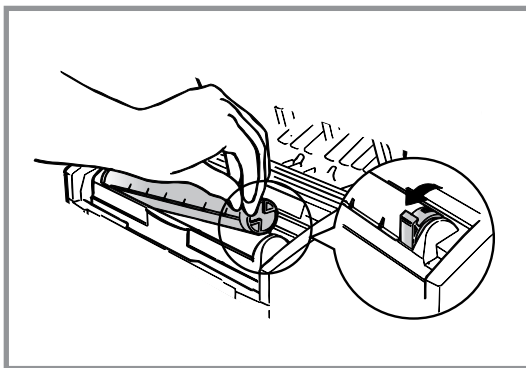
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。



2. 使用済みのトナーカートリッジのノブを矢印の方向(手前)に止まるまで回し、ノブを持ち上げてカートリッジを取り出す。



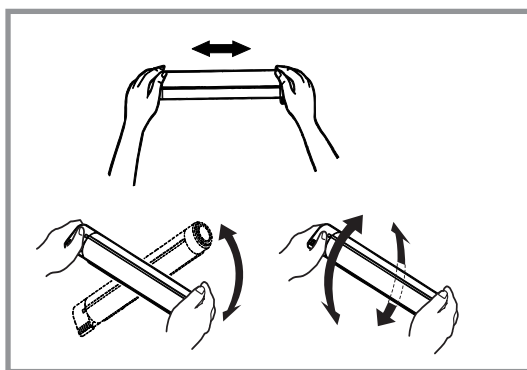
NECは使用済みのトナーカートリッジの回収を行っています「消耗品の回収と購入」(111ページ)参照。使用済みのトナーカートリッジは捨てないでください。



### 3. 包装袋からトナーカートリッジを取り出し静かに振る。



これは中に入っているトナーを均一にするために行います。

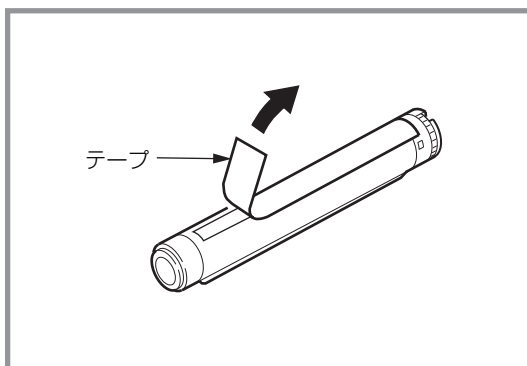


### 4. 水平な状態でトナーカートリッジのテープをゆっくりとはがす。

テープをはがすとき少量のトナーが出ることがあります。手や衣服などを汚さないように気をつけてください。万ートナーが手や衣服に付いたら、すぐに水で洗い流してください。

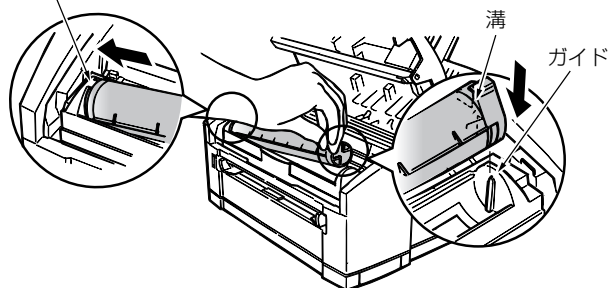


テープをはがした状態でトナーカートリッジのノブ(灰色)を回すと、トナーが出ます。プリンタにセットするまでは、回さないでください。



### 5. テープをはがした面を下にしてトナーカートリッジをカートリッジ押さえの下に入れてから、右側の溝をガイドに合わせ、しっかりと押し込む。

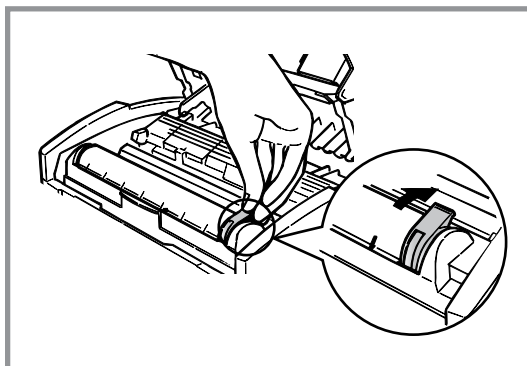
カートリッジ押さえ



### 6. トナーカートリッジのノブ(灰色)を矢印の方向に止まるまで回す。



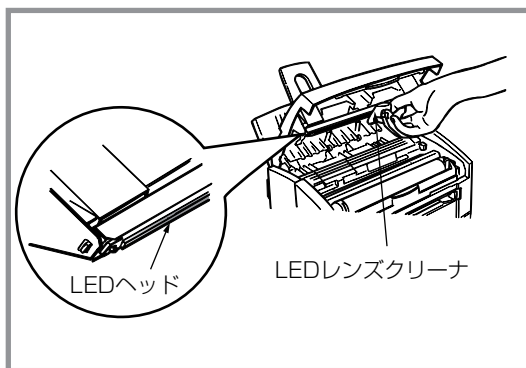
トナーカートリッジが正しく固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。



7. トナーカートリッジに添付されているLEDレンズクリーナーで、LEDヘッドを軽く拭く。



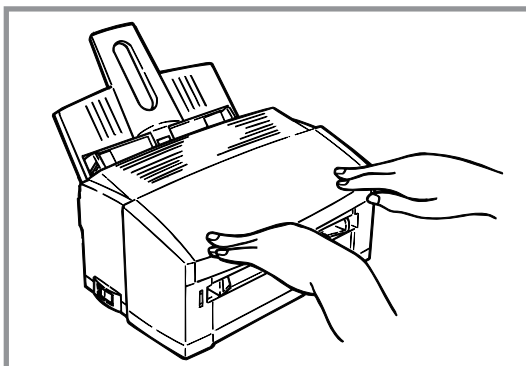
LEDレンズクリーナーは、別売の交換用トナーカートリッジに添付されています。  
LEDヘッドが汚れていると、印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする原因になります。



8. アッパーカバーを閉める。



アッパーカバーが閉まらないときは、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。  
また、アッパーカバーが確実に閉まっていない状態で印刷を行うと、印刷が薄くなったり紙づまりが発生する原因になります。





# ドラムカートリッジの交換

ドラムカートリッジが寿命に近づくと、コンピュータに“ドラム寿命です”のメッセージが表示されます。新しいドラムカートリッジに交換してください。

ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの手紙で約10,000枚です。ただし、約10,000枚というのは、A4サイズを連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転をするため、一度に1枚ずつ印刷する場合、ドラムカートリッジの寿命の枚数は約半分になります。



ドラムカートリッジ交換の際は、トナーカートリッジも新しいものと交換してください。

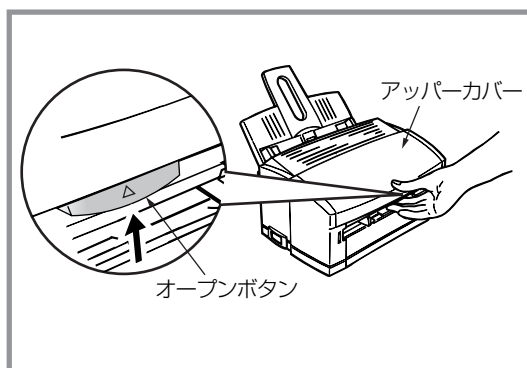
以下の手順でドラムカートリッジを交換してください。

1. プリンタの電源をOFFにし、オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、アッパーカバーを開ける。



## 注意

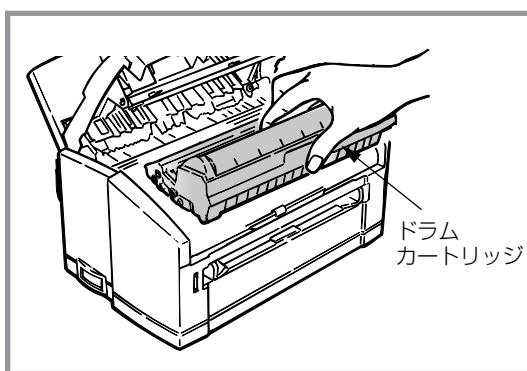
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。



2. 使用済みのドラムカートリッジの中央を持ち、手前を上げてロックを外し、静かに取り出す。



使用済みドラムカートリッジは、トナーカートリッジと一緒に取り出します。トナーカートリッジも新しいものと交換してください。



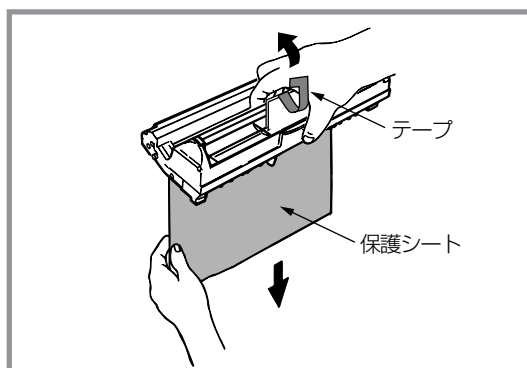
NECは使用済みのドラムカートリッジの回収を行っています「消耗品の回収と購入」(111ページ参照)。使用済みのドラムカートリッジは捨てないでください。

3. 新しいドラムカートリッジを包装袋から取り出す。

4. 白いテープをはがし、保護シートを引き抜く。



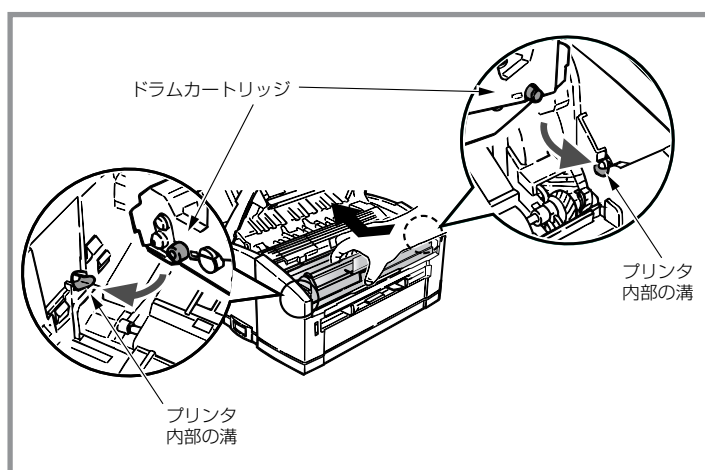
感光ドラムは、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。  
ドラムカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当たらないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。



5. ドラムカートリッジの奥側とプリンタ内部の溝を合わせ、奥に入れ、手前を下方方向に押し込みセットする。



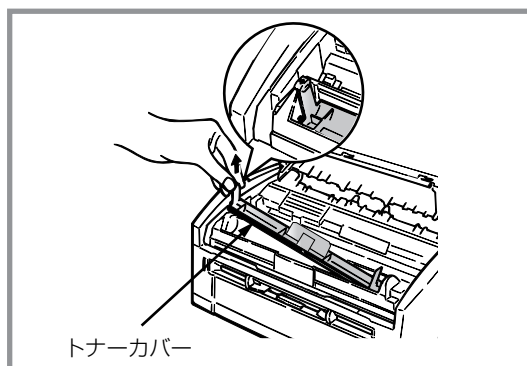
カチッと音がして固定されます。



6. トナーカバーを左側からゆっくり上へ持ち上げて取り外す。



トナーカバーは不燃物として処理してください。



7. 新しいトナーカートリッジを取り付け、LEDヘッドを清掃する。



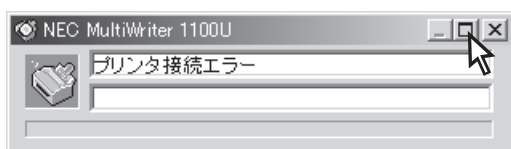
ドラムカートリッジ交換時にはトナーカートリッジも新しいものに交換することが必要です。トナーカートリッジの交換については「トナーカートリッジの交換」(112ページ)をご覧ください。

## 8. ドラムカウントをクリアする。

ドラムカウントのクリアはプリンタステータスウィンドウが動作する環境で、プリンタステータスウィンドウがインストールされていないと設定できません。  
プリンタステータスウィンドウがインストールされていない場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照してインストールしてください。インストールする前に、プリンタステータスウィンドウが動作する環境であることを確認してから行ってください。  
また、ドラムカウントのクリアはドラムカートリッジを交換したとき以外は、行なわないでください。ドラムカートリッジ寿命が正しく表示されません。

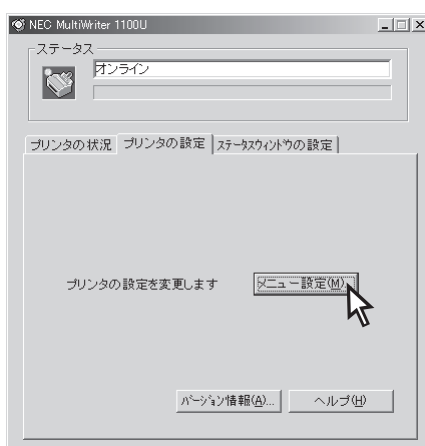


- ① [スタート]—[プログラム]—[NEC MultiWriter 1100U]—[プリンタステータスウィンドウ]を起動する。

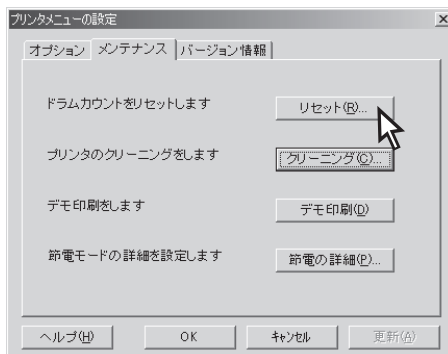


- ② プリンタステータスウィンドウの右上の[ ]アイコンをクリックして最大化する。

- ③ [プリンタの設定]シートの[メニュー設定]をクリックする。



- ④ [メンテナンス]シートの[リセット]をクリックする。



# プリンタの清掃

本プリンタを正しく動作させるためには、次に示す箇所を定期的にあるいは必要に応じて清掃することをお勧めします。

## ✓チェック

プリンタの清掃をするときには、次の点に注意してください。

- 必ず電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。
- 水または中性洗剤以外は、絶対に使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

## クリーニングページ

全体的に印刷が濃い、印刷が汚れている、周期的な黒点や黒・白斑点が入るなど、印字が汚くなった時には、クリーニングページを行ってドラムカートリッジに付着した汚れを取り除きます。



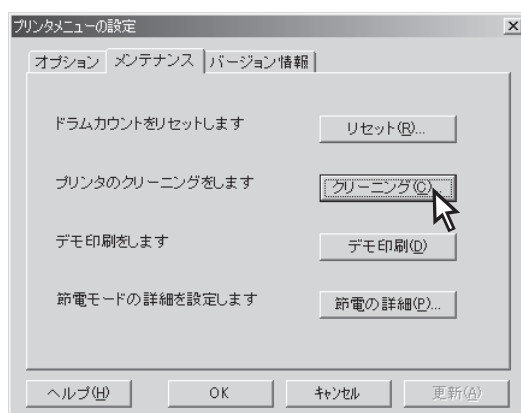
- 必ず印刷されていないA4またはレターサイズの普通紙を使用してください。
- 用紙フィーダにセットされた用紙を取り除き、手差し口に用紙をセットしてからクリーニングページを行ってください。

1. 手差しガイドを、A4またはレターサイズに合わせ、手差しガイドに沿って用紙をセットする。

2. [スタート]—[プログラム]—[NEC MultiWriter 1100U]—[プリンタステータスウィンドウ]を起動する。



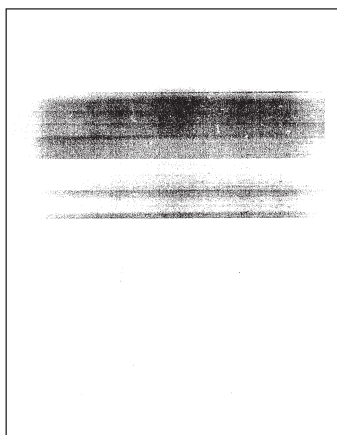
プリンタステータスウィンドウがインストールされていないと印刷できません。プリンタステータスウィンドウがインストールされていない場合は、「プリンタステータスウィンドウのインストール」(68ページ)を参照し、インストールしてください。



3. [プリンタの設定]シートの[メニュー設定]をクリックする。

4. [メンテナンス]シートの[クリーニング]をクリックする。

用紙が給紙され、プリンタ内部のローラーに付着した汚れを右のように用紙に写し取ります。



# LEDヘッドの清掃

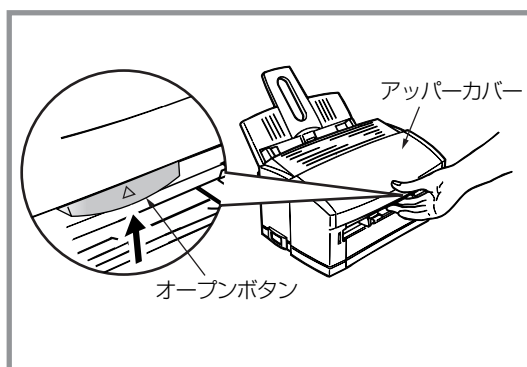
トナーカートリッジ、ドラムカートリッジの交換の時以外にも、給紙方向に縦にかすれる、白いスジが入る、文字や黒い部分の輪郭がにじむときは、LEDヘッドを清掃してください。

1. プリンタの電源をOFFにし、オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、アッパーカバーを開ける。



## 注意

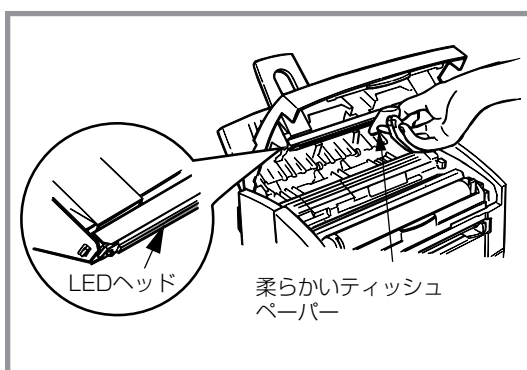
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。



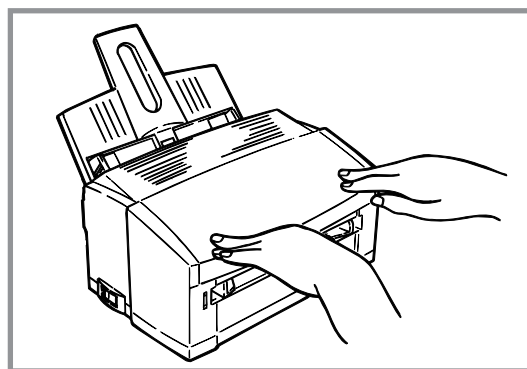
2. 柔らかいティッシュペーパーで、LEDヘッドを軽く拭く。



別売の交換用トナーカートリッジにはLEDレンズクリーナーが添付されています。  
LEDレンズクリーナーがある場合はLEDレンズクリーナーを使用してください。



3. アッパーカバーを閉める。



# レジストローラの清掃

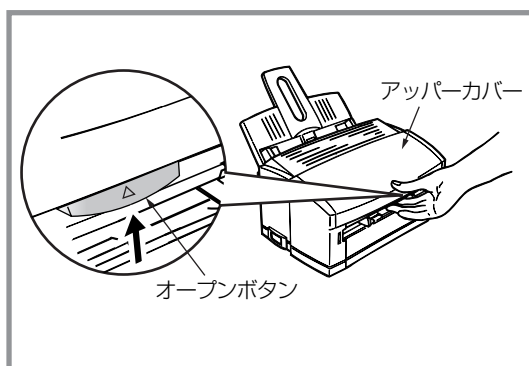
印刷が斜めになる、紙がつまる、手差し口から用紙がうまく送れないような時には、レジストローラを清掃してください。

1. プリンタの電源をOFFにし、オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、アッパーカバーを開ける。



## 注意

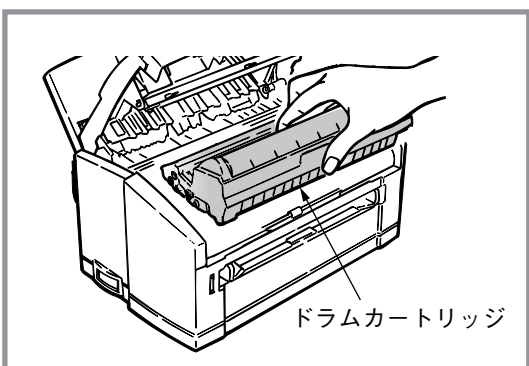
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。



2. ドラムカートリッジの中央を持ち、手前を上げてロックを外し、静かに取り出す。



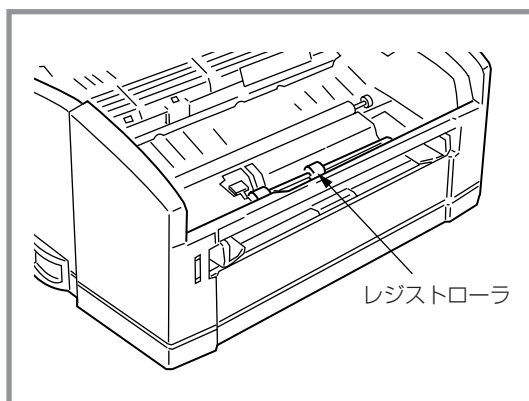
感光ドラムは、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。  
ドラムカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。



3. 水を含ませてかたく絞った布で、レジストローラの表面を拭く。

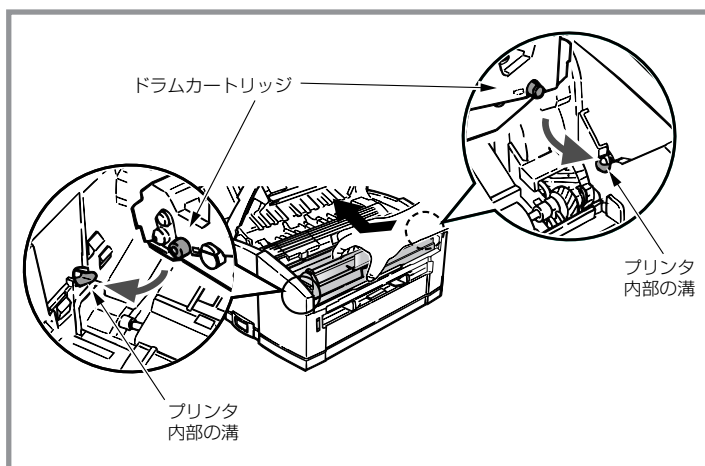


水以外は絶対に使用しないでください。



4. ドラムカートリッジの奥側とプリンタ内部の溝を合わせ、奥に入れ、手前を下方向に押し込みセットする。

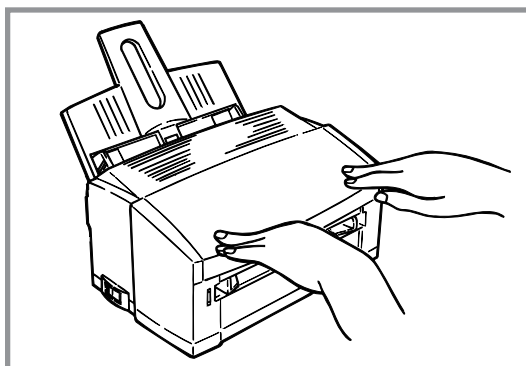
カチッと音がして固定されます。



5. アッパーカバーを閉める。



アッパーカバーが閉まらないときは、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。  
また、アッパーカバーが確実に閉まっていない状態で印刷を行うと、印刷が薄くなったり紙づまりが発生する原因になります。

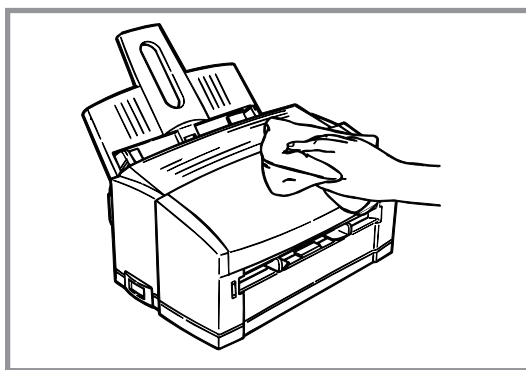


## プリンタの表面の清掃

プリンタの表面が汚れているときに清掃してください。

1. プリンタの電源をOFFにする。
2. プリンタの表面を、水または中性洗剤を含ませてかたく絞った布で拭く。
3. 柔らかい乾いた布で拭く。

水または中性洗剤以外は、絶対に使わないでください。  
また、本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。







# 6章

## 故障かな？と 思ったら



この章では、「故障かな？」と思ったときの原因と処置方法を説明します。「故障かな？」と思わせる症状を「紙づまりのときは」、「印刷がおかしいときは」に分けて説明しています。  
また、安心して本プリンタをご使用いただけるようにユーザーサポートについても説明しています。



印刷がおかしい、正しく動かないなどで修理に出される前に、もう一度マニュアルで原因を確認してみてください。  
故障かな？と思われる症状の処置方法やお使いになる上での制限事項が書かれています。

6

故障かな？と思ったら

# 紙づまりのときは

プリンタ内部に用紙がつまると、コンピュータ画面に警告ダイアログを表示して、プリンタ前面にあるLEDランプが点滅します。



プリンタステータスウィンドウが起動しているときは、ステータスウィンドウでも表示します。

つまった用紙は以下の説明に従って取り除いてください。無理に引き抜こうとすると用紙が破れ、残った紙片がプリンタの正しい用紙送りを妨げることがあります。

ここで説明する処置をしても良くならない場合は、無理をせず添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。

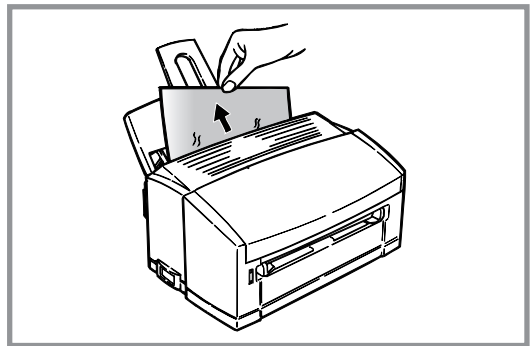


## 給紙口でつまったとき

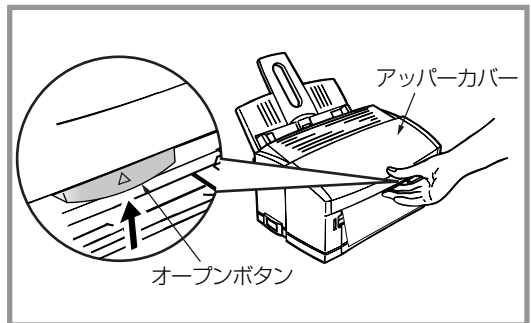
### 1. 用紙を上方向にゆっくりと引いて取り出す。



引き抜けないときは、無理に引き抜こうとせず、「排出口でつまったとき」(126 ページ)を参照してください。



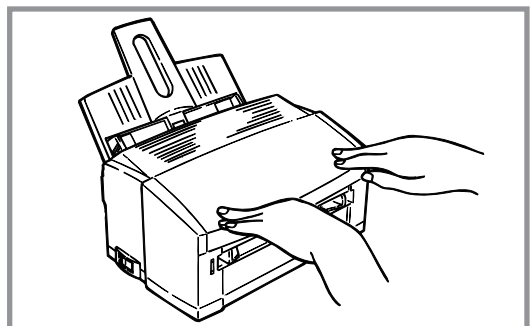
### 2. オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、アッパーカバーを開ける。



### 3. アッパーカバーを閉める。



アッパーカバーを開閉することで、エラーを解除します。



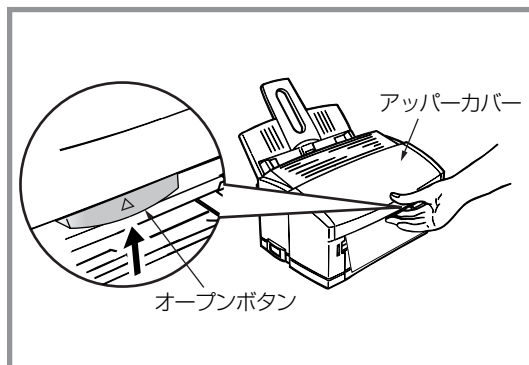
# プリンタ内部でつまったとき

1. オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、  
アッパーカバーを開ける。

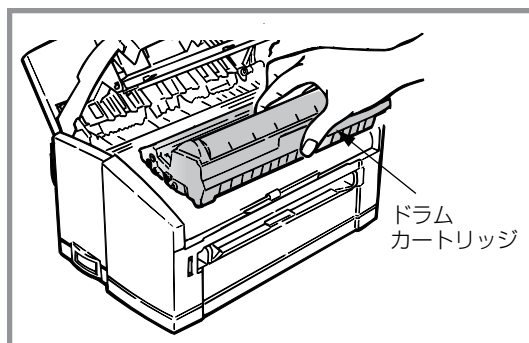


## 注意

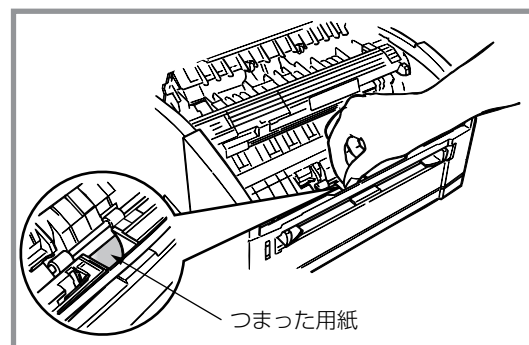
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった用紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。



2. ドラムカートリッジの中央を持ち、手前を上げて  
ロックを外し、静かに取り出す。

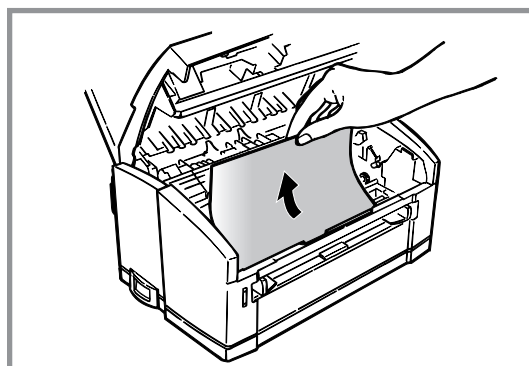


3. つまっている用紙をそっと引き出す。



4. 用紙を上方向にゆっくりと引いて取り出す。

ドラムカートリッジをセットして、  
アッパーカバーを閉めてください。



6

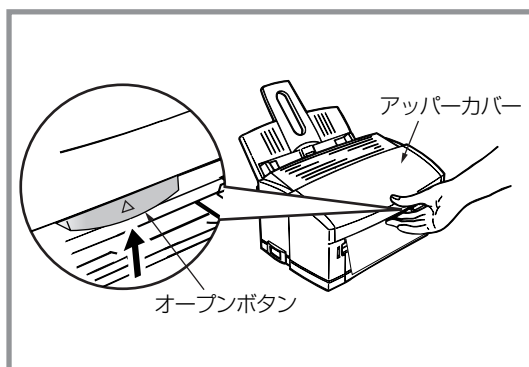
故障かな?と思ったら

## 排出口でつまったとき

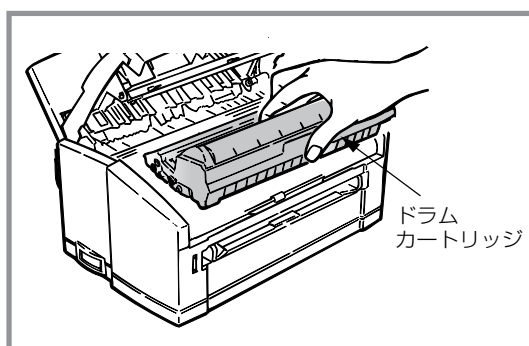
1. オープンボタンを上へ軽く押し上げながら、  
アッパーカバーを開ける。

### 注意

カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった用紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。



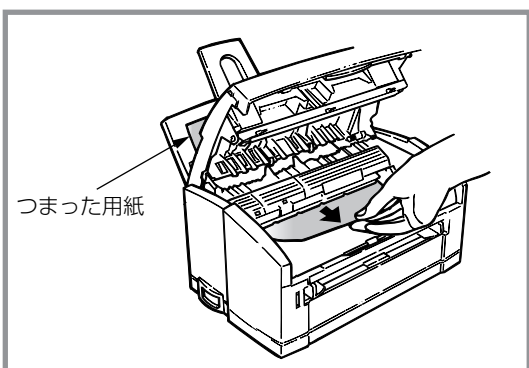
2. ドラムカートリッジの中央を持ち、手前を上げて  
ロックを外し、静かに取り出す。



3. つまっている用紙をプリンタ内側にゆっくり引き出す。



排出口につまった用紙が見えていてもプリンタ手前側に用紙を引き抜いてください。排出口側に引き抜くと、定着ユニットを傷めるおそれがあります。



ドラムカートリッジをセットして、  
アッパーカバーを閉めてください。



## 紙づまり処理後の確認

つまっていた用紙を取り除いたら、紙づまりの再発を防止するために、次の事項を確認してください。

- 用紙の破片が紙づまりした場所に残っていませんか。
- アッパーカバーは確実に閉じられていますか。
- ドラムカートリッジは確実にセットされていますか。
- 用紙ガイドまたは手差しガイドは用紙サイズに合っていますか。
- 用紙は正しくセットされていますか。
- 用紙は規格内のものを使用していますか。また、「用紙について」(76 ページ)に記載されている事柄は守られていますか。
- 用紙の量が多すぎませんか。用紙フィーダの容量は、普通紙の場合坪量64.0g/m<sup>2</sup>(連量55kg 相当)用紙で約100 枚です。
- 片面印刷されている用紙を使用していないか。



紙づまり処置後は、ローラー等に付着したトナーで用紙が汚れることがあります。「クリーニングページ」(118 ページ参照)に従って印刷を行うか、数ページ試し印刷を行うことをお勧めします。  
また、LED ヘッドの清掃やローラーに紙粉がたまっていることがありますのでレジストローラーの清掃をすることをお勧めします。

# 印刷がおかしいときは



印刷がおかしいときは、以下の処置を行ってください。それでも良くならない場合は、無理をせず添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。

## 印刷できないとき

症状	原因と処置方法
電源をONにしても、LEDランプが点灯しない。	<b>電源コードが抜けています。</b> → 電源をOFFにしてから、電源コードをしっかりと差し込んでください。
印刷処理を開始しない。	<b>プリンタケーブルが外れています。</b> → プリンタケーブルを差し込んでください。  <b>プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。</b> → 「使用できるコンピュータとプリンタケーブル」(148ページ)を参照してください。  <b>プリンタドライバが選択されていません。</b> → プリンタドライバを選択し、「通常使うプリンタ」にしてください。  <b>プリンタドライバの出力ポートが間違っています。</b> → プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。  <b>他のインタフェースからの印刷処理を実行中です。</b> → しばらくお待ちください。  <b>共有プリンタとして使用していませんか？</b> → インタフェースの切り替えを自動的に行っていますので、お待ちください。 → 他のコンピュータから印刷を行っています。印刷をいったん終了し、再度行ってください。
印刷処理が中断する。	<b>プリンタケーブルが断線しています。</b> → プリンタケーブルを取り替えてください。
異常音がする。	<b>プリンタ内部に用紙くずや異物があります。</b> → プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
すぐに印刷を開始しない。 印刷を開始するのに時間がかかる。	<b>節電モードから復帰するためにウォームアップを行っています。</b> → 節電モードを無効にするとウォームアップ時間がなくなり短くできます。  <b>ドラムカートリッジがクリーニング動作を行っていることがあります。</b> → 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。  <b>定着器の温度を調節していることがあります。</b> → ウォームアップが終了するまでお待ちください。  <b>他のインタフェースからの印刷処理を実行中です。</b> → しばらくお待ちください。  <b>共有プリンタとして使用していませんか？</b> → インタフェースの切り替えを自動的に行っていますので、お待ちください。 → 他のコンピュータから印刷を行っています。印刷をいったん終了し、再度行ってください。

# 用紙送りがおかしいとき

症状	原因と処置方法
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。 斜めに引き込まれる。	<p><b>プリンタが傾いています。</b> → 安定した水平な場所にプリンタを設置してください。</p> <p><b>用紙が薄すぎるか厚すぎます。</b> → プリンタに適した用紙を使用してください。</p> <p><b>用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。</b> → 適切な温度、湿度で保管された用紙をお使いください。</p> <p><b>用紙に折り目やしわや反りがあります。</b> → プリンタに適した用紙を使用し、反りがある場合は修正してください。</p> <p><b>裏面が印刷された用紙を使用しています。</b> → 一度印刷した用紙は使用しないでください。新しい用紙をお使いください。</p> <p><b>用紙がそろっていません。</b> → 用紙の上下左右を揃えてからセットしてください。</p> <p><b>用紙フィーダに用紙を1枚だけセットしています。</b> → 用紙は複数枚でセットしてください。</p> <p><b>用紙フィーダに用紙が入ったまま用紙を追加しています。</b> → 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右を揃えてからセットしてください。</p> <p><b>用紙がまっすぐにセットされていません。</b> → 用紙フィーダの用紙ガイドを用紙幅に合わせてください。 → 手差し口の手差しガイドを用紙サイズに合わせてください。</p> <p><b>はがきや封筒のセット方向が違っています。</b> → 正しくセットしてください。</p> <p><b>はがき、封筒、OHPシート、ラベル紙、フリーサイズ用紙は用紙フィーダにセットできません。</b> → 手差し口に1枚ずつセットしてください。</p> <p><b>レジストローラーが汚れています。</b> → レジストローラーを清掃してください。(120ページ参照)</p>
用紙が送られない。	<p><b>プリンタドライバの[給紙方法]の選択が間違っています。</b> → 用紙がセットしてある給紙先を選択してください。</p> <p><b>レジストローラーが汚れています。</b> → レジストローラーを清掃してください。(120ページ参照)</p>
つまった用紙を取り除いても復旧しない。	<p><b>用紙を取り除くだけでは復旧しません。</b> → アッパーカバーを開閉してください。</p>
用紙が丸まってしまう	<p><b>用紙が湿気を含んでいます。</b> → 適切な温度、湿度で保管された用紙をお使いください。</p> <p><b>薄い用紙を使用しています。</b> → プリンタドライバの[用紙厚]で[薄い紙]を選択してください。</p>

症状	原因と処置方法
はがきや封筒に印刷すると反りが発生する。	<b>厚い用紙に印刷すると反りが発生します。</b> → 湿気を多く含んでいるなど、用紙の状態によっては反りが発生することがあります。
はがきで縦折れ線が出る。	<b>はがきに湿気が含まれています。</b> → 適切な温度、湿度で保管された用紙をお使いください。
手差し印刷すると紙づまりになる。	<b>用紙が正しくセットされていません。</b> → プリンタが用紙を引き込むまで手を離さないでください。  <b>レジストローラーが汚れています。</b> → レジストローラーを清掃してください。(120ページ参照)



# 思うように印刷できないとき



思うように印刷できないとき、次のような症状になったらプリンタまたはアプリケーションの設定を変えればほとんどの場合は改善されます。

症状	原因と処置方法
パラレル接続でインストールできない。	<p><b>プラグ・アンド・プレイでセットアップできるのはWindows Me/98/95/2000だけです。</b> → Windows NT 4.0は「プリンタの追加によるインストール」(65ページ)からインストールしてください。</p> <p><b>コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。</b> → 双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。</p> <p><b>プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。</b> → 「使用できるコンピュータとプリンタケーブル」(148ページ)を参照してください。</p> <p><b>インストール手順が間違っています。</b> → 「インストール方法の選択」(31ページ)をご覧ください。</p> <p><b>プリンタケーブルが外れています。</b> → プリンタケーブルを差し込んでください。</p> <p><b>切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。</b> → プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。</p> <p><b>インストールの途中で[検索場所の指定]、[場所の指定]ダイアログボックスが表示され先に進まない。</b> → プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、プリンタドライバがあるディレクトリを指定してください。</p> <p><b>インストールを中断しています。</b> → もう一度初めからインストールしてください。</p>
USB接続でインストールできない。(続く)	<p><b>USBで接続できるのはWindows Me/98/2000だけです。</b> → Windows 95/NT 4.0はパラレルインタフェースで接続してください。</p> <p><b>USB接続の場合、Windows 95/3.1からWindows Me/98へアップグレードしたコンピュータでは動作を保証できません。</b> → Windows Me/98をクリーンインストールしたコンピュータもしくはWindows 98からWindows Meにアップグレードしたコンピュータをお使いください。</p> <p><b>コンピュータがUSBインタフェースに対応していません。</b> → デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されているか確認してください。</p> <p><b>プリンタケーブルが規格に合いません。</b> → 「使用できるコンピュータとプリンタケーブル」(148ページ)を参照してください。</p> <p><b>インストール手順が間違っています。</b> → 「インストール方法の選択」(31ページ)をご覧ください。</p> <p><b>プリンタケーブルが外れています。</b> → プリンタケーブルを差し込んでください。</p>




症状	原因と処置方法
USB接続でインストールできない。(続き)	<p><b>USBハブを使用しています。</b> → 二段目以降のUSBハブに接続しています。一段目のUSBハブか、プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。</p> <p><b>インストールの途中で[検索場所の指定]、[場所の指定]ダイアログボックスが表示され先に進まない。</b> → プリンタソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、プリンタドライバがあるディレクトリを指定してください。</p> <p><b>インストールを中断しています。</b> → もう一度初めからインストールしてください。</p> <p><b>Windows Me/98で、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されない。</b> → 「USBインタフェースで接続」の「Windows Me 日本語版の場合」(45ページ)、「Windows 98 日本語版の場合」(51ページ)をご覧ください。</p>
印刷できない	<p><b>プリンタの電源がOFFになっています。</b> → プリンタの電源をONにしてください。すでにONになっている場合は、再起動してください。</p> <p><b>プリンタケーブルが外れています。</b> → プリンタケーブルを差し込んでください。</p> <p><b>切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブなどを使用しています。</b> → プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。</p> <p><b>プリンタドライバの出力ポートが間違っています。</b> → プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。</p> <p><b>他のインタフェースからの印刷を処理しています。</b> → 印刷処理が完了するまでお待ちください。</p> <p><b>プリンタドライバが選択されていません。</b> → プリンタドライバを選択し、「通常使うプリンタ」にしてください。</p> <p><b>双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。</b> → 他のプリンタドライバのプリンタポートの設定を「File」にするか、削除してください。</p> <p><b>USB接続の場合、Windows 95/3.1からWindows Me/98へアップグレードしたコンピュータでは動作を保証できません。</b> → Windows Me/98をクリーンインストールしたコンピュータもしくはWindows 98からWindows Meにアップグレードしたコンピュータをお使いください。</p> <p><b>共有プリンタとして使用していませんか？</b> → インタフェースを自動的に切り替えを行いますのでお待ちください。 → 他のコンピュータから印刷を行っています。印刷をいったん終了し、再度行ってください。</p>
「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」が起る。(続く)	<p><b>アプリケーションがWindowsのバージョンに合っていない。</b> → アプリケーションをアップデートしてください。</p> <p><b>複数のアプリケーションを同時に起動しているとメモリ不足になります。</b> → 使用していないアプリケーションを終了してください。</p>






症状	原因と処置方法
「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」が起こる。(続き)	<p><b>印刷ファイルが壊れている可能性があります。</b> → ファイルを修正したり、同じ文書を新しく作成するなどしてください。</p> <p><b>アプリケーションの必要とするメモリが不足しています。</b> → コンピュータのメモリを増設してください。</p> <p><b>ハードディスクの空きが不足しています。</b> → 不要なファイルを削除してください。</p> <p><b>プリンタドライバが正しくインストールされていない可能性があります。</b> → いったんプリンタソフトウェアを削除(73ページ)し、インストールし直してください。</p>
印刷が遅い。	<p><b>印刷処理をコンピュータ側でも行っています。</b> → 処理速度の速いコンピュータを使用してください。</p> <p><b>プリンタドライバの[解像度]で高解像度を指定しています。</b> → [300dpi]を指定してください。(102ページ参照)</p>
印刷部数などが設定どおりに印刷されない。	<p><b>アプリケーションにより印刷手順が異なります。</b> → プリンタフォルダのプリンタプロパティで設定してください。</p>
プリンタステータスウィンドウが見えない。	<p><b>プリンタステータスウィンドウが最小化されています。</b> → タスクバー上のプリンタステータスウィンドウのアイコンをダブルクリックしてください。</p> <p><b>プリンタステータスウィンドウが起動していません。</b> → スタートメニューからプリンタステータスウィンドウを起動してください。</p> <p><b>プリンタステータスウィンドウがインストールされていません。</b> → プリンタステータスウィンドウのインストール(68ページ)を参照してインストールしてください。</p>
プリンタステータスウィンドウが動かない。ステータスがとれない。	<p><b>2台のコンピュータで共有していませんか？</b> → 2台のコンピュータでプリンタを共有している場合、2台のコンピュータともプリンタステータスウィンドウは使用しないでください。プリンタソフトウェアを一度削除(73ページ)してからプリンタドライバのみインストールしてください。</p> <p><b>ネットワークの共有プリンタで使用していませんか？</b> → クライアント側となるコンピュータではプリンタステータスウィンドウは使用できません。プリンタソフトウェアを一度削除(73ページ)してからプリンタドライバのみインストールしてください。</p>
印刷が他の人の印刷と混ざる。途中のページが印刷されない。	<p><b>2台のコンピュータで共有していませんか？</b> → 2台のコンピュータでプリンタを共有している場合、印刷データによっては、他の人の印刷データが混在することがあります。他の人の印刷が終わってから、再度印刷してください。</p>


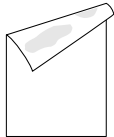
# 印刷に異常が見られるとき



用紙送り性能は、プリンタが設置してある環境、用紙の保管状態によって、大きく違ってきます。「1章 プリンタの設置」(7ページ)で設置場所を確認し、適切な温度、湿度でお使いください。

症状	原因と処置方法
<p>縦方向に白いスジが入る。</p> 	<p><b>LEDヘッドが汚れています。</b> → LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドを拭いてください。(119ページ参照)</p> <p><b>トナーが残り少なくなっています。</b> → トナーカートリッジを交換してください。(112ページ参照)</p> <p><b>異物がつまっています。</b> → ドラムカートリッジを交換してください。(115ページ参照)</p>
<p>縦方向にかすれる。</p> 	<p><b>LEDヘッドが汚れています。</b> → LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドを拭いてください。(119ページ参照)</p> <p><b>トナーが残り少なくなっています。</b> → トナーカートリッジを交換してください。(112ページ参照)</p> <p><b>用紙がプリンタに適していません。</b> → 推奨紙をお使いください。(76ページ参照)</p>
<p>印刷が薄い</p> 	<p><b>ドラムカートリッジが正しくセットされていません。</b> → ドラムカートリッジの左右を下方に押しつけてきちんと固定してください。</p> <p><b>トナーが残り少なくなっています。</b> → トナーカートリッジを交換してください。(112ページ参照)</p> <p><b>用紙が湿気を含んでいます。</b> → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。</p> <p><b>両面に印刷しました。</b> → 一度印刷した用紙の裏面には印刷できません。</p> <p><b>用紙がプリンタに適していません。</b> → 推奨紙をお使いください。(76ページ参照)</p> <p><b>プリンタドライバの[印刷濃度]が[薄い]に設定されています。</b> → [濃い]に設定してください。(97ページ参照)</p> <p><b>プリンタドライバの[トナー節約]設定されています。</b> → [トナー節約しない]に設定してください。(98ページ参照)</p> <p><b>LEDヘッドが汚れています。</b> → LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドを拭いてください。(119ページ参照)</p>

症状	原因と処置方法
黒ベタを印刷すると、部分的にかすれる 	<b>黒ベタ印刷にトナーを十分供給できない場合があります。</b> → 黒ベタの割合を減らしてください。  <b>用紙が湿気を含んでいます。</b> → 適切な温度・湿度で保管した用紙をお使いください。
縦方向に黒いスジが入る。 	<b>ドラムカートリッジに傷がついています。</b> → ドラムカートリッジを交換してください。(115ページ参照)  <b>LEDヘッドが汚れています。</b> → LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドを拭いてください。(119ページ参照)
横方向に黒いスジや点が周期的に入る。 	<b>約50mm周期の場合は、感光ドラムに傷または汚れがついています。</b> → クリーニングページを数回行ってください。それでも直らない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。(115ページ参照)  <b>約20mm周期の場合は、ドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。</b> → クリーニングページを数回行ってください。それでも直らない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。(115ページ参照)  <b>約63mm周期の場合は、定着ユニットに傷がついています。</b> → 「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご連絡ください。  <b>感光ドラムが光にさらされました。</b> → アッパーカバーを閉じたまま数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。(115ページ参照)
白地の部分が薄く汚れる。 	<b>用紙が静電気を帯びています。</b> → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。  <b>用紙が厚すぎます。</b> → プリンタにあった用紙をお使いください。  <b>ドラムカートリッジが正しくセットされていません。</b> → ドラムカートリッジをセットし直してください。  <b>プリンタ内部が汚れています。</b> → クリーニングページを数回行ってください。(118ページ参照)  <b>LEDヘッドが汚れています。</b> → LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドを拭いてください。(119ページ参照)
文字の周辺がにじむ。 	<b>LEDヘッドが汚れています。</b> → LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドを拭いてください。(119ページ参照)  <b>プリンタドライバの[プリンタの印刷濃度]が設定されています。</b> → [薄い]に設定してください。(97ページ参照)  <b>アッパーカバーが正しく閉じられていません。</b> → ドラムカートリッジをセットしなおして、両手でアッパーカバーの左右を押してください。

症状	原因と処置方法
<p>ハガキ、封筒を印刷すると薄く汚れる。</p> 	<p><b>表面あるいは裏面に薄くトナーが付着(かぶり)することがあります。</b>  → ドラムカートリッジの寿命が近づいています。ドラムカートリッジを交換してください。(115ページ参照)</p> <p><b>プリンタドライバの[用紙厚]が設定されています。</b>  → [より厚い紙]に設定してください。(95ページ参照)</p> <p><b>トナー定着が不十分です。</b>  → 間隔をおいて印刷してください。</p> <p><b>用紙の状態により、表面あるいは裏面に薄くトナーが付着(かぶり)することがあります。</b>  → 適切な温度・湿度で保管した用紙をお使いください。</p>
<p>裏面が汚れる。</p> 	<p><b>トナーが少なくなると、用紙の裏面が汚れる場合があります。</b>  → トナーカートリッジを交換してください。(112ページ参照)</p> <p><b>プリンタ内部が汚れています。</b>  → クリーニングページを数回行ってください。(118ページ参照)</p>
<p>黒ペタを印刷すると縦方向にスジがつく。</p>	<p><b>用紙によって、プリンタ使用開始時にスジがつく場合があります。</b>  → 間隔をおいて印刷してください。</p>

# ユーザーサポートについて

NEC は「お客様登録」された方々にさまざまなユーザーサービスを用意しています。ユーザーサポートをお受けになる前に、本章で説明している保証およびサービス内容について確認してください。

## お客様登録申込書について

添付の「お客様登録申込書」に記載されている事項をよくお読みになり、必要事項をご記入の上投函してください。



## 保証について

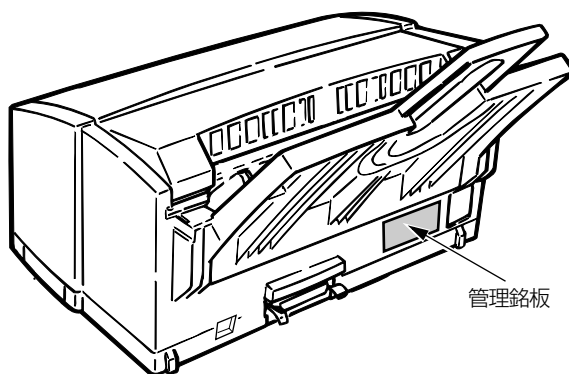
プリンタには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。

保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理いたします。詳細については「保証書」および次ページの「保証期間内の修理」(138 ページ)をご覧ください。

保証期間を過ぎてしまった場合は、「保証期間外の修理」(139 ページ)をご覧くださいの上、プリンタに添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

### ✓ チェック

本体の背面に製品の型式、SERIAL No.(製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります(下図参照)。販売店または、サービス窓口にお問い合わせする際に、この内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一、プリンタが保証期間内に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



管理銘板の位置

# 保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においても安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。下記の保証期間とサービスの内容をご確認ください。

保証期間内		保証期間外
お買い上げ日	お買い上げから2週間	お買い上げから1年
お買い上げ日から2週間以内に ご連絡いただく場合	お買い上げ日の 2週間後～1年間以内に ご連絡いただく場合	お買い上げ日から 1年経過後に ご連絡いただく場合
<b>サービス内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●無償出張修理サービス</li> <li>●無償引き取り修理サービス</li> <li>●無償持ち込み修理サービス</li> </ul>	<b>サービス内容</b> (出張サービスは出張料金が有償となります) <ul style="list-style-type: none"> <li>●無償引き取り修理サービス</li> <li>●無償持ち込み修理サービス</li> </ul>	<b>サービス内容</b> すべて <b>有償サービス</b> となります



## 保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。

種 類	保証期間	概 要	受付窓口*1
無償出張修理サービス	お買い上げ日から2週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。(保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。)	NECフィールディング (株)
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から1年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い(無償)*2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け(無償)するサービスです。(保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。)	NECあんしんサービス便*3
無償持ち込み修理サービス		お客様が直接修理サービス受付窓口へ故障品をお持ち込みいただき、修理完了後に受付窓口がお客様に連絡をして、受付窓口にて修理品をお引き渡すサービスです。(保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。)	NECフィールディング (株)

\*1 受付窓口の所在地、連絡先などは、添付の「NECサービス網一覧表」をご覧ください、インターネット <http://www.fielding.co.jp/per/office/index.htm>をご覧ください。

\*2 配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。

\*3 フリーダイヤル：0120-70-9855

受付日時：月～土 9:00～18:00(日曜、祝日、年末年始を除く)



## 保証期間外の修理

保証期間外の保守サービスは以下のような種類があり、故障の内容等に応じて修理費が必要となります。

種 類	概 要	修理料金	お支払い方法	受付窓口*1
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合がありますのでご了承ください。)保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能です。	機器構成、契約期間に応じた一定料金	契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング (株)
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合がありますのでご了承ください。)ご契約は不要です。	修理料 ＋ 出張料	そのつど清算	
持ち込み修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口へ修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	修理料のみ		
引き取り修理	お客様のご都合で修理品をお持ち込みいただけない場合は、最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。	修理料 ＋ 引き取り料		NECあんしんサービス便*2

\*1 受付窓口の所在地、連絡先などは、添付の「NECサービス網一覧表」をご覧ください。インターネット <http://www.fielding.co.jp/per/office/index.htm>をご覧ください。

\*2 フリーダイヤル：0120-70-9855  
受付日時：月～土 9:00～18:00(日曜、祝日、年末年始を除く)



## ユーザズマニュアルの再購入について

もしユーザズマニュアルを紛失されたときは、下記のPC マニュアルセンターに次のように指定してお申し込みください。ユーザズマニュアル(コピー版)を実費で再購入することができます。

**品名 MultiWriter 1100U ユーザズマニュアル**

ユーザズマニュアルの紛失に備えて、品名をメモしておくようにしてください。

**PCマニュアルセンター**

URL : <http://www.pcmanual.nedox.co.jp/nedox/>

電話 : 03-5476-1900

受付時間 月曜から金曜 10:00~12:00/13:00~16:00

(土曜、日曜、祭日はご利用になれません)

FAX : 03-5476-1967

受付時間 24時間(いただいたFAXに対する回答は翌営業日以降となります。)

## 情報サービスについて

プリンタ製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネット NECホームページ「121ware.com」 URL : <http://121ware.com>

プリンタに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

**NECパソコンインフォメーションセンター**

(電話番号、受付時間などについては、添付の「NECサービス網一覧表」をご覧ください。)

## プリンタソフトウェアをフロッピーディスクで必要な場合

通常プリンタソフトウェアのインストールは、添付のCD-ROM より行いますが、フロッピーディスクを使ってインストールしたい場合は、いったんCD-ROM に収録されているプリンタソフトウェアをフロッピーディスクにコピーしてからインストールします。

フロッピーディスクの作成手順については「CD-ROM のファイル構成」(26 ページ)をご覧ください。

もし、「CD-ROM ドライブを持っていない」などでフロッピーディスクにコピーできない場合は、あらかじめ以下の必要事項をお調べいただき、最寄りのPC クリーンスポットまでご連絡ください。PC クリーンスポットの連絡先は、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。無償でご希望のフロッピーディスクをお送りします。お送りするフロッピーディスクにはNEC TrueType パーコードフォントキットは含まれません。MultiWriter 1100U プリンタソフトウェアのみとなります。

### あらかじめお調べいただく事項

- |                    |  |
|--------------------|--|
| ① プリンタの名称(型番)      | MultiWriter 1100U                          |
| ② プリンタの製造番号        | 保証書をご覧ください。9桁の英数字です。                       |
| ③ ご希望のフロッピーディスクタイプ | 3.5インチ型の1.44MBタイプのみとなります                   |
| ④ ご住所              |  |
| ⑤ ご氏名              |  |
| ⑥ ご連絡先             | 昼間ご連絡がとれる電話番号をお知らせください。また自宅が勤務先かも明記してください。 |

## 修理に出す前に

「故障かな?」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

- ① 電源コードおよびプリンタケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- ② 定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジ、ドラムカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認してください。
- ③ 6章「故障かな?と思ったら」(123ページ)をご覧ください、該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にエラー表示の内容や不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のエラー表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。

### 重要

#### 海外でのご使用について

このプリンタは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合NECの海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず、一切の責任を免除させていただきます。

## プリンタの寿命について

MultiWriter 1100U の製品寿命は印刷枚数3万枚、または使用年数5年のいずれか早いほうです。また印刷枚数ごとに定められている定期保守は必要ありません。

プリンタの寿命を過ぎても継続使用される場合は、「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

## 補修用部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

# プリンタを運搬するとき

引っ越しや修理などでプリンタを運搬するときは、次の手順でプリンタの消耗品を包装してからプリンタを梱包してください。

## 重要

電源がOFFになっていることを確認してから作業を行ってください。

1. トナーカートリッジがセットされたままの状態ドラムカートリッジをプリンタから取り外し、添付されているポリエチレン袋(黒)に入れる。
2. ドラムカートリッジ(トナーカートリッジがセットされた状態)をポリエチレン袋(黒)に入れた状態で、プリンタにセットする。



一度使用したドラムカートリッジ、トナーカートリッジをプリンタ本体内に取り付けたまま輸送すると、プリンタ内部を汚すおそれがありますので、必ず添付のポリエチレン袋(黒)に入れた状態でセットしてください。

ドラムカートリッジ(トナーカートリッジがセットされた状態)をポリエチレン袋に入れた状態でプリンタにセットすると多少セットしづらくなります。ゆっくり、ていねいにセットしてください。アッパーカバーを閉めるときにも注意してください。

3. 用紙フィーダ、ハガキガイド、電源コード、用紙をプリンタから外す。
4. 手差しガイドを中央に寄せる。
5. 用紙フィーダ、ハガキガイド、電源コードなどの添付品を含め、プリンタを梱包する。

購入時の箱や緩衝材がない場合はプリンタに衝撃を与えないよう柔らかいもので保護し、静かに運搬してください。



# プリンタ・消耗品を廃棄するときは

プリンタの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

また、廃棄の際はプリンタからトナーカートリッジ、ドラムカートリッジを取り外してお出しください。



NECは使用済みのトナーカートリッジ、ドラムカートリッジの回収を行っています「消耗品の回収と購入」(111ページ)参照。使用済みのトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは捨てないでください。

# 付 録



## プリンタの仕様

印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする電子写真記録方式
印刷速度	約8枚/分*1(A4サイズ、コピーモード時)
メモリ	標準2MB
ドット間隔(エンジン解像度)	0.0423×0.0423mm(1/600×1/600インチ)
用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、レター、ハガキ*6、往復ハガキ*2、封筒*2、フリー*2
用紙種類	坪量64.0～104.7g/m <sup>2</sup> の普通紙*3、ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙
用紙容量	用紙フィーダ：自動給紙（坪量 64.0g/m <sup>2</sup> 紙*4で約 100 枚）、手差し：1 枚給紙、 ハガキガイド：自動給紙（1 枚給紙）
排紙容量	フェイスアップ（坪量64.0g/m <sup>2</sup> 紙*4で約30枚）
言語	Hyper-W
ウォームアップ	電源投入後40秒以内(25℃)
電源	AC100V±10V
電源周波数	50/60 Hz±1Hz
消費電力	定格：450W、印刷時平均：約170W、待機時平均：約30W、節電モード時：約5W
外形寸法	奥行き：201mm、幅：324mm、高さ：171mm*5
質量	約4.2kg(トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ含む)
対応OS	Windows Me 日本語版、Windows 98 日本語版(Windows 98 Second Edition含む)、Windows 95 日本語版、Windows 2000 日本語版、Windows NT 4.0 日本語版
インタフェース	IEEEstd 1284-1994準拠パラレルインタフェース、USB1.1準拠
コンピュータ	PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)、PC-9800シリーズ(双方向パラレルインタフェース対応機)
使用環境条件	温度：10～32℃、湿度：20～80%(RH)
標準使用条件	500枚/月
製品寿命	印刷枚数30,000枚または使用年数5年のいずれか早い方
騒音（音圧レベル A 補正）	動作時：48dB 以下      待機時：38dB 以下

\*1 自動クリーニング動作にかかる時間を除く。

\*4 連量55kg相当

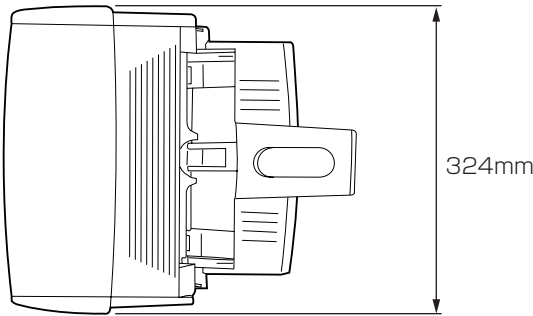
\*6 ハガキガイドによる給紙に対応しています。

\*2 手差し口による給紙に対応しています。

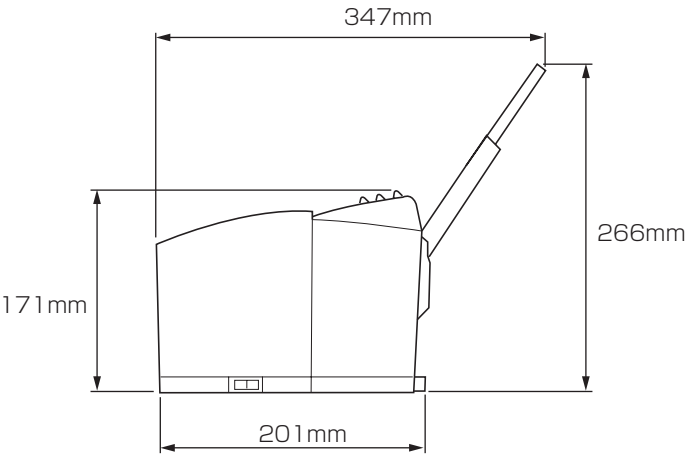
\*5 次ページの用紙フィーダを除く外形寸法参照

\*3 連量55～90kg

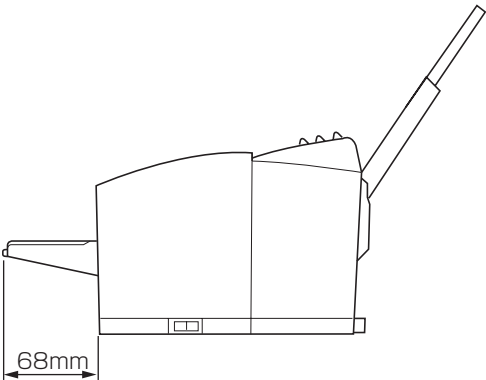
# 外形寸法



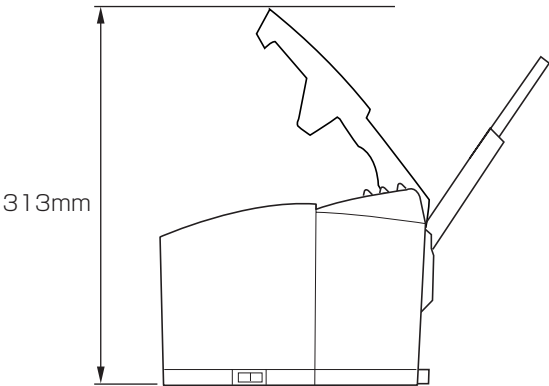
平面図



側面図



ハガキガイド装着時



アッパーカバー開時

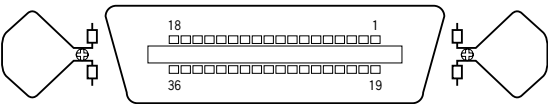
# インタフェースの仕様

インタフェースの仕様を次に示します。

## パラレルインタフェース

- 基本仕様 IEEEstd1284-1994準拠双方向パラレルインタフェース
- コネクタ プリンタ側 36極コネクタ(メス) 57RE-40360-730B-D29A(第一電子製)相当  
ケーブル側 36極コネクタ(オス) 57FE-30360-20N(D8)(第一電子製)相当
- ケーブル IEEE std1284-1994準拠双方向パラレルインタフェースケーブルを使用してください。
- インタフェースレベル ローレベル +0.0~+0.4V / ハイレベル +2.4~+5.0V

### コネクタピン配置



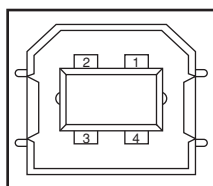
### パラレルインタフェース信号

ピンNo.	信号名	方 向	機 能
1	STROBE	コンピュータ → プリンタ	データ転送の制御に使われます。
2	DATA 1	コンピュータ ↔ プリンタ	8ビットのパラレルデータです。 ハイレベルが“1”、ローレベルが“0”です。
3	DATA 2		
4	DATA 3		
5	DATA 4		
6	DATA 5		
7	DATA 6		
8	DATA 7		
9	DATA 8		
10	ACKNLG	コンピュータ ← プリンタ	データ転送の制御に使われます。
11	BUSY	コンピュータ ← プリンタ	データ転送の制御に使われます。
12	PE	コンピュータ ← プリンタ	データ転送の制御に使われます。
13	SLCT	コンピュータ ← プリンタ	データ転送の制御に使われます。
14	AUTOFEED XT	コンピュータ → プリンタ	データ転送の制御に使われます。
15	—	—	使用していません。
16	GND	—	信号グラウンド
17	FG	—	シャーシグラウンド
18	+5V	コンピュータ ← プリンタ	外部へ電源を供給できません。
19~30	GND	—	信号グラウンド
31	I-PRIME	コンピュータ → プリンタ	ローレベルが約50mS以上連続すると、プリンタが初期化されます。50mS以下でも有効になることがあります。
32	ERROR	コンピュータ ← プリンタ	データ転送の制御に使われます。
33	GND	—	信号グラウンド
34	—	—	使用していません。
35	HILEVEL	コンピュータ ← プリンタ	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	SLCTIN	コンピュータ → プリンタ	データ転送の制御に使われます。

# USBインタフェース

- 基本仕様 USB仕様のRevision 1.1準拠
- コネクタ
  - プリンタ側 Bレセプタクル(メス) アップストリームポート
  - UBB-4R-D14T-1(日本圧着端子製造株式会社製)相当品
  - ケーブル側 Bプラグ(オス)
- ケーブル 2m以下のUSB仕様Revision 1.1適合ケーブル  
(シールドされているケーブル線を使用してください。)
- 伝送モード フルスピード(最大12Mbps±0.25%)
- 電力制御 セルフパワーデバイス

## コネクタピン配列



## USBインタフェース信号

	R1	機 能
1	vbus	電源 (+5V) (赤)
2	D-	データ転送用 (白)
3	D+	データ転送用 (緑)
4	GND	信号グラウンド (黒)
Shell	Shield	



# 印刷範囲と印刷精度

Windowsプリンタドライバの印刷可能領域、および印刷位置精度は次のようになっています。



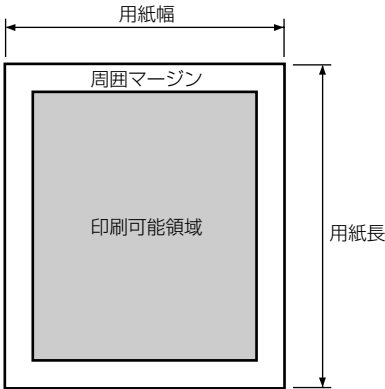
チェック

アプリケーションによっては、印刷可能領域が小さくなる可能性があります。

印刷位置精度は次の範囲です。(用紙フィーダからの印刷時)

- 書き出し位置精度 (a、b)  $\pm 2.0\text{mm}$
- 画像伸縮 (c、d)  $\pm 1\text{mm}/100\text{mm}$  (100mm の長さに対して  $\pm 1\text{mm}$ )
- 用紙の斜行  $\pm 1\text{mm}/100\text{mm}$  (100mm の長さに対して  $\pm 1\text{mm}$ )

用紙	用紙長	用紙幅	周囲マージン
A4	297.0	210.0	6.35
A5	210.0	148.0	6.35
A6	148.0	105.0	6.35
B5	257.0	182.0	6.35
レター	279.4	215.9	6.35
ハガキ	148.0	100.0	6.35
往復ハガキ	200.0	148.0	6.35
封筒1	235.0	120.0	6.35
封筒2	205.0	90.0	6.35
封筒3	235.0	105.0	6.35
フリー*	297.0	210.0	6.35



付録

\* この値はデフォルト値です。用紙長148～297mm、用紙幅90～216mmの範囲で設定できます。周囲マージンは用紙長、用紙幅によって変わりません。

# 使用できるコンピュータとプリンタケーブル

MultiWriter 1100Uで使用できるプリンタケーブルは次の表のとおりです。

コンピュータ		プリンタケーブル*1
PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機（DOS/V対応機）	PC98-NXシリーズ	PC-PRCA-01 PC-CA205*2 PR-UC-01*3
	IBM、富士通、東芝、Compaq、DELL、その他各社	PC-PRCA-01
PC-9800シリーズ デスクトップタイプ ミニタワータイプ	98MATEシリーズ（除くAp・As・Ae・Af） 98MATEサーバシリーズ 98FELLOWシリーズ（除くBA・BX） 98MULTiシリーズ（除くCe） 98MULTi CanBeシリーズ VALUE STARシリーズ CEREB 98FINE PC-H98シリーズ*5	PC-CA202*4 PC-CA204*2
98サーバシリーズ	SV-H98シリーズ*5 SV-98シリーズ	PC-CA202*4 PC-CA204*2
98NOTEシリーズ	Lavieシリーズ Aileシリーズ 98NOTE Light PC-9821Nf・Np・Nx・Nd・Nm・Ne3・Ne2・Nd2 PC-9801NL/A・NS/A	PC-CA202*4 PC-CA204*2
PC-9800シリーズ ラップトップタイプ	PC-9821Ts	PC-CA202*4 PC-CA204*2

\*1 他社のケーブルをお使いになる場合、運用した結果の影響については責任を負いかねます。

\*2 ケーブルの長さは4.0m。

\*3 USBプリンタケーブルに関する最新情報は、情報サービスについて（140ページ）より提供していますので、ご利用ください。

\*4 ケーブルの長さは1.5m。

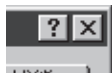
\*5 ハイレゾリューションモードでは、プリンタステータスウィンドウ機能は利用不可。

# 用語解説

## 英数字

### [?] ボタン

Windows Me/98/95/2000、Windows NT 4.0 で、ダイアログボックスの項目についてのヘルプ画面を表示するためのボタン。[?] ボタンをクリックしてからウィンドウ内の項目をクリックすると項目の説明が表示される。



### Administrator (s)

管理者という意味。ネットワークやシステムの管理を行う最高の権限を持っている人。システムアドミニストレータと呼ぶこともある。

### DPI

Dots Per Inchの略。プリンタの解像度などを表す単位。1インチ当たりのドット数。(→解像度)

### IEEE1284・インタフェース

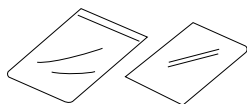
プリンタとコンピュータ間の通信仕様のひとつ。8ビットパラレルデータに制御信号を加えてプリンタ用のインタフェース規格として広く使用されている。本プリンタでは標準の36ピン・パラレルコネクタで利用できる。

### Letter(レター)

11×8.5インチ(約279×216mm)の用紙のこと。主にアメリカ合衆国で社外内の文書に使われている。

### OHPフィルム

OHP(オーバーヘッドプロジェクター)用の透明なシート。プレゼンテーションなどに使用する。印刷するときは、手差し給紙を用いる。



### OS

Operating Systemの略。オペレーティングシステム。コンピュータのハードウェア、ソフトウェアを有効に利用するために総合的管理を行うソフトウェアのこと。

### PPM

Pages Per Minuteの略。1分間に印刷できるページ数のことでプリンタの印刷速度を表す単位。

### TrueType

アップル社とマイクロソフト社が開発したソフトウェアで、Macintosh用のアウトラインフォントを用いた画面表示と印刷を行う。どんなアプリケーションソフトからでも利用できるアウトラインフォントが使えるので、文字サイズが大きくなってもギザギザにならない。

## USB

Universal Serial Busの略。キーボード、マウス、スピーカー、モデム、プリンタなどの周辺機器とコンピュータの間を統一したコネクタとケーブルで接続できるインタフェース。本プリンタではUSBコネクタを装備している。

### Windows 2000

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。Windows NTの堅牢性とWindows 98の機能を合わせもつ、ローエンドからハイエンドまですべての領域をカバーするOS。Windows NT 4.0の後継にあたる。

### Windows 95

マイクロソフト社が開発した個人ユーザ向けOS。Windows 3.1の後継にあたる。

### Windows 98

マイクロソフト社が開発した個人ユーザ向けOS。Windows 95の後継にあたる。不具合の修正と機能の強化を図ったアップデート版としてWindows 98 Second Editionもある。

### Windows Me

マイクロソフト社が開発した個人ユーザ向けOS。Windows 98の後継にあたる。主にマルチメディア、ネットワークなどの機能強化が図られた。

### Windows NT

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。サーバとして用いられることが多い。

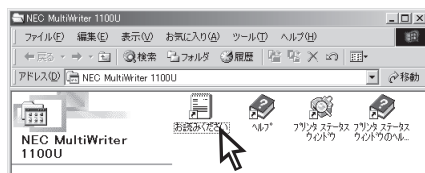
### Windows アプリケーション

Windows専用のソフトウェアプログラム。Windowsオペレーティングシステム(OS)がないと起動できない。

## 五十音順

### アイコン

アプリケーションやドキュメントなどWindowsのいろいろな要素を表す小さな絵。



## アウトラインフォント

文字の形を直線や曲線で表された輪郭として記憶し、出力時にその文字データを論理的に処理して表現すること。文字サイズの自由な設定や文字の変形が可能となり、ドット密度に関係なく美しい文字を表現できる。

## アプリケーション

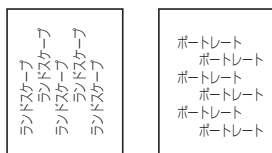
文書作成や作図など特定の作業に使うプログラム。

## アンインストール

インストールしたソフトウェアを取り除く作業。

## 印刷の向き

用紙に対して文字やグラフィックが印刷される方向。横長（ランドスケープ）と縦長（ポートレート）がある。



## 印刷範囲

プリンタ用紙に印刷ができる限界のこと。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

## インストール

一般にはシステムや装置を設定するという意味。ソフトウェアではOSやアプリケーションをコンピュータに組み込むという意味。

## インタフェース

2つの装置（デバイス）を通信できるように接続するための仕様、ケーブルシステム。本プリンタの場合、標準のコネクタでセントロニクスデータコンピュータ社IEEE 1284に準拠したインタフェースと、USB 1.1に準拠したインタフェースが利用できる。

## ウィンドウ

アプリケーションやドキュメントが表示される画面上の領域で開いたり、閉じたりすることができる。



## ウォーターマーク

印刷データの背景にすかし印刷を行う機能。（本プリンタでの設定方法は4章を参照）

## ウォームアップ

プリンタの電源をONにした後、ヒートローラーが一定の温度まで上昇して印刷が可能になるまでの状態をいう。

## 解像度

プリンタが文字や画像を印刷するときの細かさのこと。1インチ（25.4mm）当たりのドット数で表す（単位はDPI）。

## 紙づまり

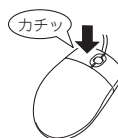
用紙がつまってプリンタが動作しなくなった状態をいう。

## クライアント

ネットワークを介して他のコンピュータ（またはサーバー）にアクセスしている利用者、または利用者のコンピュータ。

## クリック

マウスのボタンを押して素早く放す操作のこと。



## コントラスト

グラフィックなどの明るい部分と暗い部分の差の度合い。

## コントロールパネル

Windowsでキーボードやマウスの使用条件、スピーカーの音量、スクリーンセーバーの種類などといった設定を行うための画面をいう。

## サーバー

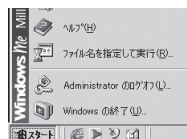
ネットワークを通じて他のコンピュータから要求を受け、それを処理するコンピュータやプログラムをいう。サーバーの代表的なものとして、ファイルサーバー、プリントサーバー、コミュニケーションサーバー、メールサーバー、Webサーバー、FTPサーバーなどがある。

## ジョブ

コンピュータが行う一連の処理を指す。たとえば、1つのファイルを印刷する処理が1件の印刷ジョブになる。また、印刷の中止や排出はこのジョブ単位で行われる。

## 「スタート」ボタン

Windows Me/98/95/2000、Windows NT 4.0でプログラムの起動やファイルの検索、Windowsの終了などを行うことができるボタン。



## 節電状態

消費電力を節約するために、プリンタ内部の定着ユニットの温度を下げ、モーターの回転を止めた状態です。印刷してから節電時間として設定した時間が経過すると、自動的に節電状態になります。

## 双方向通信

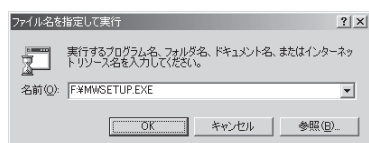
コンピュータとプリンタとの間で、情報のやり取りをする通信形態のこと。コンピュータから印刷データが送られるだけでなく、プリンタからもコンピュータに情報を送ることができるので、印刷の状況がプリンタステータスウィンドウで、正確にわかる。双方向通信にはセントロ接続が双方向通信可能なプリンタインタフェースを装備したコンピュータで接続されていることが必要。

## ソフトウェア

コンピュータやプリンタなどハードウェアに作業を実行させるための命令の集まり。プログラム、アプリケーション、オペレーティングシステム、プリンタドライバなどが含まれる。

## ダイアログボックス

プリンタの設定や操作のために画面に表示されるボタンやリストボックスを持ったウィンドウ。



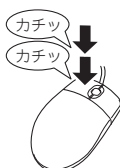
## タイトルバー

ウィンドウやダイアログボックスのタイトルを示す、横向けのバー。多くのウィンドウでは、[コントロールメニュー] ボックスや [最大表示]、[アイコン化]、[最小化] ボタンなどもついている。



## ダブルクリック

マウスのポインター(矢印)を動かさず、マウスのボタンを素早く2回押して放す動作。アプリケーションを起動するときなどに使う。



## チェックボックス

ダイアログボックスの中の小さな正方形で、ON / OFFの切り替えができるオプション(機能)を示す。ONになるとチェックボックスに✓印が表示される。

## 通常使うプリンタ

アプリケーションで[印刷]コマンドを実行したときにその印刷データを印刷するプリンタ。本プリンタで印刷を行う前に必ず[通常使うプリンタ]として設定しておく必要がある。

## 坪量

用紙の重さを表す単位。用紙1枚1m<sup>2</sup>単位の重さをいう。(本マニュアルで使用している用紙の坪量は、81.0g/m<sup>2</sup>)

## ツールバー

ウィンドウのメニューバーの下ボタンがついている部分。

## 定着ユニット

用紙上のトナーを熱によって溶かし、圧力を加えて用紙に固定させるためのもの。ヒートローラーとプレッシャーローラーで構成されている。

## ドライバ

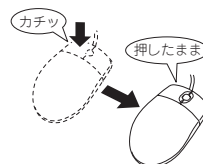
周辺装置やそのインタフェースをコントロールするプログラム

## ドライブ名

ハードディスク内やフロッピーディスク、CD-ROMドライブなどの領域に割り当てられている文字。「A」や「C」など。

## ドラッグ

マウスのボタンを押したまま、マウスを動かす動作。例えば、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動させることができる。



## ネットワーク

複数のコンピュータや周辺機器をケーブルまたは他の手段を用いて接続し、情報を交換したり機器を共有したりできるようにしたコンピュータの集団。

## ハードウェア

コンピュータ本体、キーボード、マウス、コンピュータやプリンタなどコンピュータシステムを構成する個々の機器またはそれらの総称。(⇔ソフトウェア)

## パラレルインタフェース

コンピュータと周辺機器との間のデータ伝送方式のひとつ。複数ビットのデータを同時に転送する。代表的なものにセントロニクスがあり、プリンタなどの周辺機器との接続に使用する。

## ヒートローラー

定着ユニットにあり、プレッシャーローラーと共に熱と圧力でトナーを定着させる働きをする。

## フェイスアップ

プリンタや複写機で、用紙の印刷面が上向きで出力されてくる状態のこと。(⇔フェイスダウン)

## フェイスダウン

プリンタや複写機で、用紙の印刷面が下向きで出力されてくる状態のこと。(⇔フェイスアップ)

## フォント

同じ外観、サイズ、スタイルの文字、数字、記号またその他のシンボル等の集合。

## ブライトネス

グラフィックなどの明るさの度合いを調整します。

## プラグ・アンド・プレイ

Windows Me/98/95/2000 で採用された、新しい周辺機器をコンピュータに取り付けるだけで自動的にインストールを実行する機能。

## プリンタケーブル

コンピュータとプリンタを接続するケーブル。インタフェースケーブルとも呼ばれる。

## プリンタドライバ

コンピュータとプリンタの間のやり取りを仲介するプログラム。インタフェースやフォントの指定、インストールされたプリンタの機能などの情報を、Windowsに提供する。

## プリントサーバー

ネットワーク上のプリンタの制御を行い、他のコンピュータにプリントのサービスを行うコンピュータ。プリントサーバーはクライアントがプリンタを共有できるようにする。

## プロパティ

オブジェクトの属性のこと。Windows Me/98/95/2000/NT 4.0では、タイトルの色の設定やプリンタの設定状態などを示す用語として広く使われている。Windows Me/98/95/2000/NT 4.0のアプリケーションガイドラインでは、マウスの右ボタンをクリックすることにより、いつでもオブジェクトのプロパティを表示させることができる。

## ポイント（マウスの）

マウスのポインターを目的の項目の上に置く動作。

## ポイント（文字の）

印刷される活字の大きさの単位で、1ポイントは1/72インチ。

## ポート

プリンタなどの装置をコンピュータに接続するために使う接続先。

## ポートレート

用紙を縦長にした内容で印刷する印刷フォーマットのこと。（↔ランドスケープ）

ポートレート  
ポートレート  
ポートレート  
ポートレート  
ポートレート  
ポートレート

## ボタン

ダイアログボックス中のボタンの絵。選択した動作の実行やキャンセルを行う。[OK] ボタンや [キャンセル] ボタンなどがある。



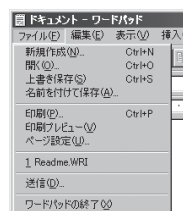
## マウスポインター

マウスの動きに応じて画面上を移動する矢印の形をしたマーク。ポインターの形は設定やアプリケーションによって異なる。



## メニュー

ウィンドウで利用できるコマンドの一覧。メニュー名をクリックするとメニュー名に関連するコマンドの一覧が表示される。



## メニューバー

すべてのメニュー名が表示されるバー。ほとんどのアプリケーションで、このバーはタイトルバーの下に表示される。（→タイトルバー）



## メモリ

データを保存する装置。または情報やプログラムの一時的な記憶場所。

## ラジオボタン

ダイアログボックスで複数の項目の中から一つを選ぶためのボタン。どれかを選択すると、それまでONだったものが連動してOFFになる。



## ランドスケープ

用紙を横長にした内容で印刷する印刷フォーマットのひとつ。（↔ポートレート）

ランドスケープ  
ランドスケープ  
ランドスケープ  
ランドスケープ  
ランドスケープ

## リストボックス

ユーザに対して、項目の一覧を表示するためのボックス。通常、現在選択されている項目を表示している。

## 連量

用紙の重さを表す単位。一般に788×1091mmのサイズ用の紙1000枚当たりの重さをいう（本マニュアルで使用している用紙の連量は70kg）。

## ローカルプリンタ

コンピュータと直接プリンタケーブルで接続しているプリンタ。

# 索引

## C

CD-ROM .....	11
のファイル構成 .....	26
プリンタソフトウェア .....	26

## L

LED ヘッド .....	12, 119
LED ランプ .....	12, 18
状態 .....	18
点灯しない .....	128

## M

MultiWriter 1100U .....	11
-------------------------	----

## N

NEC サービス網一覧表 .....	11
--------------------	----

## O

OHP シート .....	76, 77, 80, 83
OS .....	iv, 143

## U

USB .....	iv
USB インタフェース .....	29
コネクタ .....	12
～で接続 .....	45
で接続する .....	24
USB 接続 .....	
インストールできない .....	131

## W

Windows NT 4.0 日本語版 .....	65
Windows 2000 日本語版 .....	42, 62
Windows 95 日本語版 .....	38
Windows 98 日本語版 .....	35, 51
Windows Me 日本語版 .....	32, 45, 68
WYSIWYG .....	iv

## ア

アース線 .....	18
アース端子 .....	19

アップパーカバー .....	12, 13
安全上のご注意 .....	2

## イ

異常音 .....	128
[イメージ] シート .....	99
印刷 .....	
～できない .....	132
ウォーターマークを～ .....	100
薄い .....	134
裏面が汚れる .....	136
遅い .....	133
思うように印刷できないとき .....	131
～がおかしいとき .....	128
かすれる .....	135
黒ベタ .....	135, 136
高解像度で～ .....	96
時間がかかる .....	128
処理が中断する .....	128
処理を開始しない .....	128
白地の部分が薄く汚れる .....	135
精度 .....	147
～設定方法 .....	87
～速度 .....	143
縦方向にかすれる .....	134
縦方向に黒いスジ .....	135
縦方向に白いスジ .....	134
縦方向にスジ .....	136
～できないとき .....	128
～に異常が見られるとき .....	134
にじむ .....	135
～の位置をずらす .....	104
ハガキ、封筒が薄く汚れる .....	136
速く～ .....	102
範囲 .....	147
複数ページを1枚に～ .....	95
～方式 .....	143
横方向に黒いスジや点 .....	135
印刷位置補正 .....	104, 107
印刷濃度 .....	97, 107
印刷の向き .....	89
[印刷品質] シート .....	96, 97, 99, 102
[インストールプログラム]	
～からのインストール .....	70
インストール方法の選択 .....	31
インターフェース .....	
USB .....	146
インタフェース .....	143
USB .....	29
～の仕様 .....	145
パラレル .....	145

## ウ

ウォーターマーク .....	100
[ウォーターマーク] シート .....	100
ウォームアップ .....	103, 143
運搬 .....	142

## オ

お客様登録申込書 .....	137
重さ .....	143

## カ

海外でのご使用について .....	141
外形寸法 .....	143, 144
回収	
トナーカートリッジの～ .....	111
ドラムカートリッジの～ .....	111
解像度 .....	96, 102
画像印刷 .....	98
紙づまり .....	124
給紙口 .....	124
～処理後の確認 .....	127
排出口 .....	127
プリンタ内部 .....	124
管理銘板 .....	137

## キ

給紙機能 .....	iv
給紙口でつまったとき .....	124
給紙先	
～を変更する .....	92
給紙方法 .....	92
共有プリンタ .....	iv

## ク

クリーニングページ .....	118
-----------------	-----

## ケ

警告ラベル .....	1
契約保守 .....	139

## コ

購入	
トナーカートリッジの～ .....	111
ドラムカートリッジの～ .....	111
故障 .....	123
固定用部材	
～を取り外す .....	13
コントラスト .....	98
コンピュータ .....	143
使用できる～ .....	148
～に接続する .....	22

## サ

サーバ .....	27, 28
再購入	
ユーザズマニュアル .....	140
再生紙 .....	77, 78
削除	
プリンタソフトウェア .....	73

## シ

質量 .....	143
修理	
～に出す前に .....	141
保証期間外の .....	139
保証期間内の .....	138
縮小印刷 .....	101
出張修理 .....	138, 139
寿命 .....	143
仕様	
インタフェースの～ .....	145
使用環境条件 .....	143
使用できる～	
コンピュータ .....	148
プリンタケーブル .....	148
消費電力 .....	143
商標 .....	ii
情報サービス .....	140
消耗品 .....	110
トナーカートリッジ .....	110
ドラムカートリッジ .....	111

## ス

図形のパターン .....	98, 99
スタック .....	21
[ステータスウィンドウの設定] シート .....	107
スペース. 設置 を参照	

## セ

清掃 .....	118
LED ヘッドの～ .....	119
クリーニングページ .....	118
プリンタの表面の～ .....	121
レジストローラーの～ .....	120
設置 .....	7
～してはいけない場所 .....	9
～に必要なスペース .....	8
節電モード .....	103, 107

## ソ

[その他] シート .....	99
-----------------	----



## ツ

通気孔 .....	12
-----------	----

## テ

定形外用紙 .....	80, 90
定着ユニット .....	12
ディザリング .....	98, 99
手差し .....	92
手差し印刷	
紙づまり .....	130
手差しガイド .....	12, 13
手差し口	
～に用紙をセットする .....	83
デモ印刷 .....	107
電源 .....	143
～周波数 .....	143
～を入れる .....	18
電源コード .....	11
～を接続する .....	18
電源コネクタ .....	12
電源スイッチ .....	12, 13

## ト

お客様登録申込書 .....	11
特長 .....	iv
とじ代 .....	94
トナーカートリッジ .....	11, 12, 110
交換の目安 .....	110
～の交換 .....	112
～の購入 .....	111
保管方法 .....	110
～を取り付ける .....	16
トナー節約 .....	98, 99
ドラムカートリッジ .....	12, 111
交換の目安 .....	111
～の交換 .....	115
～の購入 .....	111
保管方法 .....	111

## ハ

廃棄するときは .....	142
排出 .....	21
逆順 .....	93
昇順 .....	93
排出口でつまったとき .....	127
排出順の設定 .....	93
排紙容量 .....	143
はがき	
反りが発生 .....	130
縦折れ線 .....	130
ハガキ .....	76, 77, 79
ハガキガイド .....	11
～にハガキをセットする .....	84
箱の中身 .....	11

パラレル接続	
インストールできない .....	131
パラレルインタフェース .....	28
～コネクタ .....	12
で接続する .....	23

## ヒ

引き取り修理 .....	138, 139
標準使用条件 .....	143

## フ

封筒 .....	77, 79
反りが発生 .....	130
複数ページ	
境界線 .....	95
普通紙 .....	76, 77, 78
ブライトネス .....	98
「プラグ・アンド・プレイ」 .....	31
USB インタフェースで接続 .....	45
～によるインストール .....	32
パラレルインタフェースで接続 .....	32
プリンタ	
寿命 .....	141
仕様 .....	143
内部でつまったとき .....	124
～の状態を確認する .....	105
～の設置 .....	7
プリンター	
～の寿命 .....	141
～の清掃 .....	118
プリンタケーブル	
使用できる～ .....	148
プリンタステータスウィンドウ .....	25, 103, 104, 105
動かない .....	133
主な機能 .....	106
～のインストール .....	68
見えない .....	133
プリンタソフトウェア	
のインストール .....	25
～の動作環境 .....	27
の容量 .....	28
フロッピーディスクで必要な場合 .....	140
～を削除する .....	73
プリンタドライバ .....	25, 108
～の初期設定を変更する .....	108
プリンタのクリーニング .....	107
「プリンタの状況」シート .....	106
「プリンタの設定」シート .....	103, 106
プリンタの追加	
～によるインストール .....	59
プリントサーバ .....	27
フロッピーディスク	
～からのインストールは .....	26
プリンタソフトウェア .....	140
を作成してインストールする .....	26

<b>へ</b>	
ページの配置 .....	95
<b>ホ</b>	
保守 .....	109
補修用部品 .....	141
保守サービス .....	138
保証	
～について .....	137
保証書 .....	11
ポリエチレン袋（黒） .....	11
<b>ム</b>	
無償持ち込み修理 .....	138
<b>メ</b>	
名称 .....	12
メインカバー .....	13
メモリー .....	143
[メンテナンス] シート .....	103
<b>モ</b>	
持ち込み修理 .....	139
<b>ユ</b>	
ユーザサポート .....	137
ユーザ定義サイズ .....	90
<b>ヨ</b>	
用紙	
送られない .....	129
～サイズ .....	143
種類 .....	143
使用できる～ .....	76
～とプリンタドライバの [用紙厚] 設定について ...	81
～についての注意事項 .....	78
～の設定を変更する .....	88
～のセット .....	75
～の保管方法 .....	81
丸まってしまう .....	129
容量 .....	143
～をセットする .....	82
用紙厚 .....	89, 107
用紙ガイド .....	12
用紙サイズ .....	89
[用紙] シート .....	89, 91, 92, 101

用紙フィーダ .....	12
～に用紙をセットする .....	82
～を取り付ける .....	15
用紙フィーダー .....	11, 13
用紙をセットする	
手差し口 .....	83
ハガキガイド .....	84
用紙フィーダ .....	82
より進んだ使い方 .....	87

<b>ラ</b>	
ラベル紙 .....	76, 77, 80

<b>リ</b>	
リセット .....	107

<b>レ</b>	
[レイアウト] シート .....	94, 95
レジストローラー .....	120





当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

#### 高調波ガイドライン適合品

この装置は、経済産業省通知の家電・汎用品  
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

#### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

ユーザズマニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

#### 漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。

#### 電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

#### 海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

# NEC MultiWriter 1100U ユーザーズマニュアル

---

2001年 7月 初版

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号

---

# MultiWriter 1100U

ページプリンタ

